

**おおた 子どもの生活応援プランに関する活動状況等
調査報告書**

平成 30 年3月

大田区福祉部福祉管理課

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的、実施概要.....	1
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 回答状況.....	1
2. 報告書の構成と結果の概要	2
(1) 報告書の構成.....	2
(2) 第2章の集計結果の表示方法について	2
(3) 調査結果の概要	2
(4) 指標について.....	3
第2章 調査結果	4
1. プランに関連する取り組みの実施および実施検討状況.....	4
2. 取り組み実施団体および実施検討団体の団体・法人の種別	5
3. 活動実施状況	7
(1) 活動テーマ・領域	7
(2) 他の活動団体との連携・協働	8
(3) 対象者・利用者	9
(4) 拠点・場所	10
(5) 今後の展望	11
(6) 課題	12
4. 検討状況	13
(1) 検討中のテーマ・領域	13
(2) 検討中の対象者・利用者層	14
(3) 検討中の活動拠点・場所.....	15
(4) 検討中の課題.....	16

第3章 プランの推進に資する活動状況の詳細-----	17
1. 区内の活動状況の全体像	17
(1) 本調査による区内全域の状況の全体像	17
(2) 区内の活動拠点・場所（平成30年3月時点）	18
2. 区内の活動領域別の活動状況詳細	24
(1) 活動状況詳細に関する個票の見方	24
(2) 施策分野別の取り組みの状況	25
① 「柱1 経験・学力」に関する取り組み	25
② 「柱2 生活・健康」に関する取り組み	73
③ 「柱3 居場所・包摂」に関する取り組み	92
関連資料 -----	117
1. 区内で活動しているこども食堂	118
2. 区内で行われている地域活動	119
調査票 -----	123

第 1 章 調査の概要

1. 調査の目的、実施概要

(1) 調査の目的

大田区では、平成 28 年 4 月に学識経験者・地域代表・関係機関からなる、「大田区子どもの貧困対策に関する計画検討委員会」を設置し、実態調査や効果的な施策展開に関する検討、協議を重ね、平成 29 年 3 月に「おおた 子どもの生活応援プラン（大田区子どもの貧困対策に関する計画）」（以下、「プラン」という。）を策定した。

本調査は、子どもの貧困を地域共通の課題と捉え、区民との連携によるプラン推進を図るため、子どもの貧困対策の視点から区民活動に関する状況を把握することを目的とする。地域におけるプランに関連する活動や取り組み（以下、「取り組み」という。）の実施状況と検討状況を調査し、地域分布や今後の意向などを把握することで、プランの推進に寄与する活動のさらなる活性化と、ネットワーク構築のための基礎資料とする。

(2) 調査の概要

調査は、以下のとおり実施した。

図表 1-1 おおた 子どもの生活応援プランに関する活動状況等調査概要

項目	概要
実施時期	平成 29 年 9 月 26 日～10 月 18 日 ※一部、調査期間後に回収した調査票についても集計に含めた。
調査対象	・ 大田区区民活動情報サイト登録団体（自治会・町会を除く） ・ 大田区社会福祉法人協議会参加法人
実施方法	①郵送による配布、郵送あるいは電子メールによる回収 ②電子メールによる配布、回収 ※ ①の電子メールによる回収は、大田区ホームページから調査票をダウンロードし、電子メールにて調査票を返送する方法
調査項目	・ 団体の基本情報（団体名、代表者名、所在地等） ・ 「おおた 子どもの生活応援プラン」の施策分野に沿った団体の活動内容 ・ 活動の実施状況 ・ 活動の検討状況

(3) 回答状況

回答状況は以下のとおりである。

図表 1-2 おおた 子どもの生活応援プランに関する活動状況等調査の回答状況

配布数	実回答数・回答率	有効回答数・回答率
496 件	144 件 (29.0%)	141 件 (28.4%)

※今回の調査対象とした「大田区区民活動情報サイト」登録団体には、子どもを対象としない団体も多く含まれているが、プランの周知と、普段の活動とは別に子ども向けのイベントを企画する可能性も考慮し、等しく送付した。

2. 報告書の構成と結果の概要

(1) 報告書の構成

調査の概要を示した第1章(本章)に続き、第2章では調査の集計結果を報告する。第3章では、プランの推進に資する活動を本区の地図上及び一覧表で示した後に、個々の団体の活動内容がわかるよう施策分野ごとに活動状況の個票を掲載した。また、関連資料として、区内で展開しているこども食堂に関する情報と、他の調査から把握した区内のPTA、青少年団体など、子どもの生活や学びを支える活動を行う団体に関する情報を掲載した。

(2) 第2章の集計結果の表示方法について

- 本報告書の第2章では、調査票の設問順に集計結果を掲載している。
- 各集計結果の母数は「n=〇〇」と表記している。
- 集計結果の割合は小数点以下第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- 回答の比率(%)は、その質問の回答数を基礎として算出しているため、複数選択の設問はすべての比率を合計すると、100.0%を超える場合がある。

(3) 調査結果の概要

① プランに関連する取り組みの実施状況

本調査を集計した平成30年3月時点で、66団体が把握された。

② 取り組み実施団体の団体・法人の種別について

取り組みを実施している団体の団体・法人の種別をみると、45.5%が任意団体となっている。

③ 活動テーマ・領域について(活動テーマ・領域に関する詳細はP6参照)

取り組みに最も関連の深いテーマを、区の施策の柱別でみた場合、「柱1 経験・学力」に関する取り組みが最も多かった。活動テーマ・領域においても、「1-2」(子どもの自立する力を育む経験の機会を提供)に関連する活動が最も多くなっている。

④ 連携や協働の状況について

取り組みの75.9%について、他の団体と連携・協働したことがあると回答された。

自由記述では、連携・協働の相手として行政機関をはじめ、NPO法人等の他団体、学校、PTA、自治会・町会、一般企業など、幅広い対象と連携・協働していることがうかがえた。具体的には、取り組みの共同実施や、チラシ配布・設置などの広報、講師派遣、実施場所の提供などの回答が多くみられた。

⑤ 対象者・利用者について

取り組みの対象者・利用者は、43.7%が「特に限定していない（不特定多数を受け入れ）」と回答した。また、対象者・利用者を限定している場合は、「小学生」を対象者とする取り組みが最も多くなっている。

すべての子どもを分け隔てなく対象とする取り組みが、地域活動の得意領域であることがうかがえる結果となった。

⑥ 拠点・場所について

取り組みが実施されている拠点・場所として、最も多かったエリアは入新井地区、次いで蒲田西地区であった。

⑦ 今後の展望について

取り組みの今後の展望として、質を高めていきたい、活動の拠点数や対象とするエリアを増やしたい、支援する対象者を広げたい、実施頻度を増やしたい等、活動の拡大についての回答が多数みられた。

自由記述では、「他団体との連携・協働を強化したい」「ボランティアなどの人材を増やして活動の範囲や質を高めたい」「活動場所が定期的に確保できれば対象地域を広げたい」など、積極的に取り組みの質や対象範囲を広げたいという記述が数多くみられた。

⑧ 課題について

取り組みの課題として、活動資金・物資が足りないとの回答が最も多く、次いで人材が足りないという回答が多くみられた。

⑨ 取り組みの検討状況について

取り組みの検討状況について、「1-2」（子どもの自立する力を育む経験の機会を提供）と、「3-2」（保護者の孤立防止に向けた支援）のテーマ・領域に関連する取り組みが最も多く挙げられた。

（4） 指標について

プランの推進に当たり、設定した指標のうち「本計画の推進に資する事業を担う活動団体・拠点数」については、本調査結果を元に以下のとおりとする。

把握方法		団体・拠点数
①	本調査において、プランに関連する活動や取り組みを実施していることが確認できた団体	66
②	区内で展開しているこども食堂（P118 参照）のうち①との重複を除いた拠点数	6
合 計		72

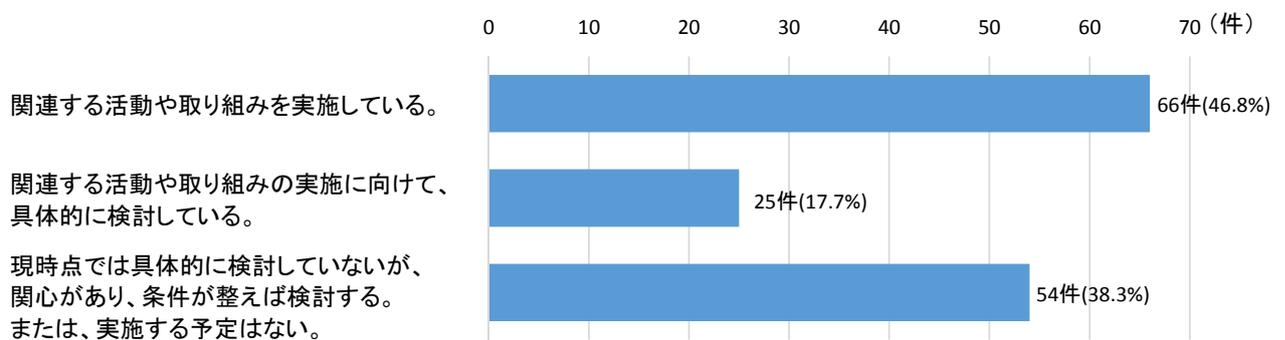
第2章 調査結果

1. プランに関連する取り組みの実施および実施検討状況

プランに関連する活動や取り組みの実施状況について尋ねたところ、66団体が「関連する活動や取り組みを実施している」と答え、25団体が「関連する活動や取り組みの実施に向けて具体的に検討している」と答えた。

設問 貴団体では、「おおた 子どもの生活応援プラン」に関連のある活動や取り組みを実施していますか。または、今後実施することを検討していますか。あてはまる選択肢すべてに○をつけてください。（複数選択）

図表 2-1 プランに関連する取り組みの実施および実施検討状況



(n=141)

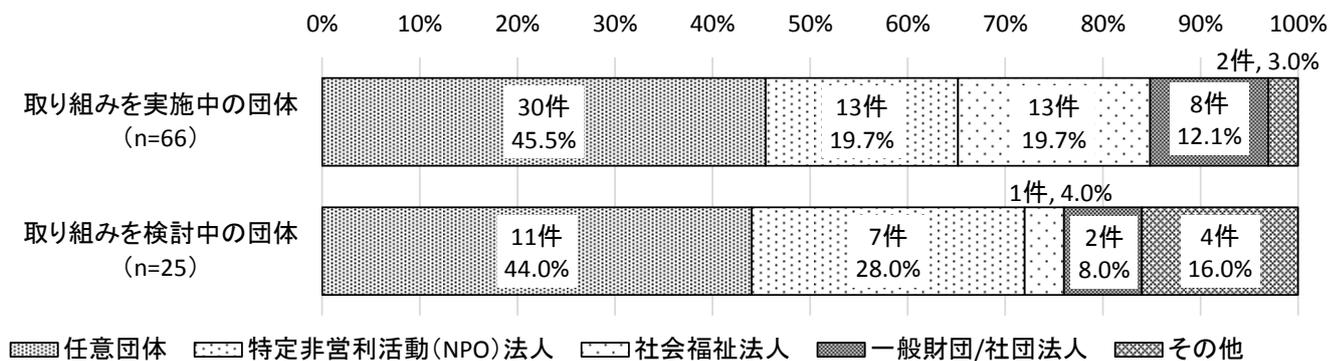
※「関連する活動や取り組みを実施している。」と「関連する活動や取り組みの実施に向けて、具体的に検討している。」は一部重複している。

2. 取り組み実施団体および実施検討団体の団体・法人の種別

団体・法人の種別を取り組みの実施状況・検討状況別にみると、取り組みを実施中・検討中のどちらの区分でも最も多いのは「任意団体」で、取り組みを実施中の団体は30件（45.5%）、取り組みを検討中の団体は11件（44.0%）であった。

設問 団体・法人の種別（ひとつに○）

図表 2-2 団体・法人の種別



※ 「取り組みを実施中の団体」と「取り組みを検討中の団体」は一部重複している。

プランに関連する取り組みの活動テーマ・領域について

今回の調査では、プランに関連する取り組みの実施状況と検討状況を調査項目とした。この項目では、プランに基づいて以下のような活動テーマ・領域の分類（11項目）と活動例を示したうえで、実施中もしくは検討中の取り組みがどのような活動テーマ・領域にあてはまるかを尋ねた。

以下、本報告書においては、それぞれの活動テーマ・領域の名称を「1-1」から「3-3」の番号で略記する。また活動テーマ・領域のまとまりとして、「1-1」から「1-3」を「柱1 経験・学力」、「2-1」から「2-3」を「柱2 生活・健康」、「3-1」から「3-3」を「柱3 居場所・包摂」と表現する。

柱1 経験・ 学力	<u>1-1【保護者対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み</u> ・家庭での子どもの学習への関わり方についての相談、情報提供や講座などの活動
	<u>1-1【子ども対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み</u> ・すべての子どもを対象とする学習支援などの活動や、学校と連携した補習教室 ・生活困窮世帯の子ども、不登校の子ども、障がいや発達障がいのある子ども、外国にルーツを持つ子どもなど、特定の対象者への学習支援やフリースクール
	<u>1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供</u> ・子どもの自己肯定感やリーダーシップを育てる活動、スポーツ、自然、芸術などの体験活動 ・ボランティア体験、職業体験、キャリア教育に関する活動
	<u>1-3 進学支援や就学継続のための支援</u> ・奨学金や学校などで必要な現物の支援など、子どもの進学や、就学を継続するための支援
柱2 生活・ 健康	<u>2-1 子どもの健康や生活を支える支援</u> ・子どもの健康や食育などに関する活動や、こども食堂、フードバンクなどの食に関する支援 ・子どもの生活習慣づくりや、生活スキルの習得に関する支援
	<u>2-2 保護者の生活・子育てを支援</u> ・子育てに関する相談、子育て講座など、保護者の養育力をはぐくむ活動 ・子どもの一時預かり、ひとり親家庭に対する家事援助など、親子の生活支援
	<u>2-3 貧困の連鎖を断ち切るための就労支援</u> ・経済的に困難を抱えている保護者や若者に対する、資格取得の支援、就労相談、研修実施、体験就労・インターンなど就労支援に関連する活動
柱3 居場所・ 包摂	<u>3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくり</u> ・子どもを対象とした遊び場や放課後の居場所、若者を対象とした居場所を提供する活動 ・子どもや若者を対象とした悩み相談、不登校状態やひきこもりの子ども・若者への支援
	<u>3-2 保護者の孤立防止に向けた支援</u> ・保護者の交流活動、子育てサークル、親子サロンなどの居場所、地域の見守り・訪問活動 ・若年妊娠・出産、離婚、虐待、DV、家庭内暴力、病気、障がい、発達障がい、自殺念慮など、家庭に関する悩み相談や、対象者への支援に関する活動
	<u>3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくり</u> ・子どもの貧困に関連する啓発活動、関係団体の連携やネットワークづくりに関する活動 ・お祭りや世代間交流のイベントなど地域づくりに関する活動
その他	

3. 活動実施状況

「関連する活動や取り組みを実施している」とする 66 団体のうち、複数の取り組みを実施している団体があったため、実施されている取り組みの数は 87 件となった。

以降（１）～（６）の集計は 87 件の取り組みの状況である。

（１） 活動テーマ・領域

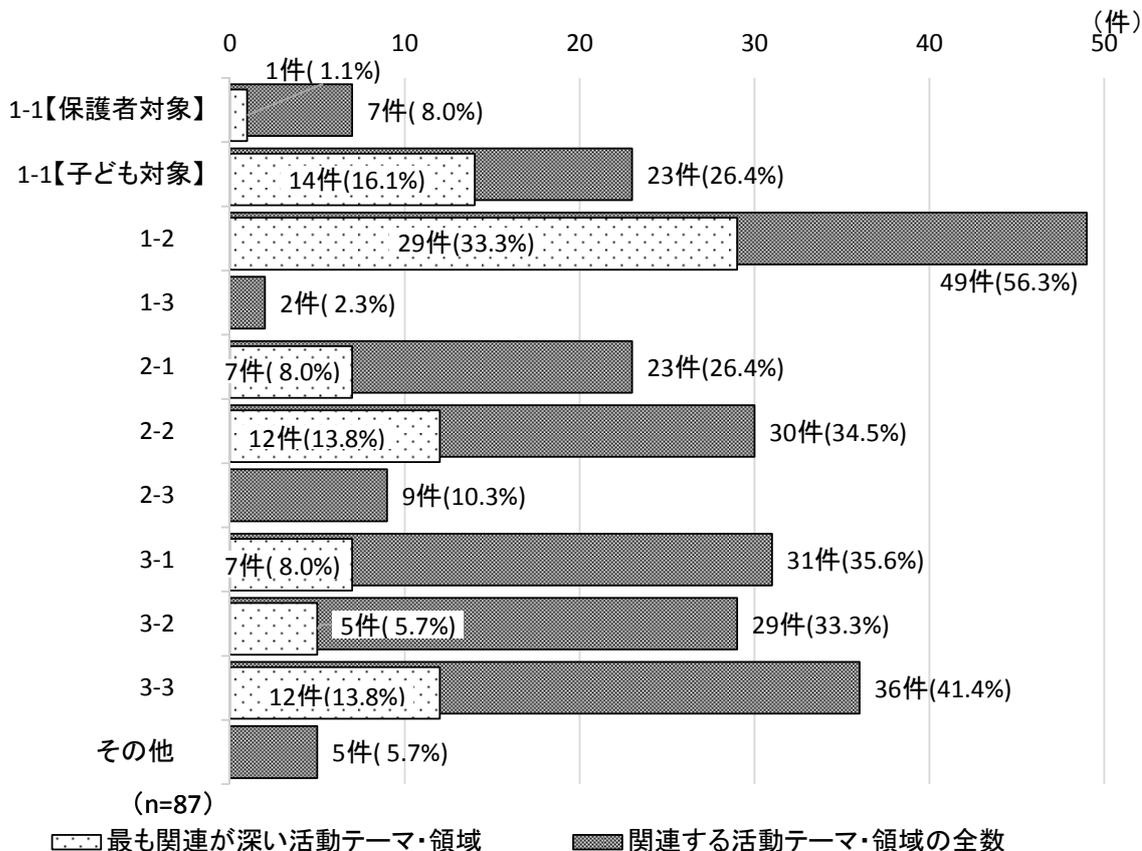
実施している取り組みについて活動テーマ・領域を尋ねたところ、「最も関連が深い活動テーマ・領域」では「1-2」（子どもの自立する力を育む経験の機会を提供）を選択した取り組みが最も多かった（29件）。「関連する活動テーマ・領域」（複数選択）でも「1-2」が最も多く（49件）、「1-2」に関する取り組みが区全体を通じて多いことが分かった。

一方で、「1-3」（進学支援や就学継続のための支援）や、「2-3」（貧困の連鎖を断ち切るための就労支援）については、関連する取り組みが少ない傾向にあった。

なお、「最も関連が深い活動テーマ・領域」について、活動テーマ・領域のまとまりでは、「柱1 経験・学力」が 44 件、「柱2 生活・健康」が 19 件、「柱3 居場所・包摂」が 24 件となっている。

設問 最も関連が深いテーマ・領域を 1 つだけ選んで◎をつけてください。
 ／関連するテーマ・領域をすべて選んで○をつけてください。（複数選択）

図表 3-1 最も関連が深い活動テーマ・領域／関連する活動テーマ・領域（複数選択）



(2) 他の活動団体との連携・協働

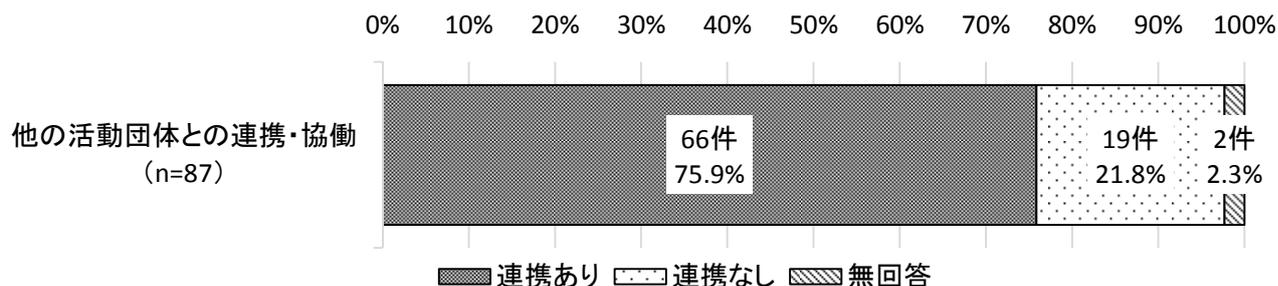
実施している取り組みについて、他の団体と連携・協働して実施したことがあるかを尋ねたところ、66件（75.9%）の取り組みが他の団体と連携・協働したことがあると答えた。なお、連携・協働の有無について「ない」と回答した取り組みは、19件（21.8%）であった。

連携・協働の内容を自由記述で尋ねたところ、連携・協働相手として小・中学校やPTA、同種の活動を行っているNPO法人等の団体、行政機関、自治会・町会、一般企業など、幅広い対象と連携・協働していることがうかがえた。また、連携・協働の内容について具体的には、取り組みの共同実施や、チラシ配布・設置などの広報、講師派遣、実施場所の提供などの回答がみられた。

また、連携・協働の有無について「ある」と回答した団体の中にも、連携・協働活動の深度や多様性の違いをうかがうことができた。さまざまな団体と、幅広くかつ深く連携して活動を実施している例として、行政とは、事業PRの支援や、課題を抱える子どもや家庭をつなぐための連携関係を持っている団体が把握された。さらに、民間企業から現物の無償提供を受けたり、類似事業を実施する団体との間で事業運営のノウハウなどの情報交換を行っている事例もあった。

設問 これまでに、他の活動団体と連携・協働してこの活動・取り組みを行ったことがありますか。

図表 3-2 他の活動団体と連携・協働した取り組みの実施状況



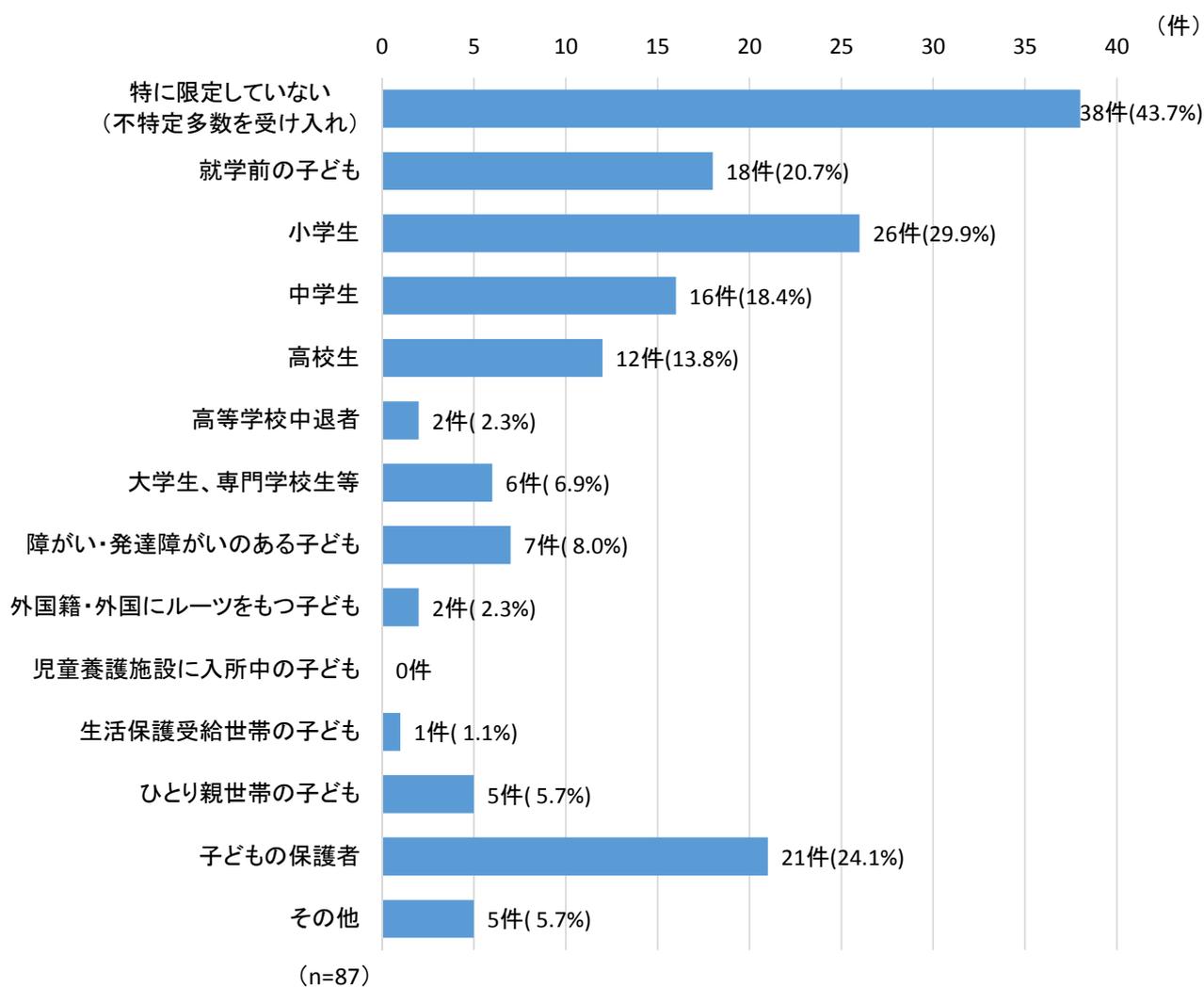
(3) 対象者・利用者

実施している取り組みについて、対象者・利用者を尋ねたところ、「特に限定していない（不特定多数を受け入れ）」とする回答が最も多く、38件であった。対象者・利用者を限定している場合は、「小学生」とする取り組みが最も多く（26件）、次いで「子どもの保護者」とする取り組みが多かった（21件）。すべての子どもを分け隔てなく対象とする取り組みが、地域活動の得意領域であることがうかがえる結果となった。

一方で、生活保護受給世帯の子どもや、児童養護施設に入所中の子どもに限定した取り組み、高等学校中退者に限定した取り組みは、相対的に少ない傾向にあった。

設問 活動・取り組みの対象者・利用者（複数選択）

図表 3-3 取り組みの対象者・利用者

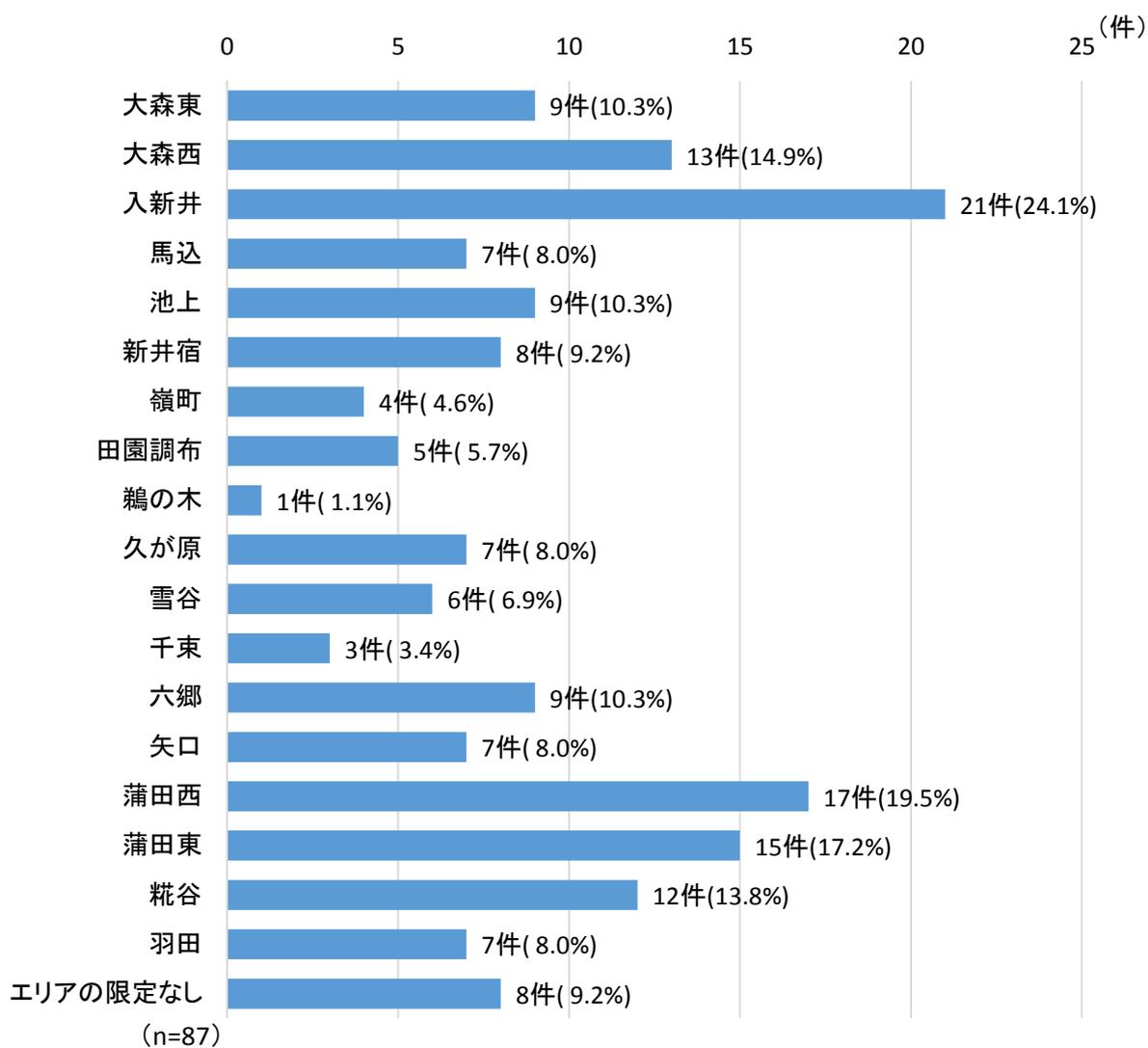


(4) 拠点・場所

実施している取り組みについて、拠点・場所および所在エリアを尋ねたところ、最も多かったのは入新井地区（21件）、次いで蒲田西地区（17件）であった。また、エリアを限定せず区全域を対象としている取り組みは8件となっている。

設問 大田区内の活動拠点・場所の名称及び住所 所在エリア（複数選択）

図表 3-4 取り組みの活動拠点・場所のエリア



※回答されたすべての活動拠点・場所を集計しているため、同一の活動拠点・場所で異なる取り組みが行われている場合や、同一の取り組みが異なる複数の活動拠点・場所で行われている場合、それぞれを1つの取り組みとしてカウントしている。

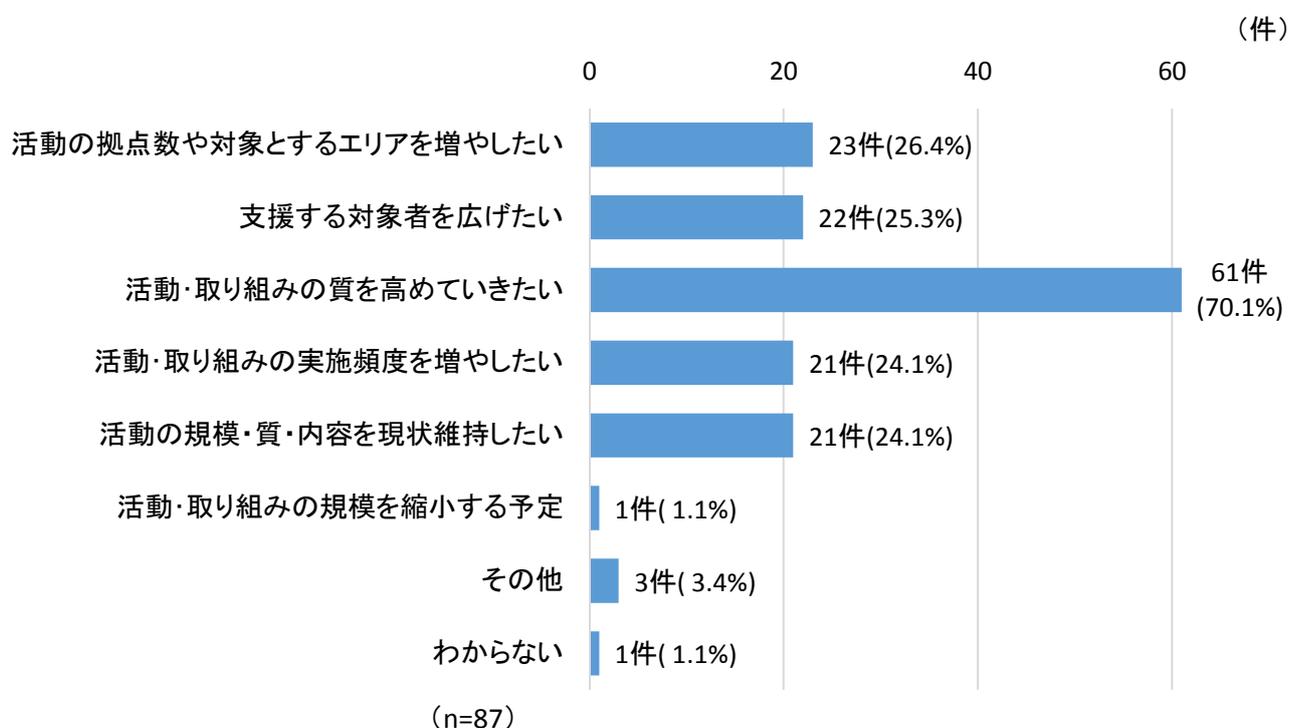
(5) 今後の展望

実施している取り組みについて、今後の展望を尋ねたところ、「活動・取り組みの質を高めたい」とする回答が61件と最も多かった。そのほか、「活動の拠点数や対象とするエリアを増やしたい」が23件、「支援する対象者を広げたい」が22件、「活動・取り組みの実施頻度を増やしたい」が21件で、いずれも取り組みの拡大についての回答が多かった。

今後の展望に関する自由記述では、「他団体との連携・協働を強化したい」「ボランティアなどの人材を増やして活動の範囲や質を高めたい」「活動場所が定期的に確保できれば対象地域を広げたい」「活動に関わっている人材の特性をさらに活かして質を高めたい」「放課後子どもひろばなど学校と連携した活動に広げたい」など、積極的に取り組みの質や対象範囲を広げたいという記述が多くみられた。

設問 取り組みの今後の展望についてあてはまる選択肢すべてに○をつけてください。（複数選択）

図表 3-5 取り組みの今後の展望

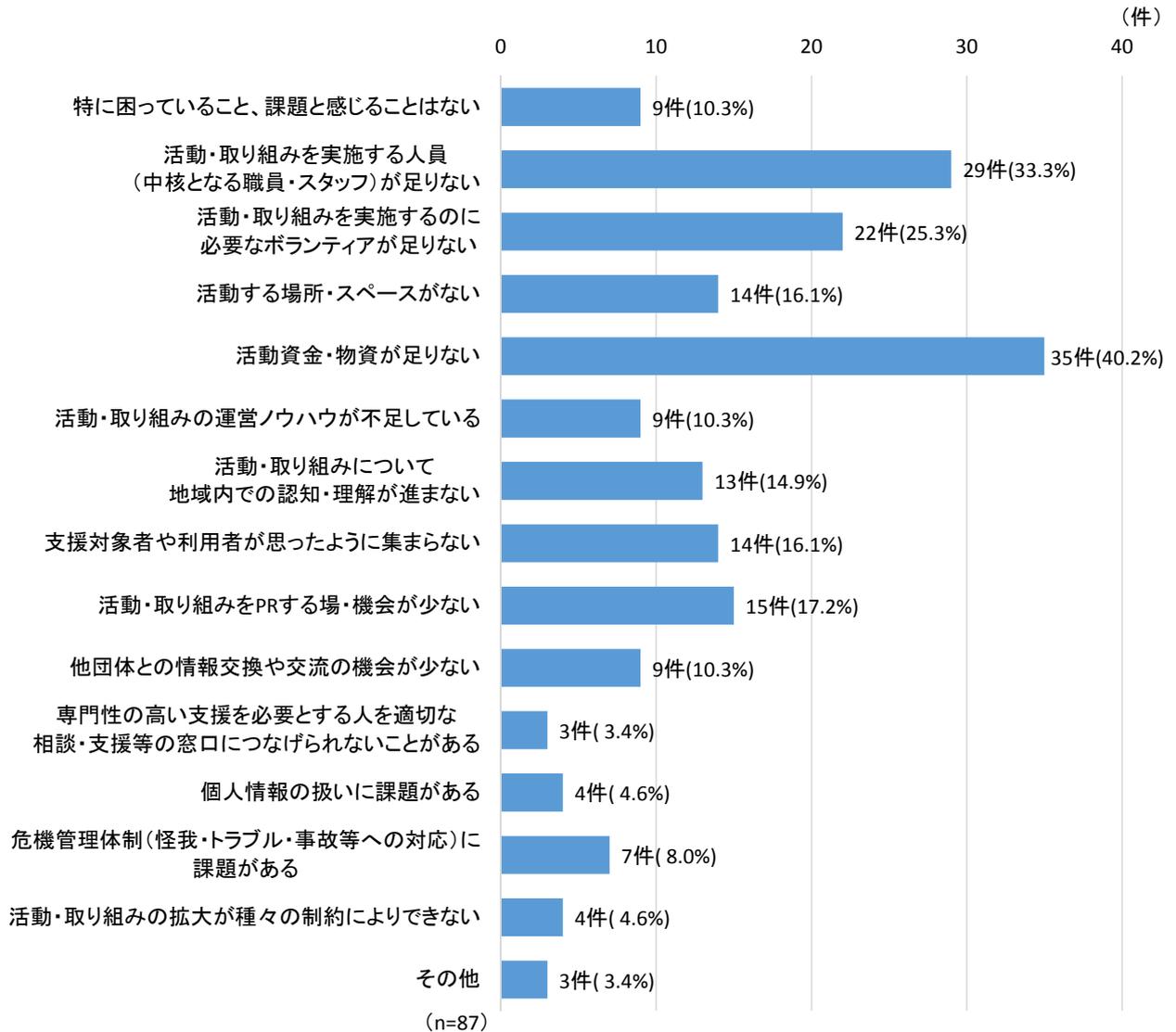


(6) 課題

実施している取り組みについて、困っていることや課題に感じることを尋ねたところ、「活動資金・物資が足りない」が35件と最も多く、次いで「活動・取り組みを実施する人員（中核となる職員・スタッフ）が足りない」が29件、「活動・取り組みを実施するのに必要なボランティアが足りない」が22件であり、活動資金・物資・人員不足に関連する課題がみられた。一方、「特に困っていること、課題と感ずることではない」とする取り組みは9件であった。

設問 活動・取り組みの実施にあたり困っていることや課題に感ずることはなんですか。（複数選択）

図表 3-6 困っていることや課題に感ずること



4. 検討状況

「関連する活動や取り組みの実施に向けて具体的に検討している」とする 25 団体のうち、複数の取り組みの実施の検討をしている団体があったため、実施を検討されている取り組みの数は 28 件となった。

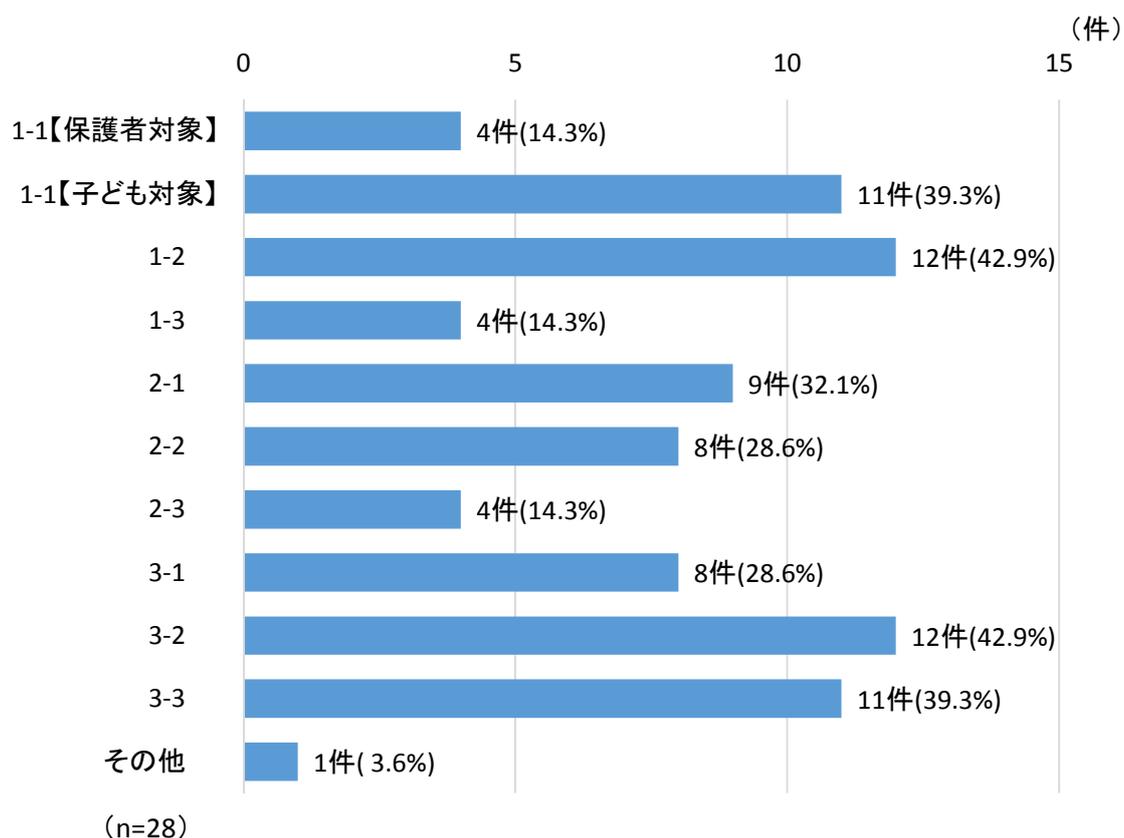
以降（１）～（４）の集計は 28 件の実施検討中の取り組みの状況である。

（１） 検討中のテーマ・領域

実施検討中の取り組みについて、プランに関連するテーマ・領域を尋ねたところ、「1-2」（子どもの自立する力を育む経験の機会を提供）と「3-2」（保護者の孤立防止に向けた支援）とするものが最も多く（ともに 12 件）、次いで「1-1【子ども対象】」（すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み）と「3-3」（地域ぐるみで支える支援体制づくり）が多かった（ともに 11 件）。

設問 あてはまるすべての施策分野の左の空欄に○をつけてください（複数選択）

図表 4-1 実施検討中の取り組みの活動テーマ・領域（複数選択）

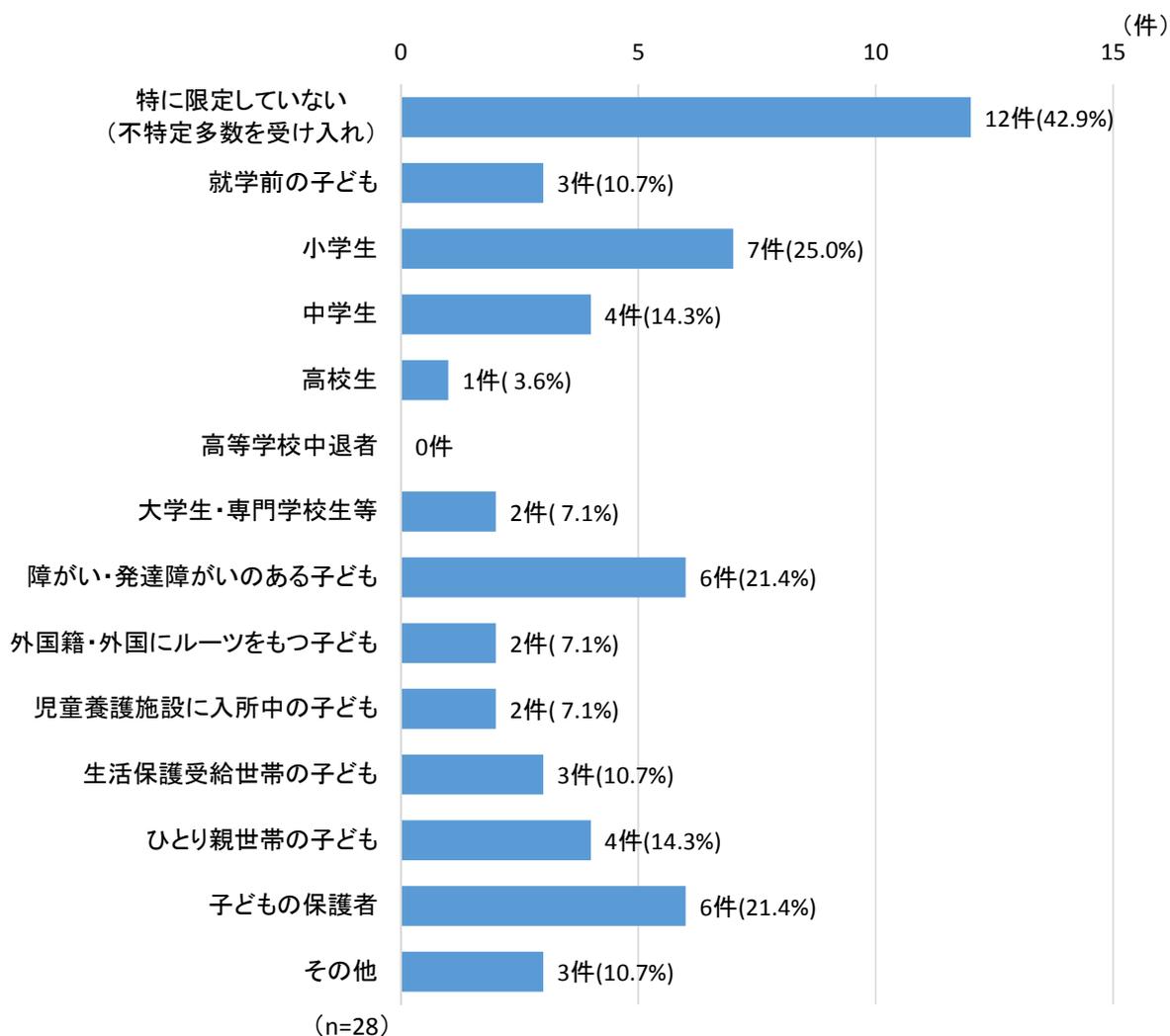


(2) 検討中の対象者・利用者層

実施検討中の取り組みについて、対象者・利用者層を尋ねたところ、「特に限定していない（不特定多数を受け入れ）」とする取り組みが最も多かった（12件）。対象者・利用者層を限定している場合は、「小学生」とする回答が最も多く（7件）、次いで「障がい・発達障がいのある子ども」や「子どもの保護者」とするものが多かった（ともに6件）。

設問 活動・取り組みの対象者・利用者層

図表 4-2 実施検討中の取り組みの対象者・利用者層

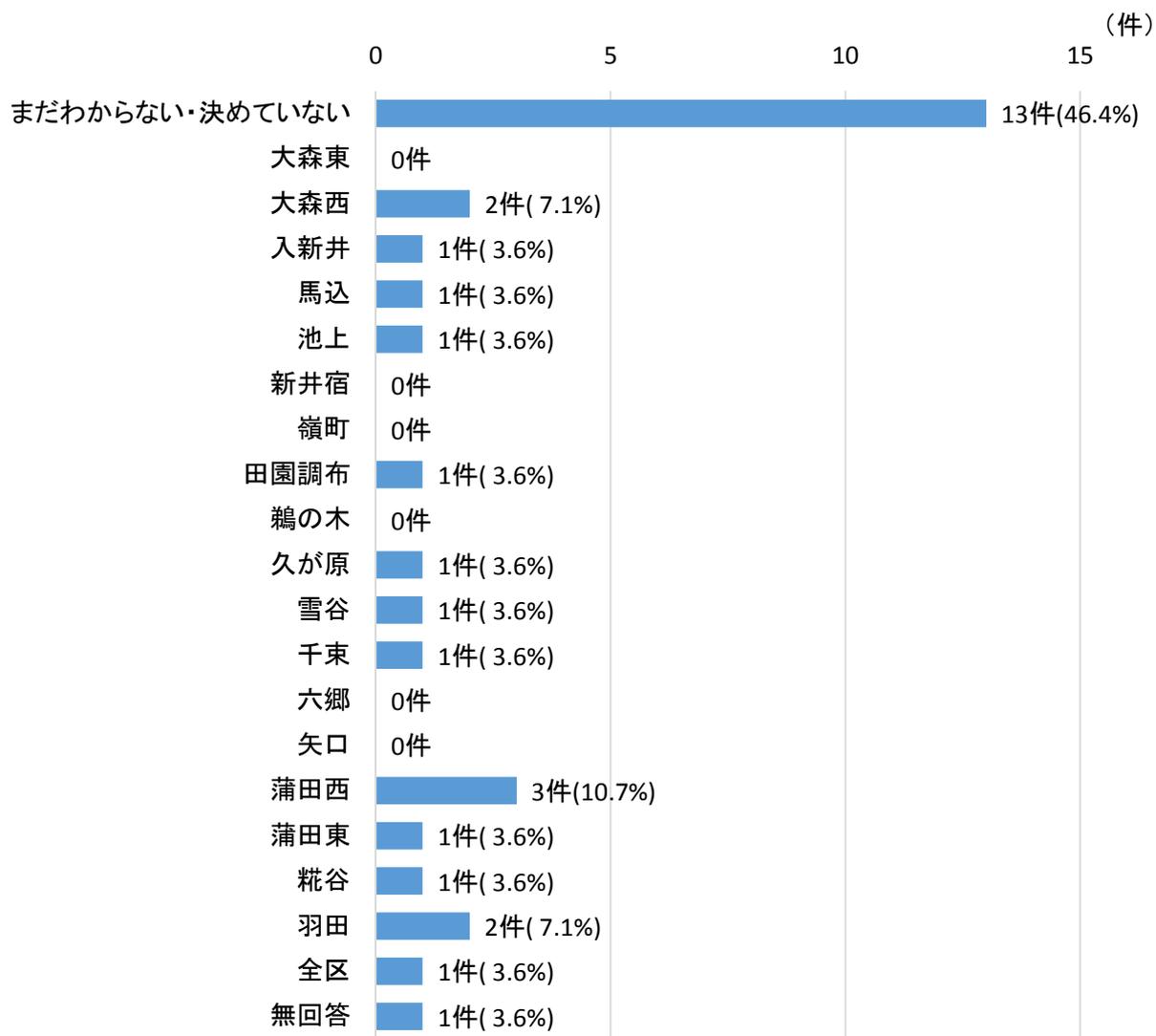


(3) 検討中の活動拠点・場所

実施検討中の取り組みについて、拠点・場所の予定エリアを尋ねたところ、「まだわからない・決めていない」が13件と最も多かった。

設問 大田区内の活動拠点・場所の予定エリア

図表 4-3 実施検討中の取り組みの活動拠点・場所



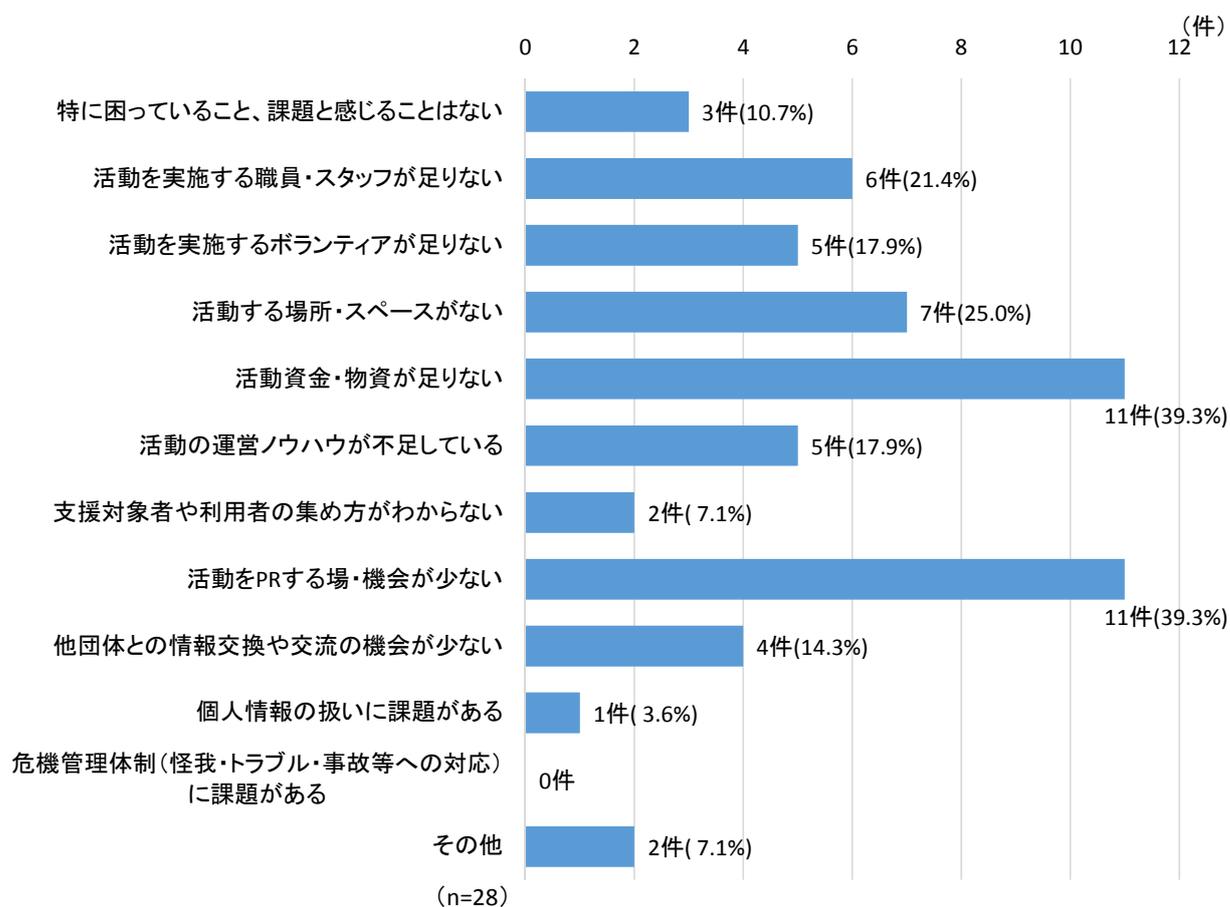
(n=28)

(4) 検討中の課題

実施検討中の取り組みについて、困っていることや課題と感ずることを尋ねたところ、「活動資金・物資が足りない」「活動をPRする場・機会が少ない」とするものが最も多かった（ともに11件）。次いで多かったのは「活動する場所・スペースがない」で7件であった。

設問 活動を検討している中で、困っていることや課題と感ずることはなんですか。

図表 4-4 実施検討中の取り組みの困っていることや課題に感ずること

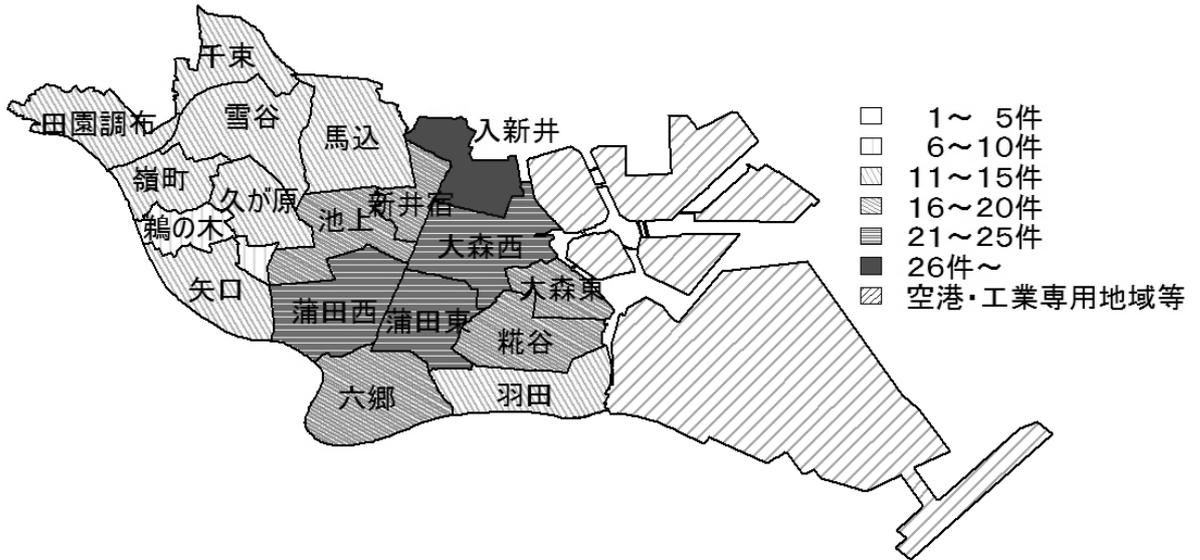


第3章 プランの推進に資する活動状況の詳細

1. 区内の活動状況の全体像

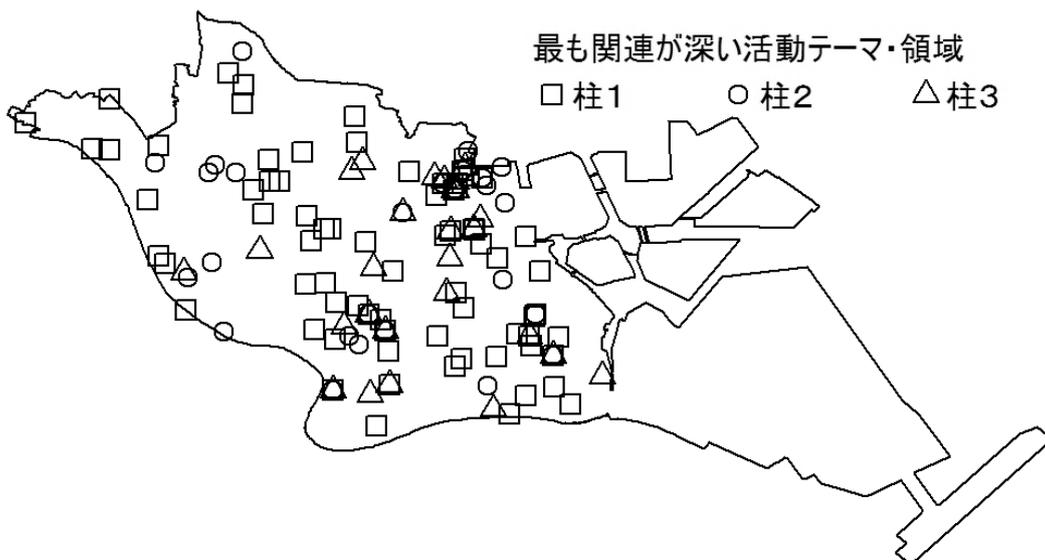
(1) 本調査による区内全域の状況の全体像

プランに関連する取り組みを、実施エリア別に集計して地図上に示した。空港・工業専用地域等を除くと、入新井、蒲田西、蒲田東、大森西、糎谷、六郷など、区の東部エリアで相対的に多くの取り組みが実施されている。

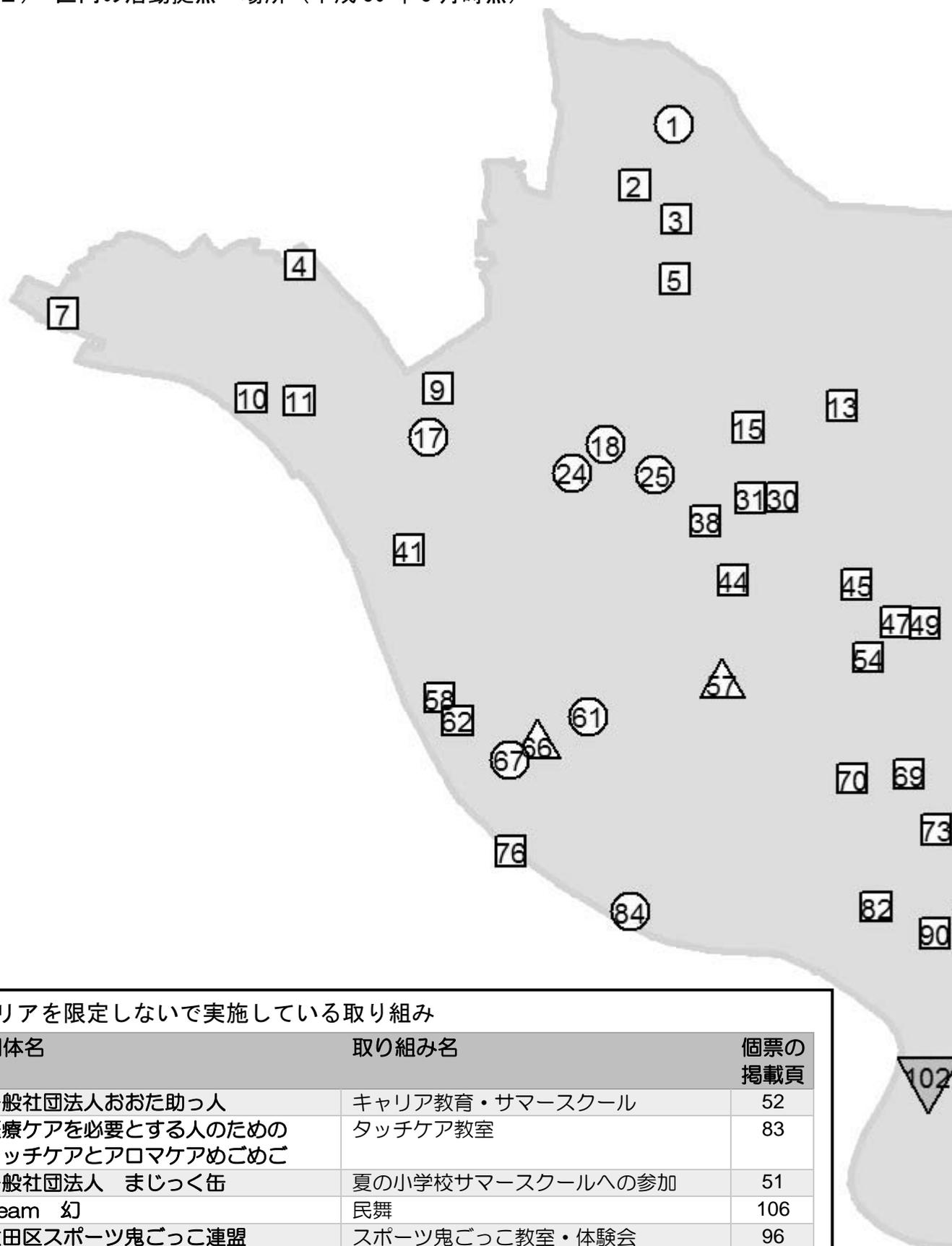


※各エリアで実施されている取り組みの数に、エリアの限定なく実施されている取り組みの数（8件）を足して集計した。

※本報告書の以下の地図は、総務省統計局「国勢調査」（2015年）から、大田区の小地域（町丁・字等別集計）境界データ（世界測地系緯度経度・Shape形式）を用いて加工・作成した。



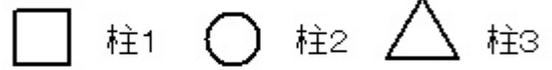
(2) 区内の活動拠点・場所（平成30年3月時点）



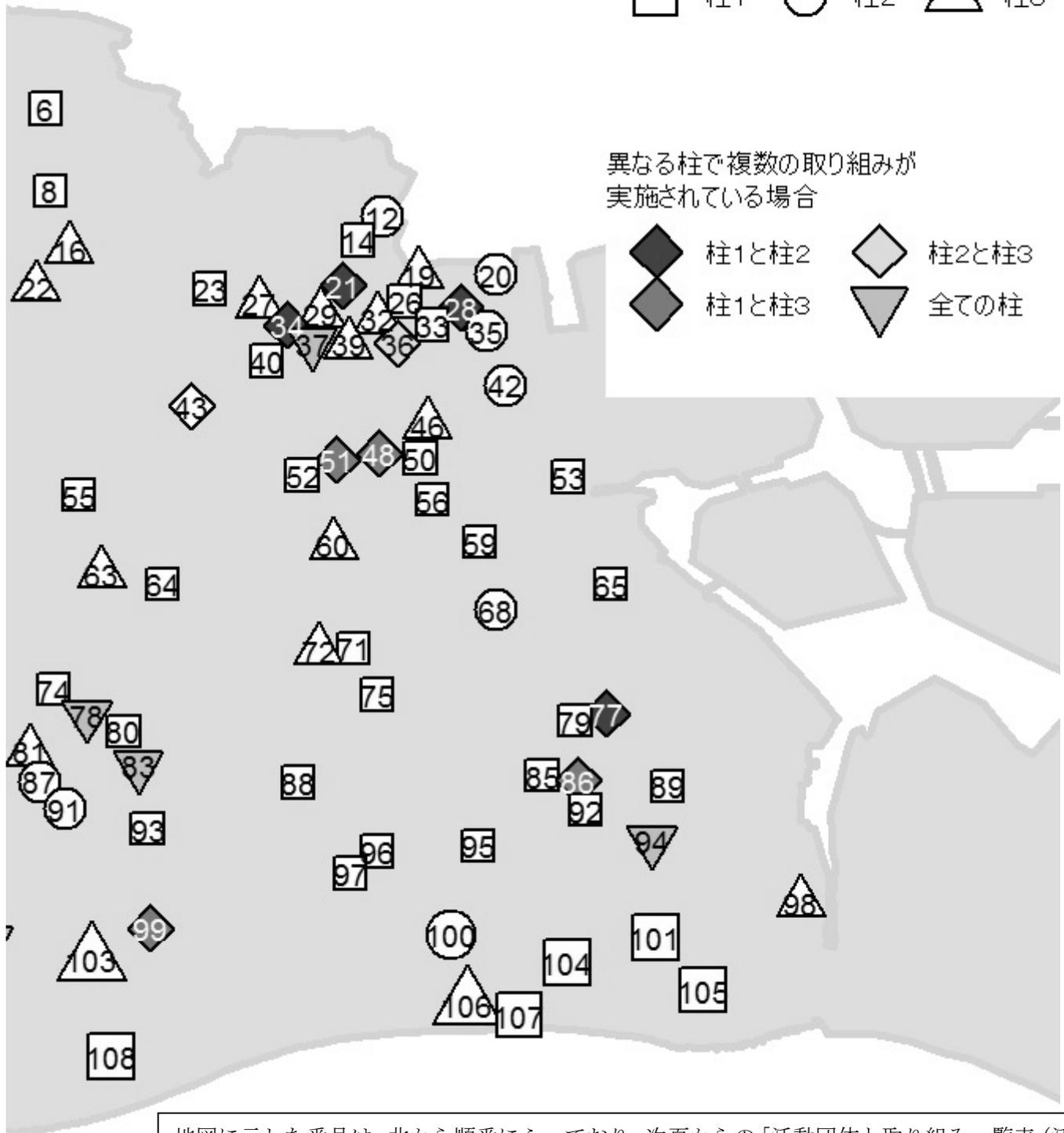
エリアを限定しないで実施している取り組み

団体名	取り組み名	個票の掲載頁
一般社団法人おおた助っ人	キャリア教育・サマースクール	52
医療ケアを必要とする人のためのタッチケアとアロマケアめぐり	タッチケア教室	83
一般社団法人 まじっく缶	夏の小学校サマースクールへの参加	51
Team 幻	民舞	106
大田区スポーツ鬼ごっこ連盟	スポーツ鬼ごっこ教室・体験会	96
おおきなき	訪問大学「おおきなき」	26
社会福祉法人 大田区社会福祉協議会	夏の体験ボランティア	57
MOA 大田こうりんの会	小学校での課外授業(わくわくスクール)でのいけ花、茶の湯、食育体験	41

最も関連が深い活動テーマ・領域



異なる柱で複数の取り組みが
実施されている場合



地図に示した番号は、北から順番にふっており、次頁からの「活動団体と取り組み一覧表（活動拠点・場所別）」の一番左の列の「地図 No.」と対応している。一覧表には、各取り組みの「個票の掲載頁」を掲載している。

→ P20~23「活動団体と取り組み一覧表（活動拠点・場所別）」

活動団体と取り組み一覧表（活動拠点・場所別）

地図 No.	団体名	取り組み名	個票の 掲載頁
1	一般社団法人 親子の学び舎	親子で学ぶ「おこづかいゲーム」	74
		家計管理セミナー	84
2	おおたく環境探検隊	「みんなの田んぼづくり」 「おおたの生き物はっけん隊」	45
3	楽知ん研究会・大田	親子、孫のための科学講座	54
4	一般社団法人田園調布グリーンコミュニティ	バドミントン教室	53
5	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
6	楽知ん研究会・大田	親子、孫のための科学講座	54
	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
7	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
8	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
9	一般社団法人田園調布グリーンコミュニティ	バドミントン教室	53
10	おおたく環境探検隊	「みんなの田んぼづくり」 「おおたの生き物はっけん隊」	45
11	おおたく環境探検隊	「みんなの田んぼづくり」 「おおたの生き物はっけん隊」	45
12	社会福祉法人 島田福祉会	地域の子育て支援活動	86
13	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
14	大田自転車対策研究会	子供自転車安全教室の開催	38
15	特定非営利活動法人ユースコミュニティー	NPO が運営する学習塾「自由塾」	39
16	よりみちのいえ	ふだんのよりみち	94
17	一般社団法人 親子の学び舎	親子で学ぶ「おこづかいゲーム」	74
18	社会福祉法人 島田福祉会	地域の子育て支援活動	86
19	おおた・ふぼれんネットワーク	加入団体の応援	107
20	特定非営利活動法人グッドネバース・ザパソ	グッドごはん	79
21	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
	一般社団法人 親子の学び舎	親子で学ぶ「おこづかいゲーム」	74
22	よりみちのいえ	ふだんのよりみち	94
23	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
24	社会福祉法人 島田福祉会	地域の子育て支援活動	86
25	CONNECT	つなぎ つながる みんなの防災	73
26	大田自転車対策研究会	子供自転車安全教室の開催	38
27	日本語サークル 木曜会	日本に住む・日本で働く外国人への日本語支援	102
28	特定非営利活動法人 男女共同参画おおた	子ども料理とママのメイクレッスン	68
		夏休み子どもセミナー	78
29	おおた高齢者見守りネットワーク	おおもり語らいの駅	109
30	社会福祉法人 池上長寿園	体験型の学習支援「れいんぼう」	33
		ボランティア体験及び職業体験など	58
	社会福祉法人 大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑	体験型の学習支援「れいんぼう」	36
	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会	体験型の学習支援「れいんぼう」	37
31	社会福祉法人 大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑	JOY	35

地図 No.	団体名	取り組み名	個票の 掲載頁
32	おおた高齢者見守りネットワーク	おおもり語らいの駅	109
33	大田自転車対策研究会	子供自転車安全教室の開催	38
34	コミュニティカフェ “遊とびあ”	「夏休みのリサイクルアート」	48
		障がいのある人（20才未満） 移動支援プログラム「筆あそび」	81
35	社会福祉法人 島田福祉会	地域の子育て支援活動	86
36	サードエイジサロン（TAS）	夏休み・冬休み子どもセミナー （工作教室、美術教室、料理教室等）	112
	NPO 法人ネットワーク Bear	一時預かり他、子育て支援全般に関する活動	80
37	アトリエ かめれおん	子どものアトリエ	44
	サードエイジサロン（TAS）	夏休み・冬休み子どもセミナー （工作教室、美術教室、料理教室等）	112
	NPO 法人ネットワーク Bear	一時預かり他、子育て支援全般に関する活動	80
38	久が原ジュニア囲碁クラブ	子ども囲碁教室	31
39	日本スポーツ文化創造協議会	保育つき！ママのためのバレエサロン	100
40	特定非営利活動法人ユースコミュニティー	NPO が運営する学習塾「自由塾」	39
41	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
42	社会福祉法人 島田福祉会	地域の子育て支援活動	86
43	コミュニティカフェ “遊とびあ”	障がいのある人（20才未満） 移動支援プログラム「筆あそび」	81
		手をつなぐクリスマス会	111
	大田区手をつなぐ育成会	先輩の話を聞く会	90
44	楽知ん研究会・大田	親子、孫のための科学講座	54
45	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
46	NPO 法人東京城南環境カウンセラー協議会	こらぼ大森夏祭り、ポレポ ECO まつりに参加、 ゴーヤー栽培教室	104
47	東京建築士会大田支部	「おかしの家を作ろう」	66
	おおたく環境探検隊	「みんなの田んぼづくり」 「おおたの生き物はっけん隊」	45
48	NPO 法人 大田区教育支援の会	夏休みこどもひろば	92
	NPO 法人東京城南環境カウンセラー協議会	こらぼ大森夏祭り、ポレポ ECO まつりに参加、 ゴーヤー栽培教室	104
	日本スポーツ文化創造協議会	いろいろスポーツ教室 保育つき！ママのためのバレエサロン	70 100
49	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
50	東京ドローン研究会	ドローンの操縦体験	65
51	おおもり・まちづくり協議会	学習支援教室いるか・スポーツ吹矢教室	110
	おおもり子育て応援隊	学習支援	27
52	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
53	東京ドローン研究会	ドローンの操縦体験	65
54	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
55	放課後等デイサービス ファミリールームりぼん	絵画教室	72
56	大田自転車対策研究会	子供自転車安全教室の開催	38
57	NPO 法人 こあら村	こあら村ぽけっとば〜く	98
58	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58

地図No.	団体名	取り組み名	個票の掲載頁
59	東京ドローン研究会	ドローンの操縦体験	65
60	NPO 法人 大田区教育支援の会	夏休みこどもひろば	92
61	一般社団法人 親子の学び舎	親子で学ぶ「おこづかいゲーム」	74
62	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
	グループ 暖家	職場体験受入れ、ボランティア体験受入れ	47
63	社会福祉法人プシケおおた	異世代交流の場	115
64	社会福祉法人ヒューマン・ネットワーク結	わくわくスクール	61
		高校生ボランティア体験	62
65	自主学习支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
66	おおきなき	おもちゃと絵本の部屋「おおきなき」	93
67	社会福祉法人 みくに会	子どもの応急手当教室	85
68	社会福祉法人わかば そらのいえ保育園	エンゼル会	87
		ふれあい広場	88
69	なでしこの会	花だんの手入れをすることにより、花に興味を持ち、楽しむ心を育てる(コキア利用のホウキ作り、高校生のボランティア活動)	50
	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
70	なでしこの会	花だんの手入れをすることにより、花に興味を持ち、楽しむ心を育てる(コキア利用のホウキ作り、高校生のボランティア活動)	50
71	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
72	子どもの広場「ほっぼ」	子どもの遊び場	95
73	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
	一般社団法人ともしび at だんだん	ワンコイン寺子屋	30
74	特定非営利活動法人ユースコミュニティー	NPO が運営する学習塾「自由塾」	39
75	楽知ん研究会・大田	親子、孫のための科学講座	54
76	多摩川でボートを楽しむ会	夏休みジュニア体験ボート教室	63
77	社会福祉法人 大田幸陽会	体験型の学習支援「れいんぼう」	34
	社会福祉法人 大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑	体験型の学習支援「れいんぼう」	36
	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会	体験型の学習支援「れいんぼう」	37
	大田区手をつなぐ育成会	先輩の話を聞く会	90
78	大田区手をつなぐ育成会	先輩の話を聞く会	90
	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会	夏休み子ども手話教室	56
	サードエイジサロン (TAS)	夏休み・冬休み子どもセミナー (工作教室、美術教室、料理教室等)	112
79	社会福祉法人 大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑	JOY	35
80	大田自転車対策研究会	子供自転車安全教室の開催	38
81	特定非営利活動法人 風雷社中	大田おもちゃライブラリー じゃりかふえ	97
82	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
83	おおた区民活動団体連絡会	あなたのまち大田区の区民活動団体デ-ｸﾞｯｸ	108
	大田区手をつなぐ育成会	先輩の話を聞く会	90
	東京建築士会大田支部	「おかしの家を作ろう」	66
	食と環境を考える会	食と環境に関する学習会・講演会・イベント等の開催	89

地図 No.	団体名	取り組み名	個票の 掲載頁
83	一般社団法人 親子の学び舎	親子で学ぶ「おこづかいゲーム」	74
		家計管理セミナー	84
	DET サポーター大田	DET（障害平等研修）の実施	103
	NPO 法人ネットワーク Bear	一時預かり他、子育て支援全般に関する活動	80
84	特定非営利活動法人 矢口子育て支援ぷーさんの家	子どもの預かり・保護者への援助など	91
85	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
	特定非営利活動法人ユースコミュニティー	NPO が運営する学習塾「自由塾」	39
86	社会福祉法人 桜花	職場体験学習の受入	55
		千里まつりの開催	113
87	フェロシップだんだん	子どもに絵本の読み聞かせをする会	82
88	NPO 法人 大田区教育支援の会	ものづくり教育・学習フォーラム	43
89	大田区護心スポチャンクラブ	スポーツチャンバラ教室	64
90	大田区護心スポチャンクラブ	スポーツチャンバラ教室	64
	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
91	NPO 法人ネットワーク Bear	一時預かり他、子育て支援全般に関する活動	80
92	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
93	はばたき	「はばたき」外国にルーツのある子ども達の 学習支援	28
94	社会福祉法人なかよし会	保育園・地域活動事業、小中学生の体験学習、 ボランティア、職場体験	60
		乳幼児歯科相談	76
		なかよし文化祭	114
95	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
96	コミュニティカフェ “遊とびあ”	「あっそぼう！」	49
97	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
98	大田区スポーツ鬼ごっこ連盟	スポーツ鬼ごっこ教室・体験会	96
99	特定非営利活動法人ユースコミュニティー	六郷ユースクラブ	69
	サードエイジサロン（TAS）	夏休み・冬休み子どもセミナー （工作教室、美術教室、料理教室等）	112
100	大田区立 はぎなか園	こども食堂 ～はぎなか太陽～ “包みたい 包まれたい!!”	77
101	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25
102	社会福祉法人なかよし会	保育園・地域活動事業、小中学生の体験学習、 ボランティア、職場体験	60
		乳幼児歯科相談	76
		なかよし文化祭	114
103	NPO 法人ワーカーズコープ 放課後等デイサービス ポジティブ	「ポジティブ文化祭」の開催	105
104	めばえ（萩中）子ども日本語の会	外国にルーツのある子供への学習支援	29
105	自主学習支援会	個別指導教室「ベストキッズ」	32
106	おおた まちと子育て はぐ組	出産後早期に孤立しない・孤立させない 育児の啓発事業	99
107	社会福祉法人 池上長寿園	ボランティア体験及び職業体験など	58
108	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ	子どもの読書推進活動	25

2. 区内の活動領域別の活動状況詳細

(1) 活動状況詳細に関する個票の見方

プランの施策分野と関連のある取り組みの詳細として掲載する情報は以下のとおり。
基本的に、団体からの回答内容を掲載している。

主な活動領域：関連するプランの施策分野番号と、分野名を記載

団体名（種別）	団体名を掲載 (法人、団体の種別を掲載)
取り組み名	取り組みの名前を掲載
対象者	活動の対象者を掲載。 対象者に制限をしていない場合は、「特に限定していない（不特定多数を受け入れ）」と記載している。 上記以外は、対象者の年齢や、条件による参加の制限がある。
団体の事業活動の内容	【団体の紹介】 団体の設立の経緯や沿革、団体の概要、団体が実施している事業の全体について記述している。 【支援活動の紹介】 活動の開催日（頻度・曜日）、時間、開催場所、参加費用などについての説明など、支援活動の詳細について記述している。
主な活動場所	主な活動場所（丁目まで）と、活動場所の施設名を掲載
問い合わせ連絡先	代表者名、問い合わせ先の電話番号、団体のウェブサイト掲載

※個票の掲載順は、主な活動領域の順（「1-1」～「3-3」）としている。

(2) 施策分野別の取り組みの状況

① 「柱1 経験・学力」に関する取り組み

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組みを進めます

団体名（種別）	NPO 法人読み聞かせネットワークヒッポ (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	子どもの読書推進活動（保護者の子育て支援）
対象者	就学前の子ども、小学生、障がい・発達障がいのある子ども、 子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>【団体設立の経緯と沿革】2004年、読書活動、情報交換を目的として学校ボランティアグループを設立。2007年、子どもの読書推進活動、読み聞かせボランティアを育成・支援することを目的として、読み聞かせボランティア交流会「ヒッポ」を設立。2009年～2011年は大田区の地域力応援基金助成事業（スタートアップ助成、ステップアップ助成）に採択され、読書推進事業、ボランティア養成事業、学校図書館整備事業を実施する。2015年、法人格を取得し、特定非営利活動法人読み聞かせネットワークヒッポを設立。</p> <p>【事業活動】主な事業は、①子ども読書推進事業②読書推進ボランティア育成事業③学校図書館運営整備事業④相談事業⑤交流事業⑥読書推進調査研究事業がある。</p> <p>【団体概要】広く一般市民を対象に、読み聞かせやお話会等の子ども読書推進事業や読書推進ボランティア育成事業、学校図書館整備事業などを行い、家庭・地域・学校・行政・企業と連携しながら、子どもの読書活動を支援し、読書を通じた地域社会の文化及び福祉の発展、社会教育の推進、子どもの健全育成などの公益の増進に寄与することを目的とする。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>小学校、図書館、児童センター、障害者福祉サービス施設、地域の子育て支援施設（キッズな大森、きまぐれ八百屋だんだん、洗足区民センター）などで、定期的にお話会等の活動を行っている。参加費は無料（一部有料あり）。スタッフの中には、司書資格を持ち、経験と知識をもとに、読書等に関する相談にも応じている。</p>
主な活動場所	大田区立図書館（大田、馬込、六郷、入新井、羽田、池上） 池上二丁目 サポートセンターりぼん 東矢口一丁目 きまぐれ八百屋だんだん 上池台二丁目 洗足区民センター
問い合わせ連絡先	代表者名：井手 博之 電話番号：03-3775-1861 http://book.geocities.jp/hipohipo_land/

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	おおきなき (任意団体)
取り組み名	訪問大学「おおきなき」
対象者	特別支援学校卒業後、障がいが重いために主に在宅生活をしいられている方
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>「おおきなき」は、2013年7月7日に立ち上がった団体です。 「おおきなき」は、障がいのあるお子さんが、社会の一員として、いきいき生活することや、豊かに自分を表現していくことをめざし、サポートする活動をしています。</p> <p>週1回「おもちゃと絵本の部屋」を開いています。 また、共に生きることを考える講座や、特別支援学校を卒業後、通所施設等の毎日の利用が困難な障がいの重い方の生涯学習の支援を、可能な範囲で行っています（訪問大学「おおきなき」）。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>特別支援学校卒業後、障がいが重いために毎日の通所が難しい方の生涯学習を支援しています。</p> <p>月1回～3回程度、講師を自宅に派遣し、訪問授業を行っています（入学金2,000円、年学費3,000円、1回の授業料1,500円（2019年度より2,000円の予定）。講師には交通費と謝金を支給しています。</p>
主な活動場所	区内全域
問い合わせ連絡先	代表者名：相澤 純一 電話番号：080-5408-3391 http://home.v07.itscom.net/ookinaki/

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	おおもり子育て応援隊 (任意団体)
取り組み名	学習支援
対象者	小学生、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2013年設立 小学生の学習支援 地域内の子供の発達と成長に関する活動 毎週土曜日、午前と午後の2回 学習支援教室（小学生対象）を実施。 12名の地域内の高校生・大学生がボランティアで参加 年間を通して、ハイキング、キャンプ、合宿、こどもイベントなどの実施。</p> <p>【支援活動の紹介】 開催場所、地域集会室さわだ、毎週土曜日の午前と午後の2回、受講料月3,000円</p>
主な活動場所	大森西一丁目 地域集会室さわだ
問い合わせ連絡先	代表者名：佐藤 富美子 電話番号：03-3766-3467

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	はばたき (任意団体)
取り組み名	「はばたき」外国にルーツのある子ども達の学習支援
対象者	外国籍・外国にルーツを持つ子ども
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 平成23年6月に「はばたき」として発足。 大田区の「日本語教師養成講座」受講者らが支える団体として始動。 当初、萩中・糀谷地区の「外国にルーツのある子ども達」を集め、日本語支援を中心に進めていたが、学習支援の必要性も高まり、都立高校合格も目指すようになった。 現在は、新宿小学校会議室をお借りして、月曜日と木曜日の午後7時から9時まで8名のボランティアが順番で勉強を見ている。 蒲田・大森地区の子どもが多く、内訳は中国人が8名、ネパール・ベトナム・バングラデシュは各1名、合計11名在籍している。 なお、入会希望者は増加中で、中国人（小学生）4名程が順番待ちとなっているが、マンツーマンを信条としているため、ボランティアの先生が増員できるまでお待ち頂くことで同意しているが、早急に解決したい。</p> <p>【支援活動の紹介】 開催場所：新宿小学校会議室 曜 日：月曜日と木曜日の午後7時から9時まで 参加費用：毎月¥1,500円</p>
主な活動場所	蒲田本町一丁目 新宿小学校 会議室
問い合わせ連絡先	代表者名：河合 良治 電話番号：03-3765-0503 http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000620

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	めばえ（萩中）子ども日本語の会 (任意団体)
取り組み名	外国にルーツのある子供への学習支援
対象者	外国籍・外国にルーツを持つ子ども
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2009年10月 「はばたき」としてスタート。 2011年7月 「はばたき（羽・糺教室）」社会教育団体登録 2015年8月 「はばたき」から総会にて分離、独立の承認を受け、「めばえ（萩中）子ども日本語の会」として活動を継続して外国にルーツのある子供に対する学習支援を行っている。</p> <p>【支援活動の紹介】 活動内容 日本語学習を含めた学習支援 開催曜日 毎週 火・木曜日 19:00~21:00 (但、春夏冬の学校の休日は除く) 開催場所 萩中小学校（体育館会議室） 参加費用 1500円/1人/月</p>
主な活動場所	本羽田三丁目 萩中小学校
問い合わせ連絡先	代表者名：奥山 今朝英 電話番号：080-5935-2271

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	一般社団法人 ともしび at だんだん (一般財団/社団法人)
取り組み名	ワンコイン寺子屋
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 こどもの学習支援・こども食堂などを中心にそこに集う大人・子どもの活躍の場づくりをしている。 一方、民間型の文化センター的役割も兼ね、大人の学び直し講座などをコーディネートしている。 赤ちゃんから高齢者まで幅広く対象としている。 ボランティアの方々は、区内・区外さまざまな立場でご参加いただいている。</p> <p>【支援活動の紹介】 日時 毎週土曜日 PM6：00～8：00 場所 だんだん（大田区東矢口 1-17-9） 参加費 100 円 学習に不安を抱える親子の相談対応、学習支援。居場所としての役割も担っている。</p>
主な活動場所	東矢口一丁目 だんだん
問い合わせ連絡先	代表者名：近藤 博子 電話番号：090-8941-3458

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	久が原ジュニア囲碁クラブ (任意団体)
取り組み名	子ども囲碁教室
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】 2004年2月から町会の会館で子供の囲碁教室を開講しています。囲碁を通して礼儀作法・集中力、忍耐力等を養います。車イスの子供も参加できます。</p> <p>【支援活動の紹介】 毎週土曜日午後1時～2時30分と3時～4時30分の2回久が原会館で囲碁指導を行っています。保護者の参加もできます。会費は1ヶ月1,000円です。園児・小学生が中心です。久原小学校の「夏休みドキドキ学校」の行事に参加し、囲碁を通して礼儀作法、集中力、忍耐力、計算力等の向上を目指しています。</p>
主な活動場所	久が原二丁目 久が原会館
問い合わせ 連絡先	<p>代表者名：平田 秀実</p> <p>電話番号：03-3755-6288</p>

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	自主学習支援会 (任意団体)
取り組み名	個別指導教室「ベストキッズ」
対象者	小学生、中学生、生活保護受給世帯の子ども、 主に基礎学力が不足している子どもたち（小・中学生）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>目的：「誰もが互いの違いを認め合い、共に生きていく」地域社会をつくる。 ◎自主学習支援会は、家庭の貧困がもたらす子どもたちへの「貧困の連鎖」を、 学習支援という切り口から断ち切るための活動をしています。 また、基礎学力が（著しく）不足している子どもへの学習支援を行っています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>1時間 500円（ワンコイン）で、学習支援と社会性を養うことを柱に個別指導 教室を運営。小学3～6年生 週2回各1時間、中学1～2年生 週2回各2時 間、中学3年生 週3回各2時間 （授業科目）小学生：国語、算数 中学生：主要5科目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糶谷教室（糶谷小学校他） 小学生・中学1～2年生（火・木）、中学3年生（火・木・土） ・大森南教室（中富小学校他） 小学生・中学1～2年生（月・金）、中学3年生（月・金・土） ・羽田教室（羽田小学校他） 小学生（水・金）、中学1～2年生（水・土）、中学3年生（水・土（午後）・ 土（夜間）） ・池上教室（池上小学校） 中学1～2年生（水・金）、中学3年生（水・金・土） ・馬込教室（馬込小学校他） 小学生（水・土）、中学1～2年生（水・金）、中学3年生（水・金・土） ・蒲田西教室（道塚小学校他） 小学生・中学1～2年生（月・水）、中学3年生（月・水・土）
主な活動場所	西糶谷三丁目 糶谷小学校 東糶谷一丁目 糶谷・羽田地域庁舎 南蒲田三丁目 南蒲田3丁目会館 大森東五丁目 中富小学校 羽田三丁目 羽田小学校 池上一丁目 池上小学校 南馬込一丁目 馬込小学校 新蒲田三丁目 道塚小学校
問い合わせ 連絡先	代表者名：河合 良治 電話番号：080-3520-4689 http://genki365.net/gnko05/mypage/mypage_group_info.php?gid=G0000404

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	社会福祉法人 池上長寿園 (社会福祉法人)
取り組み名	体験型の学習支援「れいんぼう」
対象者	ひとり親世帯の小学生・中学生
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>戦後の混乱の中、経済・住宅事情、家族状況、心身の障害などのため援助を必要とする高齢者の生活は極めて窮迫していました。</p> <p>このような高齢者を支援するため、1,200 人を超す大田区内の婦人団体の人々が2年間にわたり、募金、バザーなど「草の根」の運動を展開し、昭和37年9月に法人設立、養老施設池上長寿園（現在の養護老人ホーム池上長寿園）が開園しました。</p> <p>昭和63年10月には、家庭では継続的な介護や支援が困難な高齢者のため、大田区が設置・開設した特別養護老人ホーム羽田及び羽田高齢者在宅サービスセンターの運営を受託しました。その後も、大田区の高齢者福祉施策に基づき、区立施設の受託運営を担うようになり、平成18年からは、大田区指定管理者として多くの区立施設を経営するとともに、法人のルーツである養護老人ホーム池上長寿園、ヘルパーステーションやケアプランセンターを自主事業として設置・経営しています。</p> <p>また大田区は、平成27年度に特別養護老人ホーム及び併設高齢者在宅サービスセンターの一部（羽田・池上・大森）の民営化を決定しましたが、その運営法人にはこれまでの業績が評価され、池上長寿園が選定されました。</p> <p>大田区に17拠点34事業所を展開しております。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>おおたスマイルプロジェクト 地域連携公益事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・れいんぼう事業 ひとり親家庭の子どもたちに体験型学習支援の場の提供 ・毎月第1土曜日、第3土曜日 9:00~16:00
主な活動場所	仲池上二丁目 特別養護老人ホーム池上
問い合わせ 連絡先	代表者名：理事長 山田 幸次郎 電話番号：03-5700-6171 http://www.ikegami.or.jp

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	社会福祉法人 大田幸陽会 (社会福祉法人)
取り組み名	体験型の学習支援「れいんぼう」
対象者	ひとり親世帯の小学生・中学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>社会福祉法人 大田幸陽会は、大田区手をつなぐ育成会の前身「大田区促進学級（現在の特別支援学級）親の会」結成（昭31.10）以来、「障害のある子らの幸せ」と「親なきあとの安心」を願う親の会活動の中から、平成5年3月に設立された。</p> <p>事業は法人が経営あるいは大田区から管理代行受託・受託している以下のサービスを実施している。</p> <p>障害者を対象とした①「就労継続支援 B 型」、「生活介護」などの日中活動支援、②「指定共同生活援助」などの夜間の居住支援、③「居宅介護」「重度訪問介護」「同行援護」「移動支援」、④大田区独自の「自立生活訓練施設」、さらに高齢者を対象とした「サービス付高齢者向け住宅」、「訪問介護」などの居宅・地域生活支援を実施している。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>ひとり親家庭の小中学生を対象として、「生きる力を身につける」ことを目標に「学ぶ」「食べる」「動く」「体験する」という4つのプログラムを実施。社会福祉法人大洋社が指導を担当し、社会福祉法人池上長寿園と社会福祉法人大田幸陽会が活動場所を用意し、大田区社会福祉協議会が寄附金等を原資として広報費や受検料等を負担している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 大森東特別出張所管内のひとり親家庭の小中学生 ・開催 毎月 第1・第3土曜日（学習と食べる） 月1回一日曜日（健康または体験）施設見学等 ・開催場所 前の浦集会室、大学・高齢者施設・会社等見学 ・参加費 無料（交通費等はご家庭で負担）
主な活動場所	大森南二丁目 社会福祉法人幸陽会 前の浦集会室
問い合わせ連絡先	代表者名：河野 桃弘 電話番号：03-3745-0808 http://www.ota-koyokai.or.jp

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	社会福祉法人 大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑 (社会福祉法人)
取り組み名	JOY
対象者	おおむね 15 歳～39 歳
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成 5 年 4 月 1 日に大田区より大田区立コスモス苑を運営受託し、その後、平成 10 年 2 月 1 日社会福祉法人大洋社大田区立ひまわり苑も運営受託となり、母子生活支援施設、緊急一時保護事業、子育て短期支援事業を行ってまいりました。 <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉法人婦人の園と連携して 15 歳以上のお子さんを対象とした公益事業を平成 28 年 4 月より開始しました。 「学ぶ」「食べる」「動く」「体験」の 4 つのプログラムを通して様々な人たちと関わり「生きる力」を身につけていくことを目的としています。 子どもたちにとっての学校や家庭以外の「居場所」の提供と生きる力を育むため、「生活支援」を中心に、高校卒業や高卒認定対策の学習支援、就職活動を応援する「就労支援」を行っています。 <p>このプログラムの他、ひとり親家庭の小学生～中学生を対象とした資格取得支援等を行う「れいんぼう」やひとり親母親支援「ままれいんぼう」もを行っています。</p>
主な活動場所	大森南二丁目 ひまわり苑 久が原二丁目 コスモス苑
問い合わせ連絡先	ひまわり苑施設長：近藤 真弓 電話番号：03-5737-7070

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	社会福祉法人 大洋社 大田区立ひまわり苑・大田区立コスモス苑 (社会福祉法人)
取り組み名	体験型の学習支援「れいんぼう」
対象者	ひとり親世帯の小学生・中学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成5年4月1日に大田区より大田区立コスモス苑を運営受託し、その後、平成10年2月1日社会福祉法人大洋社大田区立ひまわり苑も運営受託となり、母子生活支援施設、緊急一時保護事業、子育て短期支援事業を行ってまいりました。 <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> 他法人（社会福祉法人大田区社会福祉協議会、社会福祉法人池上長寿園、社会福祉法人大田幸陽会）と連携し「おおたスマイルプロジェクト」をたちあげ、ひとり親世帯のお子さんを対象とした公益事業を平成27年10月より、大田区内2ヶ所で開始しました。 ひとり親世帯の貧困連鎖の防止のため「学ぶ」「食べる」「動く」「体験」の4つのプログラムを通して様々な人たちと関わり「生きる力」を身につけていくことを目的としています。また子どもたちにとっての居場所となるよう活動を行っています。活動の際には、大学生がボランティアで参加して下さったり、大田区内の学校や会社に見学や職場体験に訪問させて頂き、ご協力頂いています。 月に2回（第1、3土曜日）、学習と調理のプログラムを実施しています。その他に月に1回体験や健康プログラムを実施しています。 受験料含む学習代、食料等の費用は寄付により無料。但し、会場までの交通費は自己負担となっています。 学習プログラム：漢字検定、英語検定、パソコン検定の資格取得を目指し、学ぶことの楽しさや学習習慣の獲得を意識し、学習支援を行っています。 食育プログラム：調理が自分のできるようになること、みんなでの会食を通して食べる楽しみを感じられるようにしています。 健康プログラム：ヨガや盆踊りを通して身体を動かす楽しみを感じられるようにしています。 体験プログラム：大田区内の職場見学、体験を行っています。 <p>このプログラムの他、若者支援「JOY」とひとり親母親支援「ままれいんぼう」も行っています。</p>
主な活動場所	大森南二丁目 社会福祉法人幸陽会 前の浦集会室 仲池上二丁目 社会福祉法人池上長寿園 会議室
問い合わせ連絡先	代表者名：斎藤弘美（社会福祉法人大洋社） 連絡先：大田区社会福祉協議会 地域福祉課 電話番号：03-3736-2021

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 (社会福祉法人)
取り組み名	体験型の学習支援「れいんぼう」
対象者	ひとり親世帯の小学生・中学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 地域の社会福祉の向上を目的として、社会福祉法第109条に基づいて設置されている団体。大田区社会福祉協議会では、地域住民や行政機関、福祉サービス事業者、福祉や医療関係団体等、様々な立場の人々の間を結び、必要な情報を共有し、連携・協働して解決していくための基盤（プラットフォーム）作りを進めている。</p> <p>【支援活動の紹介】 ・ひとり親家庭の小中学生を対象とした体験型の学習支援。 【実施団体】おおたスマイルプロジェクトにより実施。大田区社会福祉協議会、大洋社、大田幸陽会、池上長寿園により、協働で実施。 【対象エリア】大森東地区・久が原地区（いずれも出張所管内にお住まいの小中学生）。エリア外の方は応相談。 【開催場所】前の浦集会室（大森東地区）、池上長寿園（久が原地区）。 【開催日】毎月第1・第3土曜日。その他体験プログラム1日。 【参加費用】無料（ただし体験プログラム等で移動する際の交通費は実費負担あり）。 【活動内容】「学ぶ」、「食べる」、「育てる・動く」、「体験する」の4つのプログラムを実施。 ①学ぶ⇒漢字検定・英語検定・PC検定の資格取得を目指す。 ②食べる⇒調理・会食（一人でも作れるような簡単な調理を実施）。 ③育てる⇒園芸（季節の野菜を育てる）、動く（ヨガ・盆踊り）。 ④体験する⇒職場見学・体験、学校見学等。</p>
主な活動場所	大森南二丁目 社会福祉法人幸陽会 前の浦集会室 仲池上二丁目 池上長寿園
問い合わせ連絡先	社会福祉法人大田区社会福祉協議会 電話番号：03-3736-2021

主な活動領域：1-1 すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取組みを進めます

団体名（種別）	大田自転車対策研究会 (任意団体)
取り組み名	子供自転車安全教室の開催
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>当会は平成22年8月に設立されました。 人と自転車が共存できる街づくりを目指し、それに伴う諸問題に対して多面的に取り組み解決する事を目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 違法駐輪や放置自転車 ・ 自転車のマナー ・ 自転車走行の安全 <p>行政や警察の行き届かない問題や事柄を民間の視点からクローズアップし、自治会・商店街・他団体との協働により安心して暮らせる街づくりを目指しています。 各イベントの開催、出店などを通して自転車マナーを広くアプローチして啓蒙活動に取り組んでいきます。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>4月【自転車安全利用パトロール】 場所：大森駅周辺 / 参加費無料</p> <p>5月【自転車安全利用指導 in 交通公園】 場所：大森西交通公園 / 参加費無料</p> <p>7月【自転車安全教室視察・協力】 場所：入新井第一小学校（仮） / 参加費無料</p> <p>9月【自転車安全パトロール】 場所：蒲田駅周辺 / 参加費無料</p> <p>10月【子ども自転車安全教室】 場所：大森鷲神社 / 参加費無料</p> <p>12月【自転車安全利用パトロール】 場所：大森駅周辺 / 参加費無料</p> <p>大森駅東近代化協議会主催「いりあらいキッズフェスティバル」に出店し、子供自転車安全教室を開催</p>
主な活動場所	大森北一丁目 大森鷲神社 大森西三丁目 大森西交通公園 大森北四丁目 入新井第一小学校 蒲田駅、大森駅周辺
問い合わせ連絡先	代表者名：多辺田 健 電話番号：03-5471-0908

<p>団体名（種別）</p>	<p>特定非営利活動法人ユースコミュニティー (特定非営利活動（NPO）法人)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>NPO が運営する学習塾「自由塾」 (一般の塾と同等のサービスとクオリティーを良心的な費用で提供する学習教室)</p>
<p>対象者</p>	<p>小学生、中学生、高校生</p>
	<p>【団体の紹介】</p> <p>活動目的</p> <p>政府の発表によると、子どもの相対的貧困率は 15.7%と、今や「6 人に 1 人」が貧困状態に置かれています。さらに生活保護世帯や母子家庭では高校進学率が一般の世帯と比べて低く、その原因として教育費の格差があげられています。こうした貧困の連鎖を防ぐには、子どもの可能性を広げる「教育」が必要です。現在、学習機会の平等をめざした学習支援をする取り組みが日本各地で盛んに行われてきています。そうした流れの中、「塾に行けない子どもは基礎学力を保障されなくてよいのか？」と疑問に感じた途上国教育の活動家・教員免許取得者が中心となり学習支援団体を設立しました。学校や塾とは違う第三の教育機関になること、勉強が苦手な生徒の居場所となることを目指し、落ちこぼれをつくらない欧州教育のメソッドをお手本に活動しています。</p> <p>経済的な理由をはじめ様々な理由で一般の塾通いが困難な小中高生の学習支援教室「自由塾」を大田区内に 4 か所開催。現在約 90 名の生徒がいます。地域の課題を地域で解決することをミッションに、70 名を超える地域からの支援者（ボランティア）が集まり、ほぼマンツーマンで子ども達の学習を指導しています。教室会場や教材の提供についても、地域商店、生協、婦人会、介護施設、塾向け教材企業と連携。また養育環境が困難な子ども達には、フードバンクとも協働し、食生活の支援も実施しています。平成 28 年度からは、生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業を大田区より受託。新たに、就学援助世帯の中高生の学習支援にも取り組んでいます。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>実施事業の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事業では、貧困の連鎖を防ぐという目的を実現するために、困窮家庭の子どもに対する居場所づくり・学習支援だけでなく、課外プログラム（合宿・各種イベント）や保護者へのソーシャルワーク（生活・進路・奨学金相談）まで、包括的な取り組みを実施している。 <p>自由塾の開設（生活保護、児童扶養手当（全額）の小・中学生がいる世帯を対象）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○居場所づくり・学習支援 e ラーニング、生活・進路相談、宿題サポート、交流促進 ・教室（自由塾）を各地に開設し、e ラーニングを活用した効果的な基礎学力向上支援を実施。 ・合わせて、ボランティアが中心となり、宿題補助も行なう。 ・その他、学校生活や進路の悩みに相談に乗ったり、参加者同士や参加者とスタッフ・ボランティアの交流を促進する誕生会などのイベントも実施。

<p>団体の事業 活動の内容 (続き)</p>	<p>○課外プログラム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人からの寄付、または企業の支援を受け一泊二日の合宿やクリスマス・卒業イベントなどを実施。 ・それによって、生活困窮家庭が陥りやすい劣等感を予防し、夏休みの思い出づくり、異年齢交流、自然学習、共同生活体験させ、子どもたちの自尊感情、ソーシャルスキル等を高めることを狙う。 <p>○ソーシャルワーク（相談活動）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・孤立に陥りやすい困窮家庭とのつながりを生かし、保護者や子どもが抱えている多様な生活課題を把握。 ・状況に応じて、連携体制を築いている就労や家計など、多様な専門組織へのつなぎを行なう。
<p>主な活動場所</p>	<p>山王三丁目 自由塾 大森教室 西蒲田七丁目 自由塾 蒲田教室 仲池上一丁目 自由塾 仲池上教室 西糀谷二丁目 自由塾 糀谷教室</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：濱住 邦彦 電話番号：03-6312-9360 http://youthcommunity.jimdo.com/</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	MOA大田こうりんの会 （任意団体）
取り組み名	小学校での課外授業（わくわくスクール）でのいけ花、茶の湯、食育体験
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2004年に発会、大田区全域で活動しています。 心身の健康増進、生活習慣の改善から健康な人、まちづくりにとりくんでおります。身近な美（花、茶の湯、絵画など）による心身のいやし、児童の情操教育、食育、運動やメンタルヘルス、ゲートキーパーの学びも取り入れています。 児童の情操教育については小学校の夏休み課外授業であるわくわくスクールにて1輪のいけ花や茶の湯の体験、食育、料理教室を行っています。 又、MOA美術館大田児童作品展も事業の柱としております。 別途実行委員会を持ち教育委員会と共催で、小学生の絵画、書写の審査、展示、表彰式、巡回展（公共施設や病院、空港等）を行っています。いずれも本会員だけでなく、多くの保護者や中学生、高校生、専門学校生もボランティアで参画いただき、多くの方と共に進めております。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>「わくわくスクール」 1.コンセプト『子どもから大人まで一人一人を大切に、美によって生きる力を育む、絆とコミュニティづくり』 2.内容 「一輪の花を楽しむ」 ・空き缶に魚や海藻シールを貼り付け、花器を作る。 ・気に入った花を一輪選び、花をよく観察し、美しい所を発見し、花の美に触れてもらう。 「茶の湯を楽しむ」 ・盆手前のお作法にふれ、お友達同志でお茶を点て、お菓子と共に味わっていたく。 ・日本の伝統文化「茶の湯」に気軽にふれ、楽しんでいただく。 「食の楽しさを味わう」 ・おむすび、味噌汁を作り、味わうことで、食の楽しさを体験する。 3.会場数及び参加者数 会場：25会場（昨年24会場） 参加者数：563名（昨年525名）</p>

<p style="text-align: center;">団体の事業 活動の内容 (続き)</p>	<p>4.実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> • 一輪の花体験では、花の命を感じる子どもが多くみられました。花を見る時間を多く取るようになり、心の変化が顕著になりました。 • 茶の湯ではおもてなしの心、思いやりの心を体験してくれています。 • 食では食事の楽しさ、自分で作る喜びを体験し、毎日の食事の大切さ、母親への感謝の心が出ておりました。 • 毎年参加してくれている生徒が多くなり、以前落ち着きが無かった子が、大人しく積極的に成長が見られました。 • コンセプトを共有することで、ボランティアの拡大や受け入れの充実につながっている。 • 地域と一体となったボランティアの拡充が図られました。中学生、高校生のボランティアが拡大し、特に小学生と中学生の世代間交流という新たなコミュニティの場となっている。 • スクールサポーター同士の連携から、地元根付いて来ている。 • 龍子記念館との連携と拡がり生まれてまいりました。 <p>※参加費は材料費等をいただいております（内容により 200～300 円程度）。</p>
<p style="text-align: center;">主な活動場所</p>	<p>区内小学校</p>
<p style="text-align: center;">問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：金子 巴 電話番号：03-3762-7817 http://genki365.net/gnko05/mypage/mypage_group_info.php?gid=G0000164</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	NPO 法人 大田区教育支援の会 （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	ものづくり教育・学習フォーラム
対象者	小学生、中学生、子どもの保護者
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2003年1月8日設立。児童・生徒をはじめ、青少年及び生涯にわたり学ぶ意欲のある区民を対象として、学校教育への補助的支援、地域住民への支援及び生涯学習に関わる施設への支援事業に取り組み、子どもの健全育成及び生涯学習支援を通じて明るい社会づくりに寄与することを目的として活動している。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>ものづくり教育・学習フォーラムに於いて、体験コーナーで、「工作コーナー」を設け自己肯定力を養う。理科教育の基礎的な学力の向上をめざす活動をしています。参加費 200 円。</p>
主な活動場所	南蒲田一丁目 産業プラザ（PiO）
問い合わせ 連絡先	代表者名：天野 正忠 電話番号：03-6450-0539

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	アトリエ かめれおん (任意団体)
取り組み名	子どものアトリエ
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 子どもからシニア世代に向けてアートセラピーの資格を持つスタッフが「心の元気」をテーマにワークショップ、講座、カウンセリングの活動をしています。 子どもの生活応援としては「アートによる子育て」をテーマに子どもや親子一緒に楽しく自由創作の場を提供しています。</p> <p>【支援活動の紹介】 大田区のお祭りやイベントに合わせ活動しています（スタッフがほぼ社員の為、土・日中心となります）。開催場所は各イベント会場の創作スペースにて、子どもが自由に発想創作出来るよう粘土、ぬり絵、飾り小物、画材等、幅広く用意します。画材代 300 円～500 円をいただきます。</p>
主な活動場所	大森北四丁目 エセナおおた（男女平等推進センター）
問い合わせ連絡先	代表者名：佐藤 尚子 電話番号：03-3761-8478 https://ameblo.jp/atelier-chameleon/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

<p>団体名（種別）</p>	<p>おおたく環境探検隊 (任意団体)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>「みんなの田んぼづくり」「おおたの生き物はっけん隊」</p>
<p>対象者</p>	<p>「田んぼづくり」は小学生以上の親子、「生き物はっけん隊」は6歳以上の親子であればどなたでも募集対象とするが、応募者が多いため抽選。</p>
<p>団体の事業活動の内容</p>	<p>【団体の紹介】 <会の設立> 平成12年度に大田区環境保全課と東京都環境学習センターが協働で実施した地域密着型の『地球環境リーダー養成講座』の修了者で、平成13年7月に結成 <会員> 30代から80代までの男女13名（H29年4月現在） <活動内容> 平成13年、六郷用水と生き物、地域との係わりをテーマに地域の子供を中心とした活動を開始。平成16年度から田園調布せせらぎ公園を活動拠点に加え、平成17年度から地域の親子参加者を毎年公募し、公園内で「みんなの田んぼ」活動を開催。平成24年度から「おおたの生き物はっけん隊」活動を分離し、両活動を継続しています。 田園調布せせらぎ公園（東急線多摩川駅前）や六郷用水公園を中心に、子供向けの環境イベントや学習会を開催しています。米作りや水辺ウォーク、生き物観察会では、地域の自然や歴史に興味をもち、生き物を大切にする心を育みます。同時に、身の周りの環境や地球環境にも気配りをするエコライフを目指しています。 他には大田区の環境団体が協働参加するエコフェスタ(子供中心)や環境展(一般中心)、自治会中心とした田園調布グリーンフェスタに参加。平成20～23年度大田区地球温暖化対策地域協議会委員、23～24年度大田区区民協働推進会議委員を務め、行政との連携、他団体との協働事業を進めています。</p> <p>【支援活動の紹介】 平成29年 4月 「田んぼづくり」説明会と田越し 田園調布せせらぎ公園 5月 「田んぼづくり～種まき」 田園調布せせらぎ公園 赤松小学校 田植サポート 洗足池公園 「田んぼづくり～田植」 田園調布せせらぎ公園 6月 「生き物はっけん隊～説明会と公園探検」 田園調布せせらぎ公園 7月 「生き物はっけん隊～六郷用水」 六郷用水 「田んぼづくり～案山子づくり」 田園調布せせらぎ公園 8月 「生き物はっけん隊～セミの羽化観察」 多摩川台公園 9月 「生き物はっけん隊～秋の昆虫調査」 10月 「田んぼづくり～稲刈」 小雨決行 田園調布せせらぎ公園 赤松小学校 稲刈りサポート 洗足池公園 「生き物はっけん隊～自然工作」 グリーンフェスタにて 田園調布せせらぎ公園 「生き物はっけん隊～農具体験（収穫祭）」 田園調布せせらぎ公園 11月 「生き物はっけん隊～野鳥の子育て応援」 田園調布せせらぎ公園 12月 「生き物はっけん隊～わら工作」 田園調布せせらぎ公園</p>

<p>団体の事業 活動の内容 (続き)</p>	<p>平成 30 年 1月 「生き物はっけん隊～どんぐりクッキー」 池上会館 2月 「生き物はっけん隊～多摩川の野鳥観察」 田園調布せせらぎ公園 と 多摩川台公園 エコフェスタワンダーランド ブース出展 おなづか小学校 (H29) 3月 環境展出展 池上会館 <参加費> 「田んぼづくり」と「生き物はっけん隊」は年間 600 円 (主に保険料)。他は無料</p>
<p>主な活動場所</p>	<p>田園調布一丁目 田園調布せせらぎ公園 田園調布一丁目 多摩川台公園 南千束二丁目 洗足池公園 池上一丁目 池上会館</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：北間 澄代 電話番号：090-9132-1349 https://blogs.yahoo.co.jp/ootakankyoutanken50</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	グループ 暖家 (任意団体)
取り組み名	職場体験受入れ、ボランティア体験受入れ
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2000年5月から活動をはじめ特養たまたがわにて音楽喫茶を運営しています。 「地域の風を特養に」開かれた特養、利用者のQOL向上、又、地域高齢者障害者の社会参加に向けての活動を続けています。 地域に向けてのコンサート、講演会の開催。他のボランティア、音楽ボランティアとの連携、向上を目指す取組を行なっています。</p> <p>【支援活動の紹介】 年に1回、2回程、たまたがわを通じて音楽喫茶に受入れをしていっしょに活動している。火曜日、たまたがわ、喫茶「暖家」にて。 ・特養たまたがわを通じて職場体験の受入れ ・社会福祉協議会を通じて夏ボラの受入れ</p>
主な活動場所	下丸子四丁目 特養たまたがわ
問い合わせ連絡先	代表者名：古都 京子 電話番号：03-3720-5568 http://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	コミュニティカフェ “遊とびあ” (任意団体)
取り組み名	「夏休みのリサイクルアート」
対象者	幼稚園児、小学生、高齢者
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2015年にコミュニティカフェ“遊とびあ”を設立し、山王を中心に高齢者の居場所作りとして運営して来ました。</p> <p>会の目的：団塊の世代はじめ元気な高齢者が地域で生きがいをもって活動できる場を創設し、地域住民が主体となって、それぞれの持てる力を発揮し合い、「元気で助け合っていられる地域づくり」を目指す。</p> <p>活動の概要：月～金まで趣味の活動を実施。手芸、アート、麻雀、筆あそび、映画鑑賞、介護・福祉・健康相談等 15 講座。参加費 200～500 円。</p> <p>2018 年 1 月より、地域の方々の協力を得て、「名店街会館」に移動しました。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>対象 幼稚園児・小学生・高齢者、プログラム リサイクルアート、場所 遊とびあ、参加費用 300 円（材料費）。※牛乳パック等をリサイクルして工作し物の大切さを学ぶ。高齢者と共に作業・交流し、多様な経験の機会を得る。</p> <p>※上記の他、今年の夏休みに近くの山王小 6 年生女子 2 名から遊とびあに取材の申し出が有り、歓迎しました。夏休みの自由研究の課題に選んだとの事。内容：遊とびあの講座“大人の塗り絵”を訪問し、創作中の高齢者 4 名に「塗り絵の効用と楽しさ」について、熱心に撮影とインタビューをしました。その後、皆でお茶とお菓子で歓談し、58 年前の山王小先輩が居合わせた事で場が湧きました。</p>
主な活動場所	日常活動：山王三丁目 遊とびあ
問い合わせ 連絡先	代表者名：木村 恵子 電話番号：090-4546-0493 http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000570

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	コミュニティカフェ “遊とぴあ” (任意団体)
取り組み名	「あっそぼう！」
対象者	保育園児とその保護者、高齢者
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2015年にコミュニティカフェ“遊とぴあ”を設立し、山王を中心に高齢者の居場所作りとして運営して来ました。</p> <p>会の目的：団塊の世代はじめ元気な高齢者が地域で生きがいをもって活動できる場を創設し、地域住民が主体となって、それぞれの持てる力を発揮し合い、「元気で助け合っていかれる地域づくり」を目指す。</p> <p>活動の概要：月～金まで趣味の活動を実施。手芸、アート、麻雀、筆あそび、映画鑑賞、介護・福祉・健康相談等 15 講座。</p> <p>2018年1月より、地域の方々の協力を得て、「名店街会館」に移動しました。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>平成29年11月22日（水）11：00～11：30</p> <p>高齢者が支援者となり、近隣2か所の地域包括支援センター職員の協力を得て、保育園児と一緒に干支のカードづくりを行いました。</p>
主な活動場所	西糀谷四丁目 シニアステーション糀谷
問い合わせ 連絡先	代表者名：木村 恵子 電話番号：090-4546-0493 http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000570

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	なでしこの会 <div style="text-align: right;">(任意団体)</div>
取り組み名	花だんの手入れをすることにより、花に興味を持ち、楽しむ心を育てる (コキア利用のハウキ作り、高校生のボランティア活動)
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植え込みに花を植え、きれいにすることを通し、地域のコミュニティーの開発に貢献する。 <p>活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池上6・7丁目の歩道の手入れをし、見る人も共に楽しみ、同じ気持ちとなるよう、その様子を毎週発行の便りを近隣各戸にポストインし、共通の話題作り。 ・手入れは気持ちのある人が都合のつくなか参加出来るよう、日程を決める。参加する人で話し合っの作業としている。毎火・土10時～11時。 ・子供対象プログラムーハウキ作りと綿の花採り、チューリップ植え。 ・大田区の花街道、18色の花作りに協力、その他イベント参加。 ・サロン「アندوقクラブ」を作り、高齢者の交流の場を作って協力しあっている（対象限定なし）。 ・花苗の配布、切花の配布、又、不要となったものの引き取り育成もしている。 ・子供達とのコラボ大歓迎（団体・個人いずれもOK） <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花の名前、花言葉を書いた花の写真で、案内板を作り、花の近くに置く。 ・年に一度ハウキ作りのイベントをする。 ・いつでもボランティア活動を受入れ協力する。 ・保育園児のチューリップ植え実施。
主な活動場所	池上七丁目 会長宅周辺 池上6・7丁目舗道 池上六丁目 池上福祉園
問い合わせ連絡先	代表者名：菅野 恵子 電話番号：090-6016-0036 http://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	一般社団法人 まじっく缶 （一般財団/社団法人）
取り組み名	夏の小学校サマースクールへの参加
対象者	小学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2012年から任意団体「まじっく缶」として大田区内での各種イベント、お祭りなどでマジックを披露、マジックイベントの企画などで活動してきました。</p> <p>2016年4月に一般社団法人として再設立し、「マジックの楽しさ、不思議さ、面白さ」をたくさんの人たちに伝えるために、いろいろと活動しています。</p> <p>大田区においては、毎年夏、各小学校で行われている「夏のサマースクール」の取組みにおいて、2013年から「マジック教室」を開講し、多くの子どもたちに「マジックを体験してもらおう」ということを行っております。</p> <p>また、高齢者施設などでも、マジックショーを行うなど、対象の方々は、子ども～大人まで様々です。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2013年7月末～8月いっぱいまで（小学校が夏休みの間）。 ・開催場所/各小学校教室 ・参加費用/その年によって変動がある場合もありますが、現在は教材費のみ1人¥300で行っています。 <p>☆サマースクールにて「マジック教室」を各小学校で1回90分程度で行っています。マジックの歴史～実際にマジックを演じてみるというところまでがカリキュラムになっております。この取組に参加する趣旨として、「子どもたちに1つでも楽しみをみつけてもらいたい。」という思いもあり、参加しています。</p>
主な活動場所	区内小学校
問い合わせ連絡先	代表者名：内藤 佐由美 電話番号：090-2154-0048 http://www.magic-can.or.jp

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	一般社団法人おおた助っ人 （一般財団/社団法人）
取り組み名	キャリア教育・サマースクール
対象者	小学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>『大田区は大田区の専門家が笑顔にする』 大田区在住・在勤の若手専門家を中心に平成22年11月に設立された一般社団法人。司法書士・弁護士・税理士・行政書士・一級建築士・宅地建物取引士・ファイナンシャルプランナーなどで構成されています。</p> <p>大田区民に対し、地域の活性化とお困りごと解決、子どもへのキャリア教育のために活動中。無料相談会や勉強会、専門家同士合同での問題への取り組みなどにより、安心して暮らすことのできる、豊かな明るい地域を目指しています。</p> <p>大田区及びその周辺地区の個人・団体・企業と連携のもと地域力向上を図ることにより、子供からお年寄りまでが安全に楽しく暮らすことのできる地域社会の実現、大田区及びその周辺地区の発展及び活性化、ひいては日本の健全な発展を目的とする。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>キャリア教育・サマースクール</p> <p>おおた助っ人に関わってくださっている士業・経営者は累計1000名超。彼らの人生ストーリーを、ぜひ子供たちのキャリア教育に生かして欲しい。という考えのもと、不定期ではありますが、大田区内の小学校にて課外授業を行っています。</p> <p>専門家を派遣し、子供たちの前で、【自分が子供のころどんな子だった？】【この仕事を目指したきっかけは？】【この仕事ってどんな仕事？】【つらいことや、やりがいのあること】【仕事においてこの先は何を目指すの？】などという事を語ります。子供たちの周りに、少しでも多くの“キャリアの選択肢”を提示することが、子供たちの可能性を拡げることにつながると信じています。</p>
主な活動場所	区内小学校
問い合わせ連絡先	代表者名：鈴木 豪一郎 電話番号：03-3753-0310 http://ota-suketto.org/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	一般社団法人田園調布グリーンコミュニティ （一般財団/社団法人）
取り組み名	バドミントン教室
対象者	小学生（4年生以上）、中学生、高校生、高等学校中退者、大学生、専門学校生等
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2011年総合型地域スポーツクラブとして立ち上げ、2013年一般社団法人を取得しました。 子どもからシニア層まで、世代を問わず誰でも気軽に集え、身近なスポーツや文化活動を通じて、生きがいや、健康づくりの場を、みなさんと共に創り活動しています。</p> <p>【支援活動の紹介】 日時 調布大塚小学校 毎週月曜日 19：10～21：00 田園調布中学校 毎週木曜日 19：00～21：30 対象 小学校4年生以上 参加費用 高校生以上 500円（単発参加 600円） 小学校4年生以上・中学生 300円（単発参加 400円） 年間登録料 1,500円（単発参加は不要）</p>
主な活動場所	雪谷大塚町 調布大塚小学校 田園調布二丁目 田園調布中学校
問い合わせ連絡先	代表者名：理事長 飯島 高尚 電話番号：03-6715-6866 http://www.den-green.com

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	楽知ん研究会・大田 （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	親子、孫のための科学講座
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO 法人楽知ん研究所（全国組織）の活動として大田区の図書館で科学講座を開いている。 ・ 子どもだけでなく、親子、孫で参加し、家へ帰ってからも話ができるようにしている。 ・ 講座で学んだことを家でも実験できるよう「おもちゃ」（もの作り）を作って、帰ってもらっている。 <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 年に 3～4 回ほど、図書館において科学講座を、親子、孫を対象にして活動している。 ・ 科学講座の学びに係する「もの作り」（材料代 300 円）を毎回している。 ・ 講座参加費として、親子何人でも 1 組 1200 円。
主な活動場所	東蒲田一丁目 蒲田図書館 南千束二丁目 洗足池図書館 中馬込二丁目 馬込図書館 久が原二丁目 久が原図書館
問い合わせ連絡先	代表者名：吉川 辰司 電話番号：03-3738-9335（事務局・伊藤多津子）

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人 桜花 (社会福祉法人)
取り組み名	職場体験学習の受入
対象者	中学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 常時介護を必要とする高齢者で、自宅では適切な介護ができない方が入所し、食事・入浴・排せつ等介護サービスを提供する特別養護老人ホームを運営しています。 併設サービスとして短期間入所し、介護サービスを受ける短期入所生活介護（ショートステイ）があります。 毎年8月に開催する夏祭り「福祉のまち糶谷」の一環として「千里まつり」を開催、地域の多くの子どもさんに参加を頂いています。 また、地域にある高齢者施設として、地域の中学生の「職場体験学習」を受入れしています。</p> <p>【支援活動の紹介】 教育の一環として実施される地域の中学生を対象とする「職場体験学習」受入れ施設として、区教育委員会に登録、地域の中学校から生徒の実習受入れをしています。 時期は、派遣学校と協議して決定しています。 参加費用はありません。</p>
主な活動場所	東糶谷一丁目 特別養護老人ホーム 千里
問い合わせ連絡先	代表者名：施設長 戸澤 勝廣 電話番号：03-6423-2860 http://www.ooka.or.jp/senri/contact.html

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 (社会福祉法人)
取り組み名	夏休み子ども手話教室
対象者	就学前の子ども、小学生、中学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>地域の社会福祉の向上を目的として、社会福祉法第109条に基づいて設置されている団体。大田区社会福祉協議会では、地域住民や行政機関、福祉サービス事業者、福祉や医療関係団体等、様々な立場の人々の間を結び、必要な情報を共有し、連携・協働して解決していくための基盤（プラットフォーム）作りを進めている。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み期間中、幼児～小学生を対象に手話を指導。子どもたちが手話に親しめるよう、歌などを手話で表現する。参加費無料。
主な活動場所	西蒲田七丁目 大田区社会福祉協議会 会議室
問い合わせ連絡先	ボランティア・区民活動センター 電話番号：03-3736-5555 http://www.ota-shakyo.jp

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人 大田区社会福祉協議会 (社会福祉法人)
取り組み名	夏の体験ボランティア
対象者	ボランティア体験を希望する中学生以上の方
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>地域の社会福祉の向上を目的として、社会福祉法第109条に基づいて設置されている団体。大田区社会福祉協議会では、地域住民や行政機関、福祉サービス事業者、福祉や医療関係団体等、様々な立場の人々の間を結び、必要な情報を共有し、連携・協働して解決していくための基盤（プラットフォーム）作りを進めている。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>夏季の期間、福祉施設やNPO団体等と協力して活動プログラムを設定し、学生を中心にボランティア活動の機会を提供。参加費無料。</p>
主な活動場所	区内全域
問い合わせ 連絡先	ボランティア・区民活動センター 電話番号：03-3736-5555 http://www.ota-shakyo.jp

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人 池上長寿園 (社会福祉法人)
取り組み名	ボランティア体験及び職業体験など
対象者	小学生、中学生、高校生、大学生、専門学校生等
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>戦後の混乱の中、経済・住宅事情、家族状況、心身の障害などのため援助を必要とする高齢者の生活は極めて窮迫していました。</p> <p>このような高齢者を支援するため、1,200 人を超す大田区内の婦人団体の人々が2年間にわたり、募金、バザーなど「草の根」の運動を展開し、昭和37年9月に法人設立、養老施設池上長寿園（現在の養護老人ホーム池上長寿園）が開園しました。</p> <p>昭和63年10月には、家庭では継続的な介護や支援が困難な高齢者のため、大田区が設置・開設した特別養護老人ホーム羽田及び羽田高齢者在宅サービスセンターの運営を受託しました。その後も、大田区の高齢者福祉施策に基づき、区立施設の受託運営を担うようになり、平成18年からは、大田区指定管理者として多くの区立施設を経営するとともに、法人のルーツである養護老人ホーム池上長寿園、ヘルパーステーションやケアプランセンターを自主事業として設置・経営しています。また大田区は、平成27年度に特別養護老人ホーム及び併設高齢者在宅サービスセンターの一部（羽田・池上・大森）の民営化を決定しましたが、その運営法人にはこれまでの業績が評価され、池上長寿園が選定されました。大田区に17拠点34事業所を展開しております。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>職業体験、ボランティア活動など 日時：随時事前調整により定例実施ではない。参加費用なし。 場所：施設サービス（特別養護老人ホームや養護老人ホーム）居宅介護サービス（通所介護事業所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の職業体験、ボランティア体験など 施設見学や高齢者との交流活動 ・中学生の職業体験、ボランティア体験など 施設（事業所）近隣における中学校からの要請を受けて積極的かつ柔軟な受入 ・高校生、大学生等職業体験、ボランティア体験など 職場体験をはじめ、ボランティア活動などご相談があれば随時、柔軟に対応いたします。

<p>主な活動場所</p>	<p>羽田三丁目 特別養護老人ホーム羽田 西糺谷二丁目 大田区立特別養護老人ホーム糺谷 仲池上二丁目 特別養護老人ホーム池上 大森西一丁目 大田区立特別養護老人ホーム大森 蒲田二丁目 大田区立特別養護老人ホーム蒲田 下丸子四丁目 大田区立特別養護老人ホームたまがわ 西馬込二丁目 大田区立特別養護老人ホーム馬込 南馬込三丁目 大田区立南馬込高齢者在宅サービスセンター 池上六丁目 大田区立南徳持高齢者在宅サービスセンター 新蒲田二丁目 大田区立矢口高齢者在宅サービスセンター 田園調布五丁目 大田区立田園調布高齢者在宅サービスセンター 下丸子四丁目 大田区立下丸子高齢者在宅サービスセンター</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：理事長 山田 幸次郎 電話番号：03-5700-6171 http://www.ikegami.or.jp</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人なかよし会 (社会福祉法人)
取り組み名	保育園・地域活動事業、小中学生の体験学習、ボランティア、職場体験
対象者	小学生、中学生、高校生、大学生、専門学校生等
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>1952年12月1日地域の働くお母さん方の熱望により創立。 1955年2月1日児童福祉施設として、東京都公認の許可を得る。 1959年2月16日厚生省の認可を得て、法人設立。「社会福祉法人なかよし会」の経営となる。</p> <p>創立以来、親が安心して働けることと乳幼児が豊かに発達成長する場として歩んできた。心身ともに健康で毎日を意欲的にすごさせること、友だちとの心のつながりを大切に育てることを大きな目標にして、年齢別で保育をしている。親と保育園の職員が協力して共育てしていくことを大切にしている。産休明けの子どもから就学前の子どもたちの保育。</p> <p>文化祭やバザー、食事会や試食会、子育て講座（学習会）や人形劇団等をお呼びしての観劇など地域活動事業に取り組んでいる。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>小学生は、夏休みを利用しての職場体験を受け入れています。中学生は学校を通して職場体験に来ています。高校生や短大・大学の学生さん、専門学校の学生さんのボランティア（社協を通してのものなど）を受け入れています。</p> <p>小学生の子たちは、園児に遊びを求められたり憧れられたり、保育園のころを懐かしく思い出し、充実した体験をしています。</p> <p>中学生の職場体験では、保育という仕事が子どもを見ているだけでなく、活動の準備や片付け、事務仕事など様々な内容の仕事があることを知る大事な機会になっています。子どもたちに頼られ遊ぶ姿はとても嬉しそうで楽しそうです。</p> <p>ボランティアに来た方々は、掃除や制作など保育の細かい仕事もしてもらい、保育が子どもたちの生活保障、発達保障の場であることを体験を通して感じて頂いています。実習生さんは保育の計画も立てて、実践的に保育の仕事理解を深めています。</p>
主な活動場所	東糀谷四丁目 なかよし保育園 西六郷二丁目 西二なかよし保育園
問い合わせ 連絡先	代表者名：竹田 捷英 電話番号：03-3741-2054

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人ヒューマン・ネットワーク結 (社会福祉法人)
取り組み名	わくわくスクール
対象者	おなづか小学校の小学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2003年に精神障害者の通所訓練施設運営の為に設立し、授産施設と小規模授産施設を運営してきました。</p> <p>2012年からは事業名を「ENTAS」とし、障がい者の就労支援を行っています。</p> <p>以上の活動の中で、地域交流の一環として「OTAふれあいフェスタ」「おなづか小学校夏まつり」「おなづか小学校わくわくスクール(陶芸体験)」に参加し、地域のお子さんと交流してきました。</p> <p>今後も、障害者理解を深める為に、活動を続けたいと考えています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>おなづか小学校の児童を対象に希望者を募り、7月～8月の間の2日を使って陶芸体験を提供。</p> <p>開催日は、その年により決定。場所は大田区西蒲田にあるENTAS内で行い、当日はボランティアとして障害当事者がアシスタントにつきます。参加費は1人500円。</p> <p>今年は、各々で作りやき上がった作品を、ガラスの器と組合せて、アクアリウムに仕上げ持ち帰ってもらいました。</p>
主な活動場所	西蒲田四丁目 ENTAS
問い合わせ連絡先	代表者名：理事長 常泉 智弘 電話番号：03-3751-7650 http://entas.or.jp

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	社会福祉法人ヒューマン・ネットワーク結 (社会福祉法人)
取り組み名	高校生ボランティア体験
対象者	高校生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2003年に精神障害者の通所訓練施設運営の為に設立し、授産施設と小規模授産施設を運営してきました。</p> <p>2012年からは事業名を「ENTAS」とし、障がい者の就労支援を行っています。</p> <p>以上の活動の中で、地域交流の一環として「OTAふれあいフェスタ」「おなづか小学校夏まつり」「おなづか小学校わくわくスクール(陶芸体験)」に参加し、地域のお子さんと交流してきました。</p> <p>今後も、障害者理解を深める為に、活動を続けたいと考えています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>麻布高校の1年生を対象に希望者を募りボランティア体験をしてもらい、更に障害者理解や啓蒙を行っている。7月～8月の間の希望日3日間。ENTASの利用者と共に、一日の活動に参加してもらう。場所は大田区西蒲田にあるENTAS内。参加費は無いが、昼食代として一日250円必要です。</p> <p>一緒に作業を行ったり、バレーボール等の運動も一緒にしてもらいます。</p>
主な活動場所	西蒲田四丁目 ENTAS
問い合わせ連絡先	代表者名：理事長 常泉 智弘 電話番号：03-3751-7650 http://entas.or.jp

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	多摩川でボートを楽しむ会 (任意団体)
取り組み名	夏休みジュニア体験ボート教室
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>(目的) 都心にあってボートを漕ぐに相応しい環境にある多摩川において、流域周辺の小学生から高齢者までの住民（以下教室参加者）を対象にボート教室を開催することを通し、広くボートの魅力を紹介し地域住民の健康増進、青少年の健全育成に貢献する。併せて ボートを愛し、多摩川を愛し、生涯スポーツとしてのボートを楽しみ会員相互の親睦を深める。 また、多摩川でいつでもボートが漕げる環境を整える運動をすすめる。</p> <p>(活動) 本会は前述の目的を達成するため、以下の活動を行う。 (1) 教室参加者を対象としたボート教室の定期的開催 (2) 多摩川流域の地元の行事に際しては積極的に参加・協力し、ボートの魅力の紹介やデモンストレーションを行いボートの普及に努める。 (3) 多摩川レガッタを開催し、教室参加者の会員化等ボート人口増大に資する。 (4) 各所レガッタに参加し、多摩川でボートを漕ぐことの魅力をPRし、多摩川で安全にボートを楽しめる環境を整える運動をすすめる。 (5) その他、ボート人口増大に資する諸々の活動を実践する。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>ガス橋下の河川敷を拠点として、ボートの体験乗艇会を毎年 1 回開催している。小学校の夏休みに合わせて日程を決める。平成 29 年は 7 月 29 日に行なった。</p>
主な活動場所	ガス橋下の河川敷と水面
問い合わせ連絡先	代表者名：岩崎 洋三 電話番号：045-575-9170 http://hisa32.web.fc2.com/tamagawa/Welcome.html

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	大田区護心スポチャンクラブ (その他)
取り組み名	スポーツチャンバラ教室
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 大田区内でスポーツチャンバラを普及するため団体を立ち上げ約3年になります。現在、幼小中学生の会員数は35名を超えています。スポーツチャンバラはチャンバラ遊びと武道の良いところを取り入れたニュースポーツです。安全面に重視した面と剣を使い自由に気楽に行えます。主に道塚小学校にて定期的（毎週土曜日）に幼小中学生を対象に教えています。蒲田糺谷周辺の小学校のわくわくスクール・放課後教室も行っております。年に2回無料初心者スポーツチャンバラ体験教室を開いていますが大森地区や馬込地区で教室を行っていただきたいとの希望が多く今後の課題としております。</p> <p>【支援活動の紹介】 毎週土曜日 道塚小学校 視聴覚室にてスポーツチャンバラ教室を行っています。参加費は一回300円です。スポーツチャンバラだけでなく月に一度こども居合教室を並行して行っています。参加費は一回300円ですがチャンバラと一緒に無料です。</p>
主な活動場所	新蒲田三丁目 道塚小学校 東糺谷五丁目 東糺谷小学校
問い合わせ連絡先	代表者名：峯 慎一 電話番号：080-2349-4138 http://goshinkanoota.blog.jp/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	東京ドローン研究会 (任意団体)
取り組み名	ドローンの操縦体験
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2016年に東京ドローン研究会を設立し、大森地域を中心とした子どもたちを対象にドローン操縦講習会を開催しています。</p> <p>小、中、高校生を中心とした子どもたちが主役になっていますが、子どもたちの保護者や町内会の役員、ドローンに知識のある社会人が中心となって運営しています。</p> <p>以前所属していたジュニア体験会の中から有志が集まり、子どもだけではなく多世代の方との交流やコミュニケーションを軸とできるように社会人やシニア世代の方も会員として活動の輪を広げ現在に至ります。</p> <p>主な活動内容は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドローン講習会 ・ドローン操縦体験会 ・ドローンメンテナンス会 ・ドローンツアー（地方遠征） <p>などがあります。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>①ドローン操縦講習会 隔週日曜日、午前中、主に大森東小学校 体育館で子どもを対象に体験講習会を行っています。 料金は社会人のみ 1,000 円、子どもは無料です。 スタッフはすべて子どもの保護者が担当し、ボランティアで活動しています。</p> <p>②ドローン操縦体験 町内会主催のイベントに出店し、子ども向けのドローン操縦体験を行っています。 体験料金は無料です。 スタッフは会員である子どもとその保護者などがボランティアで行っています。</p>
主な活動場所	大森西二丁目 区民活動支援施設大森（こらぼ大森） 共同事務室 大森東一丁目 大森東小学校 大森中一丁目 大森山谷会館
問い合わせ 連絡先	代表者名：多辺田 健 電話番号：03-3768-8000 http://www.t-drone-t.com

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	東京建築士会大田支部 （任意団体）
取り組み名	「おかしの家を作ろう」
対象者	就学前の子ども、小学生、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>この会は社団法人東京建築士会と連携を取りながら、建築士として建築・まちづくりに関連した職能の向上を目指すと共に、会員相互の交流と親睦を図り、その社会的責任に基づき地域社会に貢献することを目的として活動する建築士の会です。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>開催は年1回、毎年2月の第1週または2週の日曜日に池上会館の調理室または蒲田の消費者生活センターの集会室を使って約30組のチビッコを対象におかしの家を作ります。</p> <p>時間は午後1時頃から約3時間です。会費は¥500ほどいただきます。材料は全てこちらで用意いたします。</p> <p>初めに完成イメージをスケッチします（図面の作成）。</p> <p>次に審査して書けていれば確認済証のシールを貼ります。</p> <p>おかしの家を作り始めます。完成したら検査済証のシールを貼ります。</p> <p>できたおかしの家を大きな台の上に並べていきます。</p> <p>30組のおかしの家が並ぶおかしの町が完成します。</p> <p>子供たちに家がどのような手続きで作られるのか、その家が集まって町ができていることを実感してもらいます。同伴の父兄にも学んでいただきます。</p>
主な活動場所	蒲田五丁目 消費者生活センター集会室 池上一丁目 池上会館
問い合わせ連絡先	代表者名：山中誠一郎 電話番号：03-3768-8141 http://www.oota.tokyokenchikushikai.jp/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	東京建築士会大田支部 (任意団体)
取り組み名	「折り紙建築を作ろう」
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 この会は社団法人東京建築士会と連携を取りながら、建築士として建築・まちづくりに関連した職能の向上を目指すと共に、会員相互の交流と親睦を図り、その社会的責任に基づき地域社会に貢献することを目的として活動する建築士の会です。</p> <p>【支援活動の紹介】 毎年夏休みのワークショップとして区内 7～8 小学校で実施していますが、今後、環境教育、耐震など力学の教育につなぎたいと考えています。</p>
主な活動場所	区内小学校
問い合わせ連絡先	代表者名：山中誠一郎 電話番号：03-3768-8141 http://www.oota.tokyokenchikushikai.jp/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	特定非営利活動法人 男女共同参画おおた （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	子ども料理とママのメイクレッスン
対象者	小学生と働く母親
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2003年12月に設立し、2004年4月より現在まで継続して大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」の指定管理者として公共施設の施設管理および男女共同参画を推進する事業を行っている。</p> <p>また、2016年5月に東京都インキュベーション施設運営計画認定事業・認定施設として主に女性向けの創業支援施設「パシオンTOKYO」を開設。女性の就業・起業支援や女性リーダー育成に力を注いでいる。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>2016年にNPO法人全国女性会館協議会が実施会館を募集、日本テトラパック株式会社からの助成金で実施</p> <p>働く母親とその子どもを対象に、子どもが簡単な料理を作ることで生活的自立をうながし、ママにはプロから教わるメイクのレッスンでリラックスタイムを与える事業</p> <p>日時 2016年11月23日（月・祝）10時半～13時 場所 エセナおおた 費用 無料</p>
主な活動場所	大森北二丁目 パシオン TOKYO
問い合わせ連絡先	代表者名：坂田 静香 電話番号：03-6423-1840 http://passion-tokyo.com/

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	特定非営利活動法人ユースコミュニティー （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	六郷ユースクラブ
対象者	中学生、高校生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>活動目的 政府の発表によると、子どもの相対的貧困率は15.7%と、今や「6人に1人」が貧困状態に置かれています。さらに生活保護世帯や母子家庭では高校進学率が一般の世帯と比べて低く、その原因として教育費の格差があげられています。こうした貧困の連鎖を防ぐには、子どもの可能性を広げる「教育」が必要です。現在、学習機会の平等をめざした学習支援をする取り組みが日本各地で盛んに行われてきています。そうした流れの中、「塾に行けない子どもは基礎学力を保障されなくてよいのか？」と疑問に感じた途上国教育の活動家・教員免許取得者が中心となり学習支援団体を設立しました。学校や塾とは違う第三の教育機関になること、勉強が苦手な生徒の居場所となることを目指し、落ちこぼれをつくらない欧州教育のメソッドをお手本に活動しています。</p> <p>経済的な理由をはじめ様々な理由で一般の塾通いが困難な小中高生の学習支援教室「自由塾」を大田区内に4か所開催。現在約90名の生徒がいます。地域の課題を地域で解決することをミッションに、70名を超える地域からの支援者（ボランティア）が集まり、ほぼマンツーマンで子ども達の学習を指導しています。教室会場や教材の提供についても、地域商店、生協、婦人会、介護施設、塾向け教材企業と連携。また養育環境が困難な子ども達には、フードバンクとも協働し、食生活の支援も実施しています。平成28年度からは、生活困窮者自立支援法に基づく子どもの学習支援事業を大田区より受託。新たに、就学援助世帯の中高生の学習支援にも取り組んでいます。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>中高生の居場所づくり、そして子どもたちが自発的に社会や地域に活躍できるような課外活動も取り組んでいます。六郷地域にユースクラブを毎週定期的に開催。子ども同士や大人との交流を通じて社会性を育む居場所を提供。そこでは、イベントや地域活動を大人のフォローを受けながら、子どもたち自身が企画。その取り組みを通じ地域社会に貢献できる機会を提供します。</p>
主な活動場所	仲六郷二丁目 六郷地域力推進センター
問い合わせ連絡先	代表者名：濱住 邦彦 電話番号：03-6312-9360 http://youthcommunity.jimdo.com/

<p>団体名（種別）</p>	<p>日本スポーツ文化創造協議会 (任意団体)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>いろいろスポーツ教室 多種目スポーツ体験による異学校・異学年交流と、基礎運動能力の向上を行っている。</p>
<p>対象者</p>	<p>就学前の子ども、小学生、中学生、子どもの保護者</p>
<p>団体の事業活動の内容</p>	<p>【団体の紹介】</p> <p>●団体概要 誰もが楽しく体を動かせるスポーツライフスタイルを提案する為、競技や分野の壁を越えて横の繋がりを大切に、多種目の運動やマイナースポーツを通して人をつなぐ事業を展開。地域に密着したスポーツ普及振興の場をつくり、新しいスポーツ文化の構築を目指す。</p> <p>●スポーツ振興事業の運営 多様なスポーツや体を動かす活動を通して、仲間と共に体を動かす面白さやコミュニケーションの楽しさを伝える事業を展開しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人のやさしいバレエサロン…30～60代女性 毎週火曜午前 ・保育つき！ママのバレエサロン…未就園児の母親 隔週木曜午前 ・親子のマイナースポーツ体験…小中学生と親 夏休み期間不定期 ・親子で行く移の里の農業体験…GWや夏休みなど @福島県田村市船引町 <p>●スポーツイベントの企画・提案 これまでの事業活動で得た経験を活かし、誰もがいつでもどこでも楽しくできるスポーツライフスタイルを提案する地域スポーツ事業の企画・コンサルティングを行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市立小学校での水球体験教室…早稲田大学水泳部水球部門学生の地域貢献活動 ・やちよだい秋のスポーツフェスタ…八千代台市東地区のスポーツによる地域活性化 ・小美玉市での水球体験会…小美玉市水泳教室でのアクアスポーツ体験教育イベント ・トップアスリートによるマイナースポーツ体験教室…フライングディスクなど ・バレリーナが語るバレエ鑑賞講座…入新井図書館のバレエ芸術文化振興イベント ・パラ・スポーツ親子体験…障がい者スポーツ体験による心のバリアフリー教育活動 <p>【支援活動の紹介】 学校やスポーツクラブでは、触れることのできない多様なマイナースポーツや障がい者スポーツ 7～8 種目を、毎回 2 競技ずつ体験する。初めてのことへのチャレンジ精神を養い、いろいろな動きをすることで基礎運動能力を向上し、障がい者と同じフィールドでスポーツをすることで心のバリアを解く。全員がゼロからのスタートであるマイナースポーツを体験し、全員が多種目の競技に触れて面白さを味わい、お互いに得意不得意を認め合うかけがえのない仲間づくりをする。また、スポーツ活動を通じた異学校・異学年交流ができ、学校以外の居場所での地域コミュニティの形成、人間関係を構築する。</p>

<p>団体の事業 活動の内容 (続き)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日時：毎月2～3回 日曜日 午前 10:00～12:00 ・対象：大田区内在住・在学の小学生 各回 30名（※幼児・中学生・保護者も参加できる日もあり） ・会場：大田区区民活動支援施設大森「こらぼ大森」体育館・天然芝グラウンド ・競技：ウォールハンドボール・スピードボール・カバディ・トランポリン・フライングディスクなど ・指導：各競技の日本協会より派遣された講師・選手・インストラクター ・費用：1回 500円（年会費 4,000円※保険料、施設使用料など）
<p>主な活動場所</p>	<p>大森西二丁目 区民活動支援施設大森（こらぼ大森）</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：涌井 一嘉 電話番号：03-6912-6813 https://jspocc.com</p>

主な活動領域：1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供します

団体名（種別）	放課後等デイサービスファミリールームりぼん (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	絵画教室
対象者	就学前の子ども、小学生、中学生、高校生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>心身の発達に障がいのある小学校1年生から高校3年生までの児童を対象に放課後、長期休暇（春、夏、冬休み）にご利用していただける場です。お子さんの状況を見て、お家の方とお話をしながら、子どもたちの自立を目指しています。</p> <p>個室で落ち着いた学習・療育に取り組める場もあります。</p> <p>イベントや行事も週に1回～2回、絵画教室、おやつ会、お話し会、キッズヨガなど様々な活動も行っております。</p> <p>障がいのある・なしにかかわらず、たくさんの方の参加をお待ちしております。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>2016年開所当初から「絵画教室」をひらいています。</p> <p>子どもたちが描く絵の意味や心を見つけます。絵の技術を教えるのではなく、自由に描くことを大事にしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・曜日は基本水曜日ですが、変わる場合もございます（月1回ペース）。 ・場所は放課後等デイサービスファミリールームりぼんです。 ・参加費用は250円頂いております。
主な活動場所	中央八丁目 放課後等デイサービスファミリールームりぼん
問い合わせ連絡先	<p>代表者名：福島 真由美</p> <p>電話番号：03-6410-3286</p> <p>http://houkago-ribbon.com/</p>

② 「柱2 生活・健康」に関する取り組み

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名（種別）	CONNECT (任意団体)
取り組み名	つなぎ つながる みんなの防災
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 防災、減災活動を通して、地域住民同士がつながりを構築し、地域力を向上させ、高齢者や障がい者、子どもや女性に優しい地域づくりを目指す。</p> <p>【支援活動の紹介】 2017年は7月に災害時の食の講演会、救命講習会、8月に避難所体験、9月に災害時のトイレ事情講演会、10月に防災バスツアー、11月に防災サロンを行っています。参加費は無料です。開催場所は松仙小学校です。</p>
主な活動場所	調布地区中心（松仙小学校開催が多い）
問い合わせ連絡先	代表者名：原田 美奈子 電話番号：050-5217-9484 http://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/

<p>団体名（種別）</p>	<p>一般社団法人 親子の学び舎 (一般財団/社団法人)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>親子で学ぶ「おこづかいゲーム」</p>
<p>対象者</p>	<p>小学生、子どもの保護者</p>
<p>団体の事業 活動の内容</p>	<p>【団体の紹介】 代表が平成 17 年から活動を始めた親子向けの金銭教育事業を元に、平成 22 年 4 月大田区北千束を事務所として「すまいる FP」会員 6 名の任意団体を設立する。 大田区での活動は、平成 19 年久原小学校の夏ドキ教室から開始し、平成 24、25 年に大田区地域力応援基金助成金事業にてスタートアップ助成金を受けた。助成金事業の「親子で学ぶおこづかいゲーム」に 2 年間で、小学生の親子約 200 組の参加があった。また保護者向けには「家計管理セミナー」を開催、2 年間で約 80 名が参加した。その後も活動を継続し、平成 28 年 9 月一般社団法人「親子の学び舎」として名称変更と共に法人となる。 なお、「親子で学ぶおこづかいゲーム」は平成 24 年から大田区教育委員会の後援を受け、東京近郊で親子約 2300 組の参加実績がある。ここ数年は区内小学校における夏のサマースクールとして毎年 6 校～8 校にて継続実施をしている。 構成員は大田区在住の理事 3 名が中心となり他会員 3 名、ボランティア 7 名にてオリジナルのおこづかいゲーム、おこづかい帳、親用冊子を作成し、大田区内全ての子ども達が気軽に「生きる力を育む学び」に参加できる環境を整える事を目指し活動している。 対象者は現在小学校の親子が中心となるが、幼児から大人まで幅広く、参加型のワークショップ形式の学びの場を提供できるよう日々教材開発を続けている。</p> <p>【支援活動の紹介】 平成 29 年は、大田区教育委員会より後援をいただき、親子で学ぶ「おこづかいゲーム」を 5 回開催した。費用子 1 名 500 円 ・7 月 1 日（土）入新井集会室大集会室 参加 34 組 ・7 月 9 日（日）消費者生活センター大集会室 参加 45 組 ・7 月 9 日（日）入新井集会室小集会室 参加 17 組 ・7 月 17 日（祝）消費者生活センター集会室 参加 12 組 ・7 月 23 日（日）入新井集会室小集会室 参加 22 組 平成 29 年は、区内の小学校 6 校にて夏のわくわく教室で、親子で学ぶ「おこづかいゲーム」を開催した。 ・7 月 21 日…西六郷小学校 ・7 月 22 日…馬込小学校 ・7 月 28 日…田園調布小学校 ・7 月 29 日…大森第一小学校 ・8 月 2 日…池上小学校 ・8 月 5 日…久原小学校 参加費用は教材（おこづかい帳と親用ガイドブック）作成費としている。親子で一緒にお金の大切さ、管理方法を考えながら、欲しい物だけでなく必要な物（子ども自身が学校で使う文房具）を含めたおこづかい制度の家庭での導入方法について、親子で楽しく学べるワークショップを企画・開催している。</p>

<p>主な活動場所</p>	<p>北千束二丁目 事務所 蒲田五丁目 消費者生活センター 大森北一丁目 入新井集会室 田園調布本町 嶺町集会室 下丸子三丁目 大田区民プラザ</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：大即 富士子 電話番号：080-5072-3010 F A X 番号：03-6325-8448 http://oyako-manabiya.com/</p>

団体名（種別）	社会福祉法人なかよし会 (社会福祉法人)
取り組み名	乳幼児歯科相談
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>1952年12月1日地域の働くお母さん方の熱望により創立。 1955年2月1日児童福祉施設として、東京都公認の許可を得る。 1959年2月16日厚生省の認可を得て、法人設立。「社会福祉法人なかよし会」の経営となる。</p> <p>創立以来、親が安心して働けることと乳幼児が豊かに発達成長する場として歩んできた。心身ともに健康で毎日を意欲的にすごさせること、友だちとの心のつながりを大切に育てることを大きな目標にして、年齢別で保育をしている。親と保育園の職員が協力して共育していくことを大切にしている。産休明けの子どもから就学前の子どもたちの保育。</p> <p>文化祭やバザー、食事会や試食会、子育て講座（学習会）や人形劇団等をお呼びしての観劇など地域活動事業に取り組んでいる。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>保育園の園児の歯科検診に合わせて、地域の乳幼児だけでなく、大人の方々も対象に歯科相談を行っています。園医の歯科医師に診てもらいます。子どもの6人に1人が貧困といわれ社会問題にもなっている中、貧困と虫歯も深く関係しています。忙しい中、歯医者に行けない保護者や地域の子育て世帯の方々に、無料での歯科相談で歯科衛生への役に立てればと実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年2回平日PM4時～6時頃 ・場所はなかよし保育園、西二なかよし保育園で行ないます。 ・無料です。
主な活動場所	東糀谷四丁目 なかよし保育園 西六郷二丁目 西二なかよし保育園
問い合わせ連絡先	代表者名：竹田 捷英 電話番号：03-3741-2054

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名（種別）	大田区立 はぎなか園 (社会福祉法人)
取り組み名	こども食堂 ～はぎなか太陽～ “包みたい 包まれたい!!”
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>社会福祉法人知恵の光会が、大田区から指定管理を受けて運営する就労継続 B 型と生活介護の多機能型事業所です。 「自分らしく生きる」という法人理念・活動に共感する方々の御支援・御協力によって幅広い事業展開をしています。</p> <p>就労継続支援 B 型事業では、生產品ではパン製造が主で、毎日園の玄関先にて販売する他、児童館などに納品、企業販売や地域交流販売を実施しています。役務として園内清掃、区から委託を受けて 7ヶ所の公園清掃があります。</p> <p>生活介護事業では、創作活動としてちぎり絵、生産活動として刺繍とビーズ、その他の日中活動は理学療法としてのストレッチ、練功十八法（中国の保健体操の 1 つ）、ウォーキングなど、個々の能力、特性に合わせた多彩なプログラムを行っています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>2017 年 8 月 25 日（金）17：30～19：30 第 1 回目のこども食堂を園の 1 階食堂にて開催しました。料金はおとな一食 ¥300、こども及び障害者手帳をお持ちの方 ¥100 です。</p> <p>食事が終わった後などに子ども同士や職員がゲームをして一緒に遊んだり、DVD を鑑賞したりして過ごしました。</p>
主な活動場所	萩中二丁目 はぎなか園
問い合わせ連絡先	代表者名：井上 一博 電話番号：03-5705-6531 http://www.kyoudou.city.ota.tokyo.jp/

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名（種別）	特定非営利活動法人 男女共同参画おおた (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	夏休み子どもセミナー
対象者	小学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2003年12月に設立し、2004年4月より現在まで継続して大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」の指定管理者として公共施設の施設管理および男女共同参画を推進する事業を行っている。</p> <p>また、2016年5月に東京都インキュベーション施設運営計画認定事業・認定施設として主に女性向けの創業支援施設「パシオンTOKYO」を開設。女性の就業・起業支援や女性リーダー育成に力を注いでいる。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>区内で活動している「サードエイジサロン」の協力を得て、夏休みの思い出づくりのために、子どもの料理教室と工作教室を開催</p> <p>日時 2017年7月21日（金）13時半～15時半 工作（万華鏡と爆竹） 2017年7月30日（日）10時～12時 料理（ピザとクッキー）</p> <p>場所 エセナおおた 費用 各回300円</p>
主な活動場所	大森北二丁目 パシオン TOKYO
問い合わせ連絡先	代表者名：坂田 静香 電話番号：03-6423-1840 http://passion-tokyo.com/

主な活動領域：2-1 子どもの健康や生活を支える支援を推進します

団体名（種別）	特定非営利活動法人グッドネーバース・ジャパン (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	グッドごはん
対象者	ひとり親世帯の子ども、 ひとり親家庭等医療費助成制度医療証をお持ちの方
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> 国際組織グッドネーバース・インターナショナルの日本法人として 2004 年開設。 アジア・アフリカを対象に教育や水、医療、支援等を行う国際 NGO です。 災害時には国内外問わず緊急支援を行い、2017 年からは国内の貧困対策事業として、ひとり親世帯へ生活の一助として食品を提供しています。 <p>【支援活動の紹介】</p> 「グッドごはん」食品の提供。毎月第 1 土曜日と第 2、第 4 火曜日の 13：00～15：00web サイトの申し込みフォーム又は E メール、お電話で予約。お一人様月 1 回まで。メール gohan@gnjp.org TEL 0120-916-010(平日 10 時～16 時)
主な活動場所	大森北二丁目 グッドネーバース・ジャパン事務所
問い合わせ連絡先	代表者名：代表理事 福井 玲 電話番号：03-6423-1768 http://www.gnjp.org

団体名（種別）	NPO 法人ネットワーク Bear (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	一時預かり他、子育て支援全般に関する活動
対象者	就学前の子ども、小学生、子どもの保護者
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>「仲間と共に育ち合う」ことを大切にしています。 子どもも、おとなも一人ひとりが、自分らしい人生を歩むために、育ちあい、自立することをめざしています。</p> <p>ネットワーク Bear は、託児でなく“保育” 人は、人(仲間)との関係の中で認められ、自立していきます。子どもも赤ちゃんもお友だちとの関係の中で、「遊びたい・・・」「OOしたい・・・」と意欲の芽が育ち、楽しさを実感し“笑顔”と素晴らしい成長を見せてくれます！！</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>講座・イベントの保育、一時預かり、ひろば事業、ムーブメント、障がい児の親子サポート、学校デビュー応援講座、パパセミナー、ママセミナー、再就職講座、子育てサポーター養成セミナー、子育て支援に関する活動、曜日・時間・開催場所は不定期</p> <p>☆支援対象者：乳幼児、小学生、父親、母親、再就職希望者、子育て支援者 その他</p>
主な活動場所	蒲田五丁目 消費者生活センター 新蒲田一丁目 大田区民センター 大森北四丁目 子ども家庭支援センター 大森北四丁目 男女平等推進センター
問い合わせ 連絡先	代表者名：古澤 里美 電話番号：03-3773-0881 http://blog.livedoor.jp/networkbear/

団体名（種別）	コミュニティカフェ “遊とびあ” (任意団体)
取り組み名	障がいのある人（20才未満）移動支援プログラム「筆あそび」
対象者	障がいのある子ども、ヘルパー、高齢者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2015年にコミュニティカフェ“遊とびあ”を設立し、山王を中心に高齢者の居場所作りとして運営して来ました。</p> <p>会の目的：団塊の世代はじめ元気な高齢者が地域で生きがいをもって活動できる場を創設し、地域住民が主体となって、それぞれの持てる力を発揮し合い、「元気で助け合っていられる地域づくり」を目指す。</p> <p>活動の概要：月～金まで趣味の活動を実施。手芸、アート、麻雀、筆あそび、映画鑑賞、介護・福祉・健康相談等 15 講座。参加費 200～500 円。</p> <p>2018 年 1 月より、地域の方々の協力を得て、「名店街会館」に移動しました。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>対象 障害者、プログラム 筆遊び、曜日 第 2 火、場所 遊とびあ、参加費用 200～300 円。※この移動支援は障がい者の居場所作り、保護者の安心をサポートしている。</p>
主な活動場所	日常活動：山王三丁目 名店街会館 イベント：中央四丁目 さぼーとびあ、新井宿特別出張所 2 階
問い合わせ連絡先	代表者名：木村 恵子 電話番号：090-4546-0493 http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000570

団体名（種別）	フェロースhipだんだん （一般財団/社団法人）
取り組み名	子どもに絵本の読み聞かせをする会
対象者	就学前の子ども、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2009年「だんだん」の企画運営組織団体として設立。企画を実施しようとする講師と受講者の仲立ちとして便宜を図ってきた。また、必要とする企画を講師をお願いして実施してきた。</p> <p>主な企画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.ソクラテスカフェだんだん（1回/2ヵ月） 2.わたしも哲学（1回/2ヵ月） 3.「平和を望んだ先人たちに学ぶ」読書会（1回/月） 4.子どもに絵本の読み聞かせをする会（1回/月） 5.手話カフェ（2回/月） <p>など、2～8名程の参加者で実施。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>親子（主に未就学児）向けに読み聞かせ講座を実施している。親に読み聞かせのやり方を指導し、相談にもものっている。</p> <p>曜日：毎月第4水曜日午後1時半～2時半 場所：だんだん 参加費：親子1組で500円（大人のみも500円）</p>
主な活動場所	新蒲田一丁目 <i>だんだん</i>
問い合わせ連絡先	代表者名：河合 良治 電話番号：080-3520-4689

<p>団体名（種別）</p>	<p>医療ケアを必要とする人のための タッチケアとアロマケアめぐり</p> <p style="text-align: right;">(任意団体)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>タッチケア教室</p>
<p>対象者</p>	<p>特に限定していない（不特定多数を受け入れ）</p>
<p>団体の事業 活動の内容</p>	<p>【団体の紹介】 人が人にふれることの大切さを、皮膚感覚と脳の密接なつながりからお話して、適切なふれ方をお伝えしています。健康な方、医療が必要な方、障害をもつ方、赤ちゃんからご高齢の方まで、服の上からいつでもどこでもできるタッチケアは心と体と命を守る手当ての技術と知識です。</p> <p>【支援活動の紹介】 1.タッチケア教室～医療ケアを必要とする人、障害をもつ人、健康な人のためのタッチケア 2.発達障害のためのタッチケア教室～発達障害に特化したタッチケア教室 3.災害時に役立つタッチケア～手当てのチカラ 4.緩和ケアアロマ講座</p> <p>上記講座の出張 児童館、子育て支援センター、保育園、患者会、病院、介護ステーション、デイサービス、小学校サマースクール等</p> <p>その他 ・障がい者総合サポートセンターさぽーとぴあでのアロマ講座、タッチケア教室</p>
<p>主な活動場所</p>	<p>区内全域</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：藤森 史子 電話番号：090-6488-8250 http://megomego-touch.com</p>

団体名（種別）	一般社団法人 親子の学び舎 （一般財団/社団法人）
取り組み名	家計管理セミナー
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>代表が平成 17 年から活動を始めた親子向けの金銭教育事業を元に、平成 22 年 4 月大田区北千束を事務所として「すまいる FP」会員 6 名の任意団体を設立する。</p> <p>大田区での活動は、平成 19 年久原小学校の夏ドキ教室から開始し、平成 24、25 年に大田区地域力応援基金助成金事業にてスタートアップ助成金を受けた。助成金事業の「親子で学ぶおこづかいゲーム」に 2 年間で、小学生の親子約 200 組の参加があった。また保護者向けには「家計管理セミナー」を開催、2 年間で約 80 名が参加した。その後も活動を継続し、平成 28 年 9 月一般社団法人「親子の学び舎」として名称変更と共に法人となる。</p> <p>なお、「親子で学ぶおこづかいゲーム」は平成 24 年から大田区教育委員会の後援を受け、東京近郊で親子約 2300 組の参加実績がある。ここ数年は区内小学校における夏のサマースクールとして毎年 6 校～8 校にて継続実施をしている。</p> <p>構成員は大田区在住の理事 3 名が中心となり他会員 3 名、ボランティア 7 名にてオリジナルのおこづかいゲーム、おこづかい帳、親用冊子を作成し、大田区内全ての子ども達が気軽に「生きる力を育む学び」に参加できる環境を整える事を目指し活動している。</p> <p>対象者は現在小学校の親子が中心となるが、幼児から大人まで幅広く、参加型のワークショップ形式の学びの場を提供できるよう日々教材開発を続けている。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度 こらぼ大森との協働事業にて「家計管理セミナー」2 回開催 参加費 500 円 ・平成 24、25 年度 スタートアップ助成金事業として消費者生活センターにて 4 回開催 参加費 500 円 <p>内容は簡単家計管理の方法と教育資金の準備について、ファイナンシャル・プランナー（CFP）の知識と代表自身が子育てをしながら 12 年間で 2300 万円貯めた具体的な方法と失敗談を含め、近い将来だけでなく老後の生活も視野に入れた家計管理の入門コースとして開催している。</p>
主な活動場所	蒲田五丁目 消費者生活センター 北千束二丁目 北千束事務所
問い合わせ連絡先	代表者名：大即 富士子 電話番号：080-5072-3010 F A X 番号：03-6325-8448 http://oyako-manabiya.com/

団体名（種別）	社会福祉法人 みくに会 (社会福祉法人)
取り組み名	子どもの応急手当教室
対象者	就学前の子ども、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>昭和 34 年 4 月丸子託児所（定員 18 名 下丸子 3-13-22）を小宮ナツが創立する。長年の助産活動の中で、1 万 2 千人の子どもの出産に立ち会い、安心して子どもを産み育てることのできる施設をと希望し開設する。当時は父親が生計を担っていた時代、家族そろって入院、父親が帰宅するまでの母子の世話等生活を共にするアットホームな託児所より始まる。その後、大田区の要望により認可を受け、昭和 57 年 4 月 社会福祉法人みくに会 丸子ベビー保育園を開園、0 歳児産休明け 43 日より 15 名、2～5 歳児 30 名、定員計 60 名として現在に至る。特色として 3、4、5 歳児縦割り保育を行っている。少子化時代、一人っ子、核家族化等取り巻く環境の変化を踏まえ、一生の中で、幼児期の一番大切な時期をいたわりの気持ちやお姉さん、お兄さんの強さへの憧れ心等兄弟の多い大家族のような楽しい雰囲気味わい心をリラックスさせ豊かな楽しい人間関係を築けるように子ども、保護者と共に喜びや感動、悩み等十分な話し合いの場を持つように努めている。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>平成 30 年 1 月 9 日（火）AM10:00～11:00 対象者：大田区内の未就園児（0～6 歳）を持つ保護者と子ども 場所：ハーモニースクエア 内容：看護師による応急手当方法の紹介。人形を用いた心肺蘇生の演習、無料。</p>
主な活動場所	下丸子四丁目 ハーモニースクエア
問い合わせ連絡先	代表者名：大澤 忠廣 電話番号：03-3756-0469

団体名（種別）	社会福祉法人 島田福祉会 (社会福祉法人)
取り組み名	地域の子育て支援活動
対象者	就学前の子ども、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>昭和 45 年 3 月 31 日 法人設立・島田保育園の運営にあたる。 平成 14 年 4 月 1 日 大森駅前保育園開園 平成 19 年 4 月 1 日 大田区より大森北六丁目保育園の運営移管 平成 14 年 4 月 1 日 大田区より北嶺町保育園の運営移管 平成 27 年 4 月 1 日 地域の方のご厚志による土地の提供を受け、北嶺町第二保育園開園</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>読み聞かせを初めとする地域全体への子育て支援講座の開催。 月 1 回のお話会 保護者の出産前体験・保護者・子どもの保育所体験の受入。 中高生の体験学習の受入。 地域の児童館での出前保育 地域の育児サークルへの職員派遣 園行事を地域全体に周知・公開し、外部からの参加を受け入れ。 すべて無料(体験の給食費は希望者のみ実費徴収)・開催は各施設内(出前保育等は派遣先)</p>
主な活動場所	大森北三丁目 島田保育園 大森北一丁目 大森駅前保育園 大森北六丁目 大森北六丁目保育園 北嶺町 北嶺町保育園 北嶺町 北嶺町第二保育園
問い合わせ連絡先	代表者名：藤田 知意 電話番号：03-6404-9100 http://www5.famille.ne.jp/~shfk136/

団体名（種別）	社会福祉法人わかば そらのいえ保育園 (社会福祉法人)
取り組み名	エンゼル会
対象者	出産を控えた家庭、就学前の子ども、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2010年社会福祉法人わかばを設立し、2011年4月1日認可保育所そらのいえ保育園を開設しました。1才～5才、計84名定員の保育所運営をしています。育児講座などの地域支援活動を実施しています。</p> <p>【支援活動の紹介】 エンゼル会とは、地域の乳児親子と出産を控えたご家庭を対象とした子育て支援の会です。 「”ママになって良かった！”と言える幸せ ～楽しい子育ては自分育て～」を年間テーマとして、毎日の子育てがもっと楽しくなるようなお話しをします。 月1回程度・場 所：大森中児童館 ・無料</p>
主な活動場所	大森中二丁目 大森中児童館
問い合わせ連絡先	そらのいえ保育園 電話番号：03-3764-0221 teacher@soranoie.jp

団体名（種別）	社会福祉法人わかば そらのいえ保育園 (社会福祉法人)
取り組み名	ふれあい広場
対象者	0～1 歳の子ども、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2010 年社会福祉法人わかばを設立し、2011 年 4 月 1 日認可保育所そらのいえ保育園を開設しました。1 才～5 才、計 84 名定員の保育所運営をしています。育児講座などの地域支援活動を実施しています。</p> <p>【支援活動の紹介】 ふれあい広場とは そらのいえ保育園の保育士と一緒に、のんびりと楽しいひとときを過ごしませんか。ママの優しい笑顔と言葉かけはお子さんの心を育てます。 わらべ歌やお子さんとのふれあい遊びの他、時にはママも子どもになって保育士の読み聞かせを楽しんでください。お子さんとのんびり過ごした後は、心ほっこり穏やかな気持ちになる事でしょう。季節や様子に合わせたワンポイント”子育てのヒント”にもご注目！どうぞお気軽に遊びにいらしてください。 月 1 回程度・大森中児童館・無料</p>
主な活動場所	大森中二丁目 大森中児童館
問い合わせ連絡先	そらのいえ保育園 電話番号：03-3764-0221 teacher@soranoie.jp

団体名（種別）	食と環境を考える会 （任意団体）
取り組み名	食と環境に関する学習会・講演会・イベント等の開催
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>この会は2014年に行われた、大田区教育委員会主催の区民大学講座「食から学ぶ環境学習 in 大田」から生まれました。講座終了後、講座参加者有志及び企画員が集まって活動をしています。特徴は、子育て中のママから仕事をリタイアしたベテランまで幅広い年代の人たちが一緒に活動をしていることです。</p> <p>●活動</p> <p>この会は次のような活動を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 食と環境に関する学習会・講演会・イベント等の開催 2 食と環境に関する情報発信 3 食と環境を通じた地域のさまざまな団体などとの交流 <p>●会員を募集しています！！</p> <p>わたしたちと一緒に活動をしませんか？ 子連れ参加もOKです。</p> <p>やわらかな個人のネットワークの「場」 それが「食と環境を考える会」です。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>（現在、消費者団体の生活展や講師派遣制度を利用した活動にとどまっています）</p> <p>2015 年農薬の安全に関する講座 無料</p> <p>2016 年生活展内でのイベント「遺伝子組み換えってなあに？」講座開催 無料</p> <p>2017 年生活展でのイベント「遺伝子組み換えってなあに？」ワークショップ開催 無料</p> <p>特に小さな子どもをお持ちのお母さんに聞いてほしい講座のため、子連れ可能にし、キッズスペースを設け、スタッフで子どもを見守りしています。</p>
主な活動場所	蒲田五丁目 消費者生活センター
問い合わせ連絡先	代表者名：加藤 由紀子 メールアドレス：shokuxkankyo@gmail.com http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000565

団体名（種別）	大田区手をつなぐ育成会 (任意団体)
取り組み名	先輩の話を聞く会
対象者	小学生、中学生、高校生、知的障がい・発達障がいのある子ども
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>1956年 大田区精神薄弱者育成会設立 促進学級の先生と保護者により、教育・福祉の向上を願い設立。 チャリティバザー、愛のひとしずく鉛筆販売、チャリティショーを開催し、活動資金を作り、作業所、職業指導室、生活寮を作り、運営してきました。 平成5年に社会福祉法人大田幸陽会を設立し、事業は法人が担い、育成会は理解啓発ワークショップ心のバリアフリーすすめ隊の活動、大田見守りあんしんパートナーズの活動を中心に共生社会の実現を目指して活動しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>年に1～2回学校生活について「先輩の話を聞く」会を行なっている。 開催場所：障がい者総合サポートセンター、大田区社会福祉センター会議室 参加費用：会員無料、非会員500円</p>
主な活動場所	中央四丁目 障がい者総合サポートセンター 西蒲田七丁目 大田区社会福祉センター 蒲田五丁目 消費者生活センター 大森南二丁目 大田幸陽会館
問い合わせ連絡先	代表者名：佐々木 桃子 電話番号：090-2403-7321 http://otaku-ikuseikai.parafamily.net

団体名（種別）	特定非営利活動法人矢口子育て支援ぷーさんの家 (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	子どもの預かり・保護者への援助など
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>ぷーさんの家は、様々な理由で保育所に入所できないお子様をお預かりする保育所です。日中の保育はもちろん、保護者様のご都合に応じて急用時や夜間の保育なども行っております。他の保育園から帰宅後のお子様を短時間お預かりするなど、柔軟に対応させていただきます。その他、保護者様の学校行事への参加時における一時預かりやシッター派遣など、大田区の保護者様へ幅広く子育て支援を行っております。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>登園、登校前の預かり及び送迎 保育園、学童からの帰宅後の預かり 子供の学校行事の場合の援助 保護者の病気や急用等の場合の援助 その他、必要に応じての援助</p>
主な活動場所	下丸子二丁目 矢口子育て支援ぷーさんの家
問い合わせ連絡先	代表者名：理事長 小野 昌子 電話番号：03-3758-1728

③ 「柱3 居場所・包摂」に関する取り組み

主な活動領域：3-1 子どもの孤独防止に向けた支援、居場所づくりを推進します

団体名（種別）	NPO 法人 大田区教育支援の会 (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	夏休みこどもひろば
対象者	小学生、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 2003年1月8日設立。児童・生徒をはじめ、青少年及び生涯にわたり学ぶ意欲のある区民を対象として、学校教育への補助的支援、地域住民への支援及び生涯学習に関わる施設への支援事業に取り組み、子どもの健全育成及び生涯学習支援を通じて明るい社会づくりに寄与することを目的として活動している。</p> <p>【支援活動の紹介】 小学生を中心に、夏休みの宿題、読書感想文、自由研究に役立つ図書をそろえて、相談や指導に当たった。合間に、楽しいものづくりあそびや、ゲームを実施し、安心して過ごせる場所を提供しました。 開催場所は、「こらぼ大森」で6日間、(水)に実施。大森西図書館で2日間、(木、金)実施した。参加費は無料。</p>
主な活動場所	大森西二丁目 区民活動支援施設大森（こらぼ大森） 大森西五丁目 大森西図書館
問い合わせ連絡先	代表者名：天野 正忠 電話番号：03-6450-0539

団体名（種別）	おおきなき (任意団体)
取り組み名	おもちゃと絵本の部屋「おおきなき」
対象者	主に就学前の子ども（障がいのある子ども、障がいのない子ども）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>「おおきなき」は、2013年7月7日に立ち上がった団体です。 「おおきなき」は、障がいのあるお子さんが、社会の一員として、いきいき生活することや、豊かに自分を表現していくことをめざし、サポートする活動をしています。</p> <p>週1回「おもちゃと絵本の部屋」を開いています。 また、共に生きることを考える講座や、特別支援学校を卒業後、通所施設等の毎日の利用が困難な障がいの重い方の生涯学習の支援を、可能な範囲で行っています（訪問大学「おおきなき」）。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>障がいのあるお子さんも、ないお子さんも一緒に遊んだり、活動を共にしたりできるスペースを週1回程度開いています。 現在、毎週水曜日の14時～17時に開室しています（利用料は無料です）。 大田区社会福祉協議会のサロン活動の助成を受けています。 特に障がいの重いお子さん、肢体不自由のお子さんでも、自分の力で遊んだり操作したりできる玩具や機器を用意しています。絵本、おもちゃ、スイッチ等、1人2点2週間貸し出すことができます。 このスペースは障がいのあるお子さんをお持ちの親御さんの情報交換の場にもなっています。</p>
主な活動場所	下丸子四丁目 おもちゃと絵本の部屋「おおきなき」
問い合わせ 連絡先	代表者名：相澤 純一 電話番号：080-5408-3391 http://home.v07.itscom.net/ookinaki/

団体名（種別）	よりみちのいえ (任意団体)
取り組み名	ぽだんのよりみち
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 障害や異年齢などの様々な個性を持つ子どもたちが、学校や家庭以外の場所で、地域のおとなの温かいまなざしに見守られながら、自由にかかわりあい、安心して過ごすことのできる放課後の居場所を作り、地域の活性化に寄与していきたいと願っています。 南馬込うえだ公園及び馬込区民センターを主な活動拠点として、長期休暇を除く月2回の水曜日、主に小学生や未就学児を対象に活動を続けています。</p> <p>【支援活動の紹介】 南馬込うえだ公園及び馬込区民センター集会室を主な開催場所として、長期休暇を除く月2回の水曜日の放課後、主に小学生と未就学児を対象に活動を続けています。具体的には昔遊び、水遊びや、土づくり、種まき、水やり、収穫などの農作業（公園管理団体である城南の家との共催）、工作、おやつづくりなど、その都度一応のプログラムを用意しつつ、子どもたちが自由にかつ安心して遊べる居場所を提供してきました。休日には遠足、お話し会、けん玉教室を開催したこともあります。 参加費用は今年度から子どもは原則無料（材料費を別途徴収することがあります）となりました。</p>
主な活動場所	南馬込四丁目 南馬込うえだ公園 南馬込四丁目 馬込区民センター
問い合わせ連絡先	代表者名：高尾 都 電話番号：090-6156-3321（高尾） http://ameblo.jp/yorimichi-house/

団体名（種別）	子どもの広場「ほっぽ」 （任意団体）
取り組み名	子どもの遊び場
対象者	就学前の子ども、子どもの保護者
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>子どもの集団は子どもの社会、この社会をつくるのは小さくても子どもたち自身。遊びの中で自分をみつけ、友だちを感じ、自ら育ち合っていく子どもたちの遊び場をめざす。週1回（火曜日）9：30～11：45、8月のみ休みで年間通して、活動する。預ける親と保育者は月1回、会議を持ち、子どもの姿を伝え合いながら、子どもの育ちを見守り、支え合う大人の仲間関係をつくる。</p> <p>夏と春に生の舞台や音楽にふれあう「親子お楽しみ会」を開催。秋には、大田フェスタのフリーマーケットに参加し、その収益金を活動費の一部に充てている。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊び場（対象1歳半～未就学児までの定まったメンバー（会員制））。 ・毎週火曜日 9：30～11：45 ・おもに北蒲広場や蒲田二丁目公園 ・入会金200円 運営維持費（年額）1,200円 月会費4,000円
主な活動場所	蒲田二丁目 北蒲広場
問い合わせ連絡先	代表者名：安部 則子 電話番号：03-3731-2948

団体名（種別）	大田区スポーツ鬼ごっこ連盟 （一般財団/社団法人）
取り組み名	スポーツ鬼ごっこ教室・体験会
対象者	小学生
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>特定非営利活動法人地域総合スポーツ倶楽部ピボットフット（http://www.p-foot.jp）内大田区スポーツ鬼ごっこ連盟は平成28年2月に設立しました。私たちは、遊びの王様「鬼ごっこ」がスポーツに！をモットーに知れわたっている鬼ごっこやまだあまり知られていない鬼ごっこを紹介しながら、ゲーム性のある「スポーツ鬼ごっこ」の普及をしています。</p> <p>スポーツ鬼ごっこの目的</p> <p>1.青少年健全育成・基礎体力の向上 「鬼ごっこ」を通じ、外で遊ぶことの楽しさを伝え、明るく元気で健康的な心身づくりを行なう。また、全身運動を通しての基礎体力向上を図ります。</p> <p>2.運動が苦手な子どもや大人のためにスポーツの場を提供 運動神経のあるなしに関わらず、みんな同じ楽しさを共有できる。運動する機会のない子どもも気軽に参加できる。</p> <p>以上のことを参加者の皆様にお伝えしながら活動しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>スポーツ鬼ごっこ体験会（年3回） 小学校夏休み「わくわくスクール」等に毎年10～15校で講座を開講している。児童館における講座実績もあります。現在、定期開催はありません。</p>
主な活動場所	羽田旭町 ヤマトフォーラム 区内公立小学校
問い合わせ 連絡先	代表者名：津田 尚孝 電話番号：03-6756-7106

団体名（種別）	特定非営利活動法人 風雷社中 （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	大田おもちゃライブラリー じゃりかふえ
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2010年に、特定非営利活動法人風雷社中を設立し、障害児（者）の移動支援・居宅介護をおこなってきました。</p> <p>障害のある児童の生活支援（居宅介護）、社会参加支援（移動支援）と障害のある児童が地域で暮らすサポートをしてきています。特に放課後、休日等に障害児施設ではなく、ヘルパーによる個別支援で、地域の中で活動することを支えて来ています。また、保護者の就業をサポートする為に、学校・デイサービス・習い事等への送迎支援（移動支援）にも取り組んでいます。</p> <p>風雷社中の拠点であるHASUNUMA - BASE は、他の団体と協働活用してきています。その一環として「大田おもちゃライブラリー じゃりかふえ」と連携し、週2回～3回、障害のある子ども、障害のない子どもと一緒に遊べる「じゃりかふえ」を開催しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>○障害のある児童の生活支援（居宅介護）、社会参加支援・送迎支援（移動支援）に関しては、ご依頼をいただいた曜日、時間帯、開始場所を元に決定しています。利用料については、厚生労働省が定めたガイドラインを元に頂戴しておりますが、その他にご本人とヘルパー分の交通費・施設利用料をご負担いただいております。</p> <p>○「大田おもちゃライブラリー じゃりかふえ」は主に祝日を除く月曜日の15：00～17：00と金曜（16：00～17：00）に開催しています。費用は無料ですが、イベント時（お菓子作り教室）には500円程度の参加費を頂戴しております。</p>
主な活動場所	東矢口三丁目 HASUNUMA-BASE
問い合わせ連絡先	代表者名：中村 和利 電話番号：03-6715-9324 http://fuu-rai.main.jp

団体名（種別）	NPO 法人 こあら村 （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	こあら村ほけっとぱ〜く
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2002 年より設立し、2004 年に NPO 法人として活動しています。前理事長の高山久子が自宅を地域のために役立てたいと有志をつのって始めました。主に乳幼児や障がいを持つ子どものいる家庭に対し仲間作りや助け合いの輪を広げるための広場を提供しています。</p> <p>対象者の年齢に制限はありません。小学生の放課後或いは長期の休み（夏休みなど）の居場所にもなっています。大田区 NPO 法人交流会や子ども笑顔ミーティングなどを通してゆるやかな横のつながりにも参加しています。</p> <p>毎年 6 月に行われるワイワイフェスタには広場で行っているリサイクル衣料を無料で提供しています。同時にこあら村の活動を紹介しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>毎週月・水・金曜日、10 時から 16 時まで、NPO 法人こあら村で活動しています。子育て広場、親子（乳幼児）や学童が来ます。会員は年会費 1500 円、回数券 4 回で 1000 円、1 ヶ月フリーパス 1500 円。会員にならずに利用の場合 3 回で 1000 円、1 回 400 円。小学生以上は無料。スタッフが子ども達と遊んでいる時は親同士で話したりのんびりすごします。幼児と小学生がトランプやウノなどのゲームで遊ぶこともあります。</p>
主な活動場所	久が原六丁目 NPO 法人こあら村
問い合わせ連絡先	代表者名：横山 実 電話番号：03-3755-3111 フェイスブックで活動を紹介しています。

<p>団体名（種別）</p>	<p>おおた まちと子育て はぐ組 (任意団体)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>出産後早期に孤立しない・孤立させない育児の啓発事業</p>
<p>対象者</p>	<p>就学前の子ども、子どもの保護者、妊娠期～産後とくに早期の方</p>
<p>団体の事業 活動の内容</p>	<p>【団体の紹介】 背景 ・育児と介護の専門職によって立ち上げた事業。 ・さまざまな子育て支援があるなか、妊娠出産時は孤立しがちな存在であり、まだまだ支援が不十分な状況であることが事業立ち上げの背景にある。 ・介護職との協働については、一般的に介護中の家庭も孤立しがちなうえに相談窓口の認知不足があること、さらに育児と介護のダブルケアの問題もあることが背景。 ・厚労省は、切れ目ない支援としてワンストップ拠点を設けることを各市区町村に向け推奨しているが、産後早期の支援として現在の赤ちゃん訪問やハイリスク妊産褥婦だけにとどまらず、必要とされる支援を届けられるようにする必要がある。 目的 産後に孤立しない、孤立させない育児の啓発を行っている。 活動内容 [助産師による居場所づくり]赤ちゃんタッチ講座、育児相談 [必要な人に支援が届くまちづくり]妊婦向けの産後準備講座、プレパパ向け産後準備講座、地域の育児支援についての情報提供。 [地域のみんなで育児ができるまちづくり]シニア層向け孫育て講座、育児支援者向け講座、ダブルケア(介護)に備える講座、困った時の相談先紹介(育児や介護など)</p> <p>【支援活動の紹介】 [赤ちゃんタッチ] ・開催日時、頻度：毎月1回、第三木曜日に赤ちゃんタッチを開催。 ・内容：助産師が講師としてタッチケアの実技や育児についての話をする。 タッチケアの講習の後に、育児相談会を行っている。今後は母親たちのニーズの高い乳児の体重測定も行えるよう準備中。 ・参加費：500円(1回) ・場所：暖家支援コミュニティカフェ(本羽田) ・H29年度4月より、地域力応援基金助成事業(スタートアップ助成)として活動。 [その他単発] ・エセナフォーラム(男女共同参画事業)やふぼれん主催のこども祭りなどに、孫育て世代向けや乳児連れ向けワークショップとして出展させていただいている。</p>
<p>主な活動場所</p>	<p>本羽田二丁目 コミュニティカフェ暖家支援</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：宮里 風葵 電話番号：03-3721-1283</p>

<p>団体名（種別）</p>	<p>日本スポーツ文化創造協議会 (任意団体)</p>
<p>取り組み名</p>	<p>保育つき！ママのためのバレエサロン 1歳～未就園児を一時保育で預り、その間に母親の運動によるストレス発散と育児相談の場を設けている。</p>
<p>対象者</p>	<p>子どもの保護者</p>
<p>団体の事業活動の内容</p>	<p>【団体の紹介】 ●団体概要 誰もが楽しく体を動かせるスポーツライフスタイルを提案する為、競技や分野の壁を越えて横の繋がりを大切に、多種目の運動やマイナースポーツを通して人をつなぐ事業を展開。地域に密着したスポーツ普及振興の場をつくり、新しいスポーツ文化の構築を目指す。 ●スポーツ振興事業の運営 多様なスポーツや体を動かす活動を通して、仲間と共に体を動かす面白さやコミュニケーションの楽しさを伝える事業を展開しています。 ・大人のやさしいバレエサロン…30～60代女性 毎週火曜午前 ・保育つき！ママのバレエサロン…未就園児の母親 隔週木曜午前 ・親子のマイナースポーツ体験…小中学生と親 夏休み期間不定期 ・親子で行く移の里の農業体験…GWや夏休みなど @福島県田村市船引町 ●スポーツイベントの企画・提案 これまでの事業活動で得た経験を活かし、誰もがいつでもどこでも楽しくできるスポーツライフスタイルを提案する地域スポーツ事業の企画・コンサルティングを行っています。 ・所沢市立小学校での水球体験教室…早稲田大学水泳部水球部門学生の地域貢献活動 ・やちよだい秋のスポーツフェスタ…八千代台市東地区のスポーツによる地域活性化 ・小美玉市での水球体験会…小美玉市水泳教室でのアクアスポーツ体験教育イベント ・トップアスリートによるマイナースポーツ体験教室…フライングディスクなど ・バレリーナが語るバレエ鑑賞講座…入新井図書館のバレエ芸術文化振興イベント ・パラ・スポーツ親子体験…障がい者スポーツ体験による心のバリアフリー教育活動</p> <p>【支援活動の紹介】 核家族化が進む都会の中で孤独な子育てに不安を抱える母親を対象として、地域の中で子育て情報交換の場をつくり、育児不安の解消を目指した子育て支援事業。 1歳～未就園児の子どもを2時間お預かりし、自立心を養う保育ルームで過ごしてもらおう。その間に母親は、バレエレッスンの運動でストレスを発散した後、母親同士でお茶を飲みながら、子育てについての相談や悩みを共有するサロン時間を過ごす。そこで子育てセミナーや食育講座など、育児に役立つ情報を提供する。</p>

<p>団体の事業 活動の内容 (続き)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 日時：隔週木曜日 午前 9:45～11:45 10：00～11：00 母親のバレエレッスン → 11：00～11：45 子育て相談ティータイムサロン 9：45～11：45 ネットワーク Bear による保育プログラム • 対象：大田区周辺在住の母親と子ども（1 歳～未就園児） • 会場：区民活動支援施設大森「こらぼ大森」多目的室・いろいろルーム・情報交流室Ⅱ • 費用：レッスン料 1,500 円・2 時間保育料 1,500 円
<p>主な活動場所</p>	<p>大森西二丁目 区民活動支援施設大森（こらぼ大森） 大森北四丁目 男女平等推進センター（エセナおおた）</p>
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>代表者名：涌井 一嘉 電話番号：03-6912-6813 https://jspocc.com</p>

主な活動領域：3-2 保護者の孤立防止に向けた支援を充実します

団体名（種別）	日本語サークル 木曜会 (任意団体)
取り組み名	日本に住む・日本で働く外国人への日本語支援
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】 （活動目的） 日本に住む/日本で働く外国人への日本語支援 （日本語支援内容） 日本語入門からビジネス日本語まで、各レベル・目的に応じた日本語支援。 （子供連れで、お母さんが日本語を勉強できるクラスもある）</p> <p>【支援活動の紹介】 曜日：毎週木曜日 AM10:00～12:00 場所：山王会館 費用：500円/月</p>
主な活動場所	山王三丁目 山王会館
問い合わせ 連絡先	代表者名：山口 利光 電話番号：03-3773-6284 (木曜日の10:00～12:00)

団体名（種別）	DET サポーター大田 （一般財団/社団法人）
取り組み名	DET（障害平等研修）の実施
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>「DET 障害平等研修」は、1995年にイギリスで『障害者差別解消法』が施行された時に、それを推進するために作られ、現在、世界37カ国で障害者への差別を解消するために進められています。障害当事者がファシリテーターとなり、「障害の社会モデル」の視点を獲得し、参加者自らが「障害」という問題を解決して行く行動・「障害者への差別」を解消するための行動を促すための発言型学習の研修で、障害者差別解消法を促進するために有効な研修です。</p> <p>日本においては、2014年に大田区内の福祉関係者と障害当事者有志で、このDETを日本でそしてこの大田区内で広めたく、『DET サポーター大田』を設立。日本で初めての大規模なDET紹介セミナーを大田区で開催しました。</p> <p>現在までに大田区内約50カ所の団体でDETは実施されてきましたが、今後も更にサポーターとしてファシリテーターと協働しながらDET研修を主催し、広く区民に参加してもらいたいと考えています。</p> <p>DETは国内全体では、昨年2016年度では107ヶ所で実施。東京都、群馬県、宮崎県、仙台市、名古屋市、多摩市など自治体の研修に採用されている他、大学、小学校、企業などでも障害者差別を解消するための研修として採用されています。</p> <p>この研修を大田区内で進めることにより、障害者を含めた全ての人が暮らしやすい街に大田区が変わっていきます。</p> <p>障害者に優しく暮らしやすい社会を作るということは、高齢者や子どもも暮らしやすい社会が出来上がることとなり、現代の高齢者社会の問題をも解決できる研修となります。</p> <p>1人でも多くの大田区民にDETを実施していくために活動をしています。</p> <p>また、研修時に、DET研修の講師であるDETファシリテーターは全員障害者であるため、様々なサポートが必要であり、そのサポート役もします。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>DET（障害平等研修）を不定期で開催しています。</p> <p>全世代対象の研修なので、子どもだけを対象とした研修ではありませんが、蒲田小学校など子ども向きにも開催しています。</p> <p>http://detforum.org/?p=1370</p>
主な活動場所	蒲田五丁目 消費者生活センター集会室
問い合わせ連絡先	代表者名：生駒 友一 電話番号：03-3774-2955 https://www.facebook.com/pg/DETSupporterOTA/

団体名（種別）	NPO 法人東京城南環境カウンセラー協議会 （特定非営利活動（NPO）法人）
取り組み名	こらぼ大森夏祭り、ポレポ ECO まつりに参加 ゴーヤー栽培教室
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業 活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>平成 10 年に、当初、東京都城南地区に在住する環境カウンセラーを中心に地域の市民が直面する環境諸問題への取り組み、事業者の方々の環境保全のための支援を目的に活動を開始し、その後、広く東京、ならびに近傍の有志を集めて、平成 15 年 3 月に東京都認可の NPO 法人となりました。</p> <p>当会の会員は登録された環境カウンセラーのほか、環境カウンセラーを目指す方や、環境保全活動に関心のある個人、または、団体（賛助会員）により構成されています。</p> <p>活動目的</p> <p>私達は広く事業者（企業）、一般市民及び自治体に対して、地球環境と経済発展の調和を基本として、首都圏内の事業者や、市民が直面する、都市型環境問題の調査研究、提言に関する事業を実施します。また、事業者や自治体等を対象に、エコアクション 21 などの環境管理手法の普及促進、指導等の環境保全支援事業および地域の市民や学校に対しても自然保護、並びに環境保全活動に関する教育事業を行います。</p> <p>以上の活動により首都圏の環境保全体制確立を支援し、地域社会への貢献、及び日本の持続的発展が可能な社会の実現に、寄与する事を目的としています。</p> <p>活動エリア</p> <p>活動範囲は、東京都内の城南を中心とする都内全域のみならず、広く、関東地方一円を対象とします。また、テーマによっては日本全国を対象に活動しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>こらぼ大森で開催される「こらぼ大森夏祭り」、「ポレポレ ECO まつり」に参加と「ゴーヤー栽培教室」実施。</p>
主な活動場所	大森西二丁目 NPO 法人東京城南環境カウンセラー協議会 大森西二丁目 区民活動支援施設大森（こらぼ大森）
問い合わせ 連絡先	代表者名：森川 高志 電話番号：03-5471-0095 http://www14.plala.or.jp/jaec/

団体名（種別）	NPO 法人ワーカーズコープ 放課後等デイサービス ポジティブ (特定非営利活動（NPO）法人)
取り組み名	「ポジティブ文化祭」の開催
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>「仕事おこし・まちづくり」の協同組合であるワーカーズコープと障害児を持つ親の自助グループとの出会いから放課後等デイサービスを立ち上げました。発達に心配のある子どもや障がいのある子どもに、放課後や長期休暇で安心できる居場所を提供しています。</p> <p>遊びを通じて子ども一人ひとりに豊かな発達を促すよう家庭や学校等と連携をとりながら社会生活・集団生活などへの適応能力を身に付けていけるように支援していきます。</p> <p>町会の活動にも子どもたちを連れて参加しており、地域のお祭りでは子供神輿や引き太鼓を地域の子供と一緒にひかせてもらっています。</p> <p>法人全体では大田エリアに児童館や放課後ひろばといった子育て現場や、いこいの家やバイオマス事業所も運営しており、横の連携を活かした取り組みも始めています。</p> <p>蒲田では子ども食堂とは違い、年代を問わず子どもから高齢者までみんなが食事を通してかおみしりになれるようにと「かおみしりランチ」を定期的で開催しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>地域の方に知っていただく場として「ポジティブ文化祭」を開催 「ひろげよう地域の輪！つなげよう未来の子どもに！」がテーマ 造形活動の作品展示や利用児童の歌やお話し会といった日々の取り組みを紹介しながら、地域の方とふれあえるゲームコーナー、模擬店ではやきそばや綿菓子などを販売しています。また、関わりのある地域の福祉施設の木工製品、布製品、焼き菓子などの販売も毎年人気です。</p> <p>当日は家庭で不用になった廃食油を集め、バイオディーゼル燃料（BDF）を精製する活動の紹介も行っています。</p> <p>地域の方々に見守って頂き、地域の中で子ども達が成長していけたらと思います。</p>
主な活動場所	仲六郷二丁目 放課後等デイサービス ポジティブ
問い合わせ連絡先	代表者名：安藤 由美子 電話番号：03-6424-9501 http://positive.roukyou.com

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名（種別）	おおた・ふぼれんネットワーク (任意団体)
取り組み名	加入団体の応援
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 1974年設立 子どもと家族への応援団体 区内71の団体で構成 おおたわいわいフェスタなど1,000名をこえるイベントを年6回開催。 保育園や学童保育の入園や入室の相談、障害児家族の応援など。 放課後等デイサービス2施設の運営を応援。</p> <p>【支援活動の紹介】 おおたわいわいフェスタなど1,000名をこえるイベントを年6回開催</p>
主な活動場所	大森北一丁目 ふぼれん事務所
問い合わせ連絡先	代表者名：石井 香里 電話番号：03-3766-3407

団体名（種別）	おおた区民活動団体連絡会 (その他)
取り組み名	あなたのまち大田区の区民活動団体データブック
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>本連絡会は、大田区内で活動する区民活動団体のネットワーク組織として、平成23（2011）年4月に発足しました。</p> <p>一口に「区民活動団体」といっても、規模も分野も異なりますが、様々な団体がつながることで、大田区が暮らしやすく元気になることを目的として活動しています。主な活動内容は、次の通りです。</p> <p>1.組織運営 総会、世話人会、連絡会にゆーす</p> <p>2.交流事業 区民活動団体データブック、会員団体交流会（納涼会）、区民活動ツアー</p> <p>3.連携協力事業 各種懇談会（区役所区民協働担当、区議会議員、区社会福祉協議会）、NPO・区民活動フォーラムへの企画参加</p> <p>4.学習会事業 茶論（さろん）</p> <p>主にNPO・ボランティア団体の連合体となることで、自治会・町会、事業者、区との連携・協働を進める基盤となり、大田区の「地域力」の一翼を担いたいと考えて活動しています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>本連絡会の会員となっている区民活動団体を紹介するデータブックを、平成27（2015）年度より毎年8月に発行しています（今年度で通算第3号を発行）。毎号600部発行し、様々な機会をとらえて、地縁系の団体、区役所の各部署などに配布し、区民活動団体を知ってもらうツールとしています。</p> <p>会員団体には、子ども・子育て支援、子ども・子育て家庭向けイベント、遊び、世代間交流、ユニバーサルスポーツ、英会話、国際交流、読み聞かせ、茶道体験、表現活動、ものづくり教育、学習支援、こども食堂、保育・一時預かり、障がい児支援、発達障がい児支援、放課後等デイサービス、不登校支援、児童館・放課後ひろば・放課後子ども教室運営、小学校のサマースクール講師など、子どもの生活応援に関わる団体も多く、それらの情報を一覧的に提供する希少な冊子となっています。</p> <p>この冊子も一つのきっかけとなり、大田区福祉部の依頼で『おおた 子どもの生活応援プラン』の策定委員を務めたほか、平成29（2017）年2月に同部が開催した、「おおた 子ども応援シンポジウム&大交流会」にも本連絡会として運営協力を行いました。</p>
主な活動場所	蒲田五丁目 mics おおた
問い合わせ連絡先	代表者名：浜 洋子 電話番号：03-5710-1088 http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000209

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名（種別）	おおた高齢者見守りネットワーク (任意団体)
取り組み名	おおもり語らいの駅（みま～も、牧田総合病院共同事業）
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>私たち「おおた高齢者見守りネットワーク」は、平成20年から医療、保健、福祉分野の専門職、民間企業、行政機関が手をつなぎ、地域の高齢者の安心、健康をテーマに活動しています。</p> <p>地域のすべての人たちによる「見守り支え合い（気づき）のネットワーク」と、医療、福祉、介護専門職による「支援のネットワーク」の有機的な連携により、高齢者が安心して暮らし続けられるまちづくりをめざしています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>①良活セミナー 参加費：200円 ②まちのみんなの保健室 参加費：無料（毎月第2火曜日） 〔赤ちゃんは〕身体測定と健康・育児・母乳に関する個別相談が受けられます。 〔20歳～シニア〕毎月ちがったテーマで健康チェックや個別相談が受けられます。</p>
主な活動場所	山王三丁目 アキナイ山王亭 大森北四丁目 おおもり語らいの駅
問い合わせ連絡先	代表者名：片山 敬一 電話番号：03-3762-4689 http://mima-mo.net/

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名（種別）	おおもり・まちづくり協議会 (任意団体)
取り組み名	学習支援教室いるか・スポーツ吹矢教室
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】 「地域まるごとケア」を目的に活動しています。地域内の区民活動団体、企業、介護施設、20 団体で構成。乳幼児から高齢者までを対象としています。2014 年設立。</p> <p>【支援活動の紹介】 大森西 1 丁目に開設した地域集会室さわだでいろいろな活動を展開。 毎週土曜 学習支援教室いるかを運営 月 3,000 円 毎週木曜 スポーツ吹矢教室を開催 月 1,000 円</p>
主な活動場所	大森西一丁目 地域集会室さわだ
問い合わせ連絡先	<p>代表者名：菅野 司</p> <p>電話番号：03-3766-3407</p>

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名（種別）	コミュニティカフェ “遊とぴあ” (任意団体)
取り組み名	手をつなぐクリスマス会
対象者	特に限定していない（高齢者、お子さん、障がいのある方等どなたでも）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>2015年にコミュニティカフェ“遊とぴあ”を設立し、山王を中心に高齢者の居場所作りとして運営して来ました。</p> <p>会の目的：団塊の世代はじめ元気な高齢者が地域で生きがいをもって活動できる場を創設し、地域住民が主体となって、それぞれの持てる力を発揮し合い、「元気で助け合っていかれる地域づくり」を目指す。</p> <p>活動の概要：月～金まで趣味の活動を実施。手芸、アート、麻雀、筆あそび、映画鑑賞、介護・福祉・健康相談等 15 講座。参加費 200～500 円。</p> <p>2018 年 1 月より、地域の方々の協力を得て、「名店街会館」に移動しました。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>平成 29 年 12 月 17 日（日）午後 1 時半～午後 3 時半</p> <p>対象：高齢者もお子さんも障害者もどなたでも</p> <p>さぽーとぴあにて、「手作りケーキを作ろう」「のびのび体操」「手作り紙芝居」とのメニューをみんなで楽しみました。</p>
主な活動場所	中央四丁目 さぽーとぴあ
問い合わせ連絡先	代表者名：木村 恵子 電話番号：090-4546-0493 http://genki365.net/gnko05/mypage/index.php?gid=G0000570

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

団体名（種別）	サードエイジサロン（TAS） (任意団体)
取り組み名	夏休み・冬休み子どもセミナー（工作教室、美術教室、料理教室等）
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）小学生
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の紹介 ①エセナの「男の生き方塾」修了生で構成する、リタイア高齢者が中心の団体です。 ②活動内容は、〇月 1 回の月例会、〇身障者施設への応援、〇ファミリーサポート提供会員、〇大田区各地で開催しているベビーカーメンテナンス、〇夏休み・冬休み子どもセミナー（工作教室、美術教室、料理教室等）、〇エセナの各種行事の準備作業、〇高齢者の地域参加応援団等を担当。 <p>【支援活動の紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子ども夏休み・冬休み料理教室：夏休み・冬休みの日曜日の朝、エセナおおたの調理室で開催、今年から材料費 300 円をいただくことにした。 ②子ども工作教室は曜日に関係なく希望を聞いて日程を決めて、夏休みと、冬休みに実施している。 ③美術教室は、夏休みの宿題とも関係があり、夏休みの終わりに実施している。
主な活動場所	<p>大森北四丁目 男女平等推進センター（エセナおおた）</p> <p>大森北四丁目 子ども家庭支援センター</p> <p>西蒲田七丁目 キッズな蒲田</p> <p>仲六郷二丁目 キッズな六郷</p>
問い合わせ連絡先	<p>代表者名：中西 光彦</p> <p>電話番号：090-2310-2719</p>

主な活動領域：3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくりを推進します

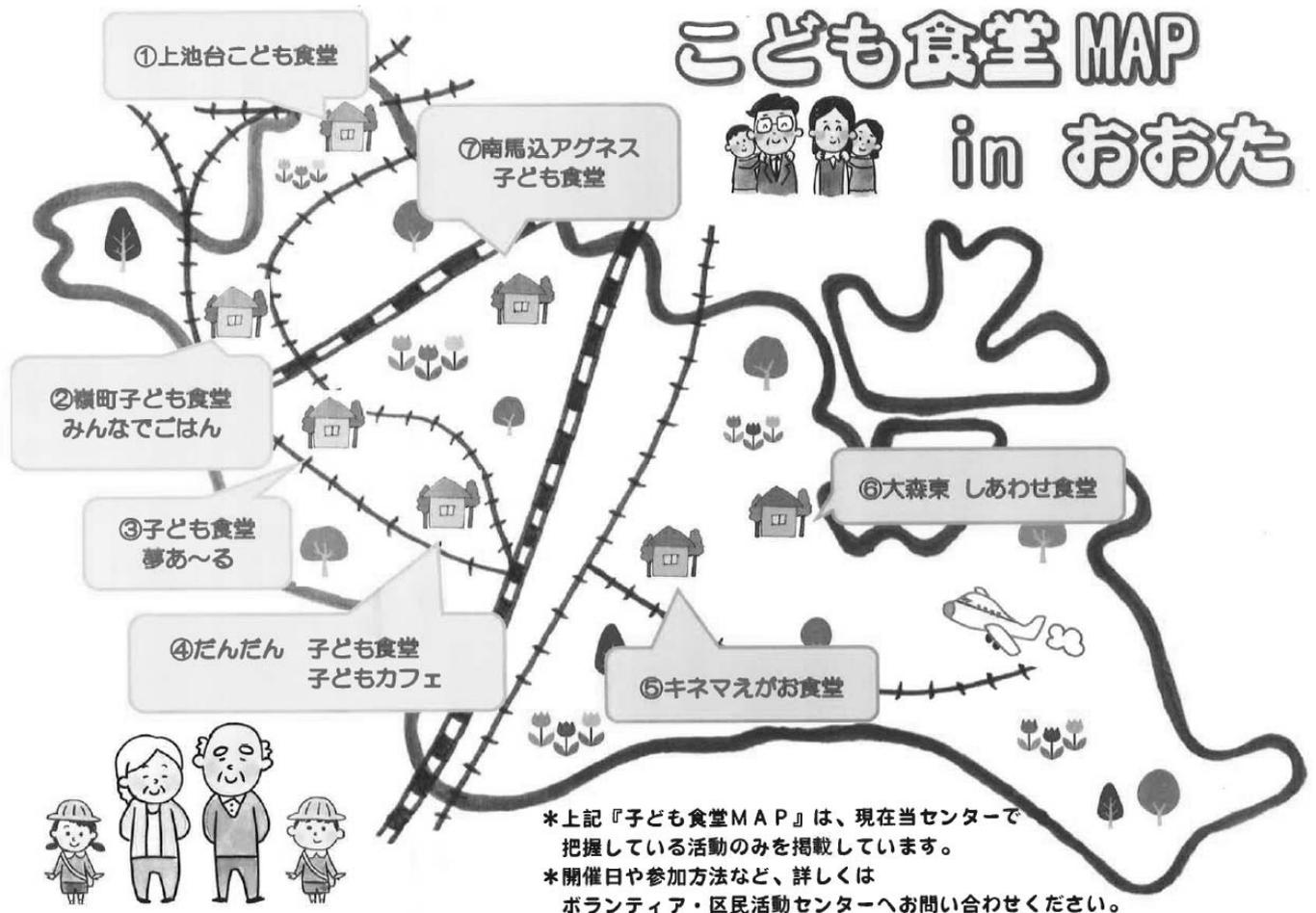
団体名（種別）	社会福祉法人 桜花 (社会福祉法人)
取り組み名	千里まつりの開催
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>常時介護を必要とする高齢者で、自宅では適切な介護ができない方が入所し、食事・入浴・排せつ等介護サービスを提供する特別養護老人ホームを運営しています。</p> <p>併設サービスとして短期間入所し、介護サービスを受ける短期入所生活介護（ショートステイ）があります。</p> <p>毎年8月に開催する夏祭り「福祉のまち糶谷」の一環として「千里まつり」を開催、地域の多くの子どもさんに参加を頂いています。</p> <p>また、地域にある高齢者施設として、地域の中学生の「職場体験学習」を受入れしています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>毎年8月末の日曜日 糶谷地区で開催の夏まつり「福祉のまち糶谷」の一環として「千里まつり」を開催。地域の子どもさんにご来場を呼び掛け参加を頂き、地域づくりの一助になっていただくとともに、その子どもさんを対象としたスタンプラリー（同時開催の複数の施設来場による景品プレゼントを提供）を実施しています。</p> <p>参加費用はありません。</p>
主な活動場所	東糶谷一丁目 特別養護老人ホーム 千里
問い合わせ連絡先	代表者名：施設長 戸澤 勝廣 電話番号：03-6423-2860 http://www.ooka.or.jp/senri/contact.html

団体名（種別）	社会福祉法人なかよし会 (社会福祉法人)
取り組み名	なかよし文化祭
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>1952年12月1日地域の働くお母さん方の熱望により創立。 1955年2月1日児童福祉施設として、東京都公認の許可を得る。 1959年2月16日厚生省の認可を得て、法人設立。「社会福祉法人なかよし会」の経営となる。</p> <p>創立以来、親が安心して働けることと乳幼児が豊かに発達成長する場として歩んできた。心身ともに健康で毎日を意欲的にすごさせること、友だちとの心のつながりを大切に育てることを大きな目標にして、年齢別で保育をしている。親と保育園の職員が協力して子育てしていくことを大切にしている。産休明けの子どもから就学前の子どもたちの保育。</p> <p>文化祭やバザー、食事会や試食会、子育て講座（学習会）や人形劇団等をお呼びしての観劇など地域活動事業に取り組んでいる。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>保育園と父母の会で実行委員会を作り、地域の方々、全ての年齢を対象に行っている手作りの文化祭です。絵画・書道・陶芸・写真・手芸・コーラスなどなど様々な作品の発表の場となっています。小さい保育園の子どもから、90歳代の方まで幅広い方々の作品が寄せられます。「素敵な作品ね、元気が出るわ」「自分も作ってみたいくなりました」と日々の忙しさの中に、文化の交流は心を豊かにしてくれます。「また来年も素敵な作品を楽しみにしています」との感想に来年への創作意欲も湧いてくるなど、作品を出していただいた方々、ご来場いただき作品をご覧になった方々みんなが豊かな気持ちになれる交流の場です。</p> <p>幼児、小学生には「子どもコーナー」作り、「光る泥だんご作り」、「昔遊びベーゴマ」に挑戦するなど楽しい企画もあります。父母と職員による劇もなかよし文化祭の楽しみの一つになっています。</p> <p>簡単に美しくできるフラワーアレンジメントや絵手紙などの体験コーナーもあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なかよし文化祭は毎年6月第1日曜日開催。場所はなかよし保育園 ・西二なかよし保育園は毎年6月第3日曜日開催。場所は西二なかよし保育園
主な活動場所	東糀谷四丁目 なかよし保育園 西六郷二丁目 西二なかよし保育園
問い合わせ連絡先	代表者名：竹田 捷英 電話番号：03-3741-2054

団体名（種別）	社会福祉法人プシケおおた (社会福祉法人)
取り組み名	異世代交流の場
対象者	特に限定していない（不特定多数を受け入れ）
団体の事業活動の内容	<p>【団体の紹介】</p> <p>昭和58年、精神障害者支援に関心をもつ人たちが集まり、ボランティア団体としてスタートしました。平成12年NPO法人を経て、平成13年社会福祉法人プシケおおたを設立。</p> <p>障害のある人（主に精神障害者）の人権を守り、安心して自分らしく暮らし、当たり前前に働いてさまざまな活動に参加できる地域づくりを目指しています。</p> <p>生活支援センター（2ヶ所）、グループホーム（6ユニット）、就労継続支援B型事業所等を運営しています。</p> <p>また、平成27年11月から、家族会、商店街、町会、社会福祉協議会、市民団体などと協力して、地域のお休み処、異世代間の情報交流の場として、障害者、高齢者、子どもたちにやさしい地域づくりの活動に携わっています。</p> <p>【支援活動の紹介】</p> <p>平成27年11月から「コミュニティースペースにしかまた」を運営委員会形式で実施。</p> <p>月曜～木曜（11：00～16：30）、商店街（西蒲田商店街交友会）の中のお休み処として開所しています。喫茶として、ランチ500円、飲み物200円、夏季限定のかき氷などを販売。その他、近隣作業所等の自主製品やリサイクル商品を100円から販売。お買い上げいただくなくても、地域の方ならどなたでも利用可能です。運営委員の所属団体のほかにも、障害をお持ちの方が喫茶業務のお手伝いに入っています。</p> <p>高齢者の憩いの場、商店街・町会の会合、隣のおなづか小学校の子どもたちの放課後の居場所にもなっています。また、社協の車いすステーションとして委託されています。商店街のお祭りやフリーマーケットなどのイベントに積極的に参加しています。</p>
主な活動場所	西蒲田一丁目 コミュニティースペースにしかまた
問い合わせ連絡先	代表者名：理事長 石井一平 電話番号：03-5700-6352 http://www.koujiya-center.com/

関連資料

1. 区内で活動しているこども食堂 (大田区社会福祉協議会ボランティア・区民活動センター調べ)



『こども食堂』とは子どもが安心して行ける無料または低額の食堂です。

地域のおじさんやおばさん、仕事をしている子育て中のパパやママ、一人住まいの学生など、地域で暮らす誰もが気軽に来られる場です。そのため、より多くの人たちが自分の居場所と感じられるような場、多世代交流ができる場になっています。

No	名称	会場	開催日(変更もあり)	利用料
①	上池台こども食堂	〔カフェと囲碁ひだまり〕 上池台1-32-7-2F	金曜日(月1回) 18:00~20:00	大人 500円 子ども 300円
②	嶺町子ども食堂 みんなでごはん	〔嶺町文化センター 2F〕 田園調布本町7-1	第4水~金曜日いづれか 17:00~20:00	大人 500円 子ども 200円
③	子ども食堂 夢あ〜る	〔夢あ〜るプロジェクト〕 矢口1-5-4まーさ金親ビル	第2・4金曜日 18:00~20:00	大人 400円 子ども 200円
④	だんだん 子ども食堂	〔気まぐれ八百屋 だんだん〕 東矢口1-17-9	毎週木曜日 17:30~20:00	大人 500円 子ども ワンコイン
	だんだん 子どもカフェ	*ワンコインはコインならなんでもOK!!	毎週土曜日 11:00~14:00	大人 500円 子ども ワンコイン
⑤	キネマ えがお食堂	〔キネマフューチャーセンター〕 東蒲田2-20-2	第3水曜日 18:00~20:00	大人 500円 子ども 300円
⑥	大森東しあわせ食堂	〔城南保健生協〕 大森東4-3-3大基コーポ301	第4金曜日 17:30~19:00	大人 無料 子ども 無料
⑦	南馬込 アグネス子ども食堂	〔大森聖アグネス協会ホール〕 南馬込1-58-8	第2土曜日 12:00~15:00	大人 300円 子ども 無料

問合せ先

大田区社会福祉協議会ボランティア・区民活動センター
大田区西蒲田7-49-2社会福祉センター5階 ☎03-3736-5555

2. 区内で行われている地域活動

大田区には、第3章で紹介した活動以外にも、特別出張所単位、学校単位などさまざまな活動があります。

「おおた地域力発見ガイド2017」（大田区地域力推進部発行）より抜粋して紹介します。
掲載情報は、平成29（2017）年4月1日現在のものです。

民生委員・児童委員

民生委員は、生活に困っている方や高齢者、障がいをお持ちの方など幅広く地域の方々の相談に応じて、必要な機関へとつなげます。

また、民生委員は児童委員を兼ね、児童に関わる問題、子育ての相談・支援等を行います。児童委員の中には児童に関することを専門に担当する主任児童委員がいます。児童委員と主任児童委員は協力して関係機関と連携し、問題の解決に努めています。

◆問合せ先◆ 福祉部 福祉管理課 援護係 TEL 03-5744-1245

保護司

犯罪や非行におちいった人の更生を任務としています。具体的な活動として、保護観察対象者と面談を行う「保護観察」、区内における更生保護活動の拠点である「更生保護サポートセンター」の運営などがあります。

犯罪のない地域づくりをめざして取り組んでいる「社会を明るくする運動」では、中心を担っています。

大田区保護司会が区内6分区で活動しています。

◆問合せ先◆ 総務部 総務課 総務係 TEL 03-5744-1142

青少年委員

地域における青少年活動のコーディネーター、指導者として活動しています。学校等との連絡調整を行うとともに、区又は青少年関係団体が行う青少年育成に関わる行事や事業に協力しています。

青少年委員を会員とする「大田区青少年委員会」は、青少年による青少年のためのイベント「ヤングフェス Oh!!盛祭（おおもりさい）」を青年実行委員と共に主催しています。

◆問合せ先◆ 地域力推進部 地域力推進課 青少年担当 TEL 03-5744-1223

青少年対策地区委員会

特別出張所の地区ごとに設置され、区の委託を受けて、青少年健全育成のための活動を行っています。

地区ごとにキャンプ、バスハイク、各種スポーツ大会などを行うほか、地区委員会同士が連携し、大田区子どもガーデンパーティー、リーダー講習会（小学生対象）を行っています。

◆問合先◆ 地域力推進部 地域力推進課 青少年担当 TEL 03-5744-1223



—*—

☆ 区民に身近なミニ区役所 18 特別出張所の連絡先 ☆

大田区内に 18 ある特別出張所では、戸籍や住民票、税や社会保険の手続き、選挙の期日前投票などが行えます。地域活動の支援機能もあり、自治会・町会の地区連合会、青少年対策地区委員会、地区民生委員児童委員協議会などの拠点にもなっています。

大森東特別出張所	TEL 03-3741-8801	大森西特別出張所	TEL 03-3764-6321
入新井特別出張所	TEL 03-3761-5303	馬込特別出張所	TEL 03-3774-3301
池上特別出張所	TEL 03-3752-3441	新井宿特別出張所	TEL 03-3776-5391
嶺町特別出張所	TEL 03-3722-3111	田園調布特別出張所	TEL 03-3721-4261
鵜の木特別出張所	TEL 03-3750-4241	久が原特別出張所	TEL 03-3752-4271
雪谷特別出張所	TEL 03-3729-5117	千束特別出張所	TEL 03-3726-4441
糞谷特別出張所	TEL 03-3742-4451	羽田特別出張所	TEL 03-3742-1411
六郷特別出張所	TEL 03-3732-4885	矢口特別出張所	TEL 03-3759-4686
蒲田西特別出張所	TEL 03-3732-4785	蒲田東特別出張所	TEL 03-5713-2001

ジュニアリーダークラブ

中学生以上の青少年が自らの力で集団をつくり、レクリエーション、スポーツ、文化、ボランティア等の活動を行っています。小学生などが参加する地域イベントに地域のお兄さん・お姉さんとして協力したり、小学生対象のリーダー講習会の企画運営を行ったりしています。

指導と助言のために、青少年対策地区委員会などにリーダー育成部が設けられ、大人が支援しています。

◆問合せ先◆ 地域力推進部 地域力推進課 青少年担当 Tel 03-5744-1223

PTA

各校に在籍する子どもの保護者と教職員が会員で、学校単位で組織されています。活動目的は子どもたちの健やかな成長を図ることで、学校教育への理解と協力、校外での子どもたちの生活指導、家庭や地域における教育環境づくりなどに取り組んでいます。

保護者同士や保護者と教職員が交流、学習する活動のほか、読み聞かせ、校外パトロール、校庭開放への協力、地域安全マップづくり、青少年対策地区委員会への参加、町会・自治会などの地域行事への参加・協力などを行っています。

◆問合せ先◆ 教育総務部 教育総務課 教育地域力推進担当 Tel 03-5744-1447

学校支援地域本部

小中学校に設置され、学校の教育活動や学校運営を支援するための組織で、学校支援コーディネーターが地域と学校のつなぎ役となって活動しています。「こんなことがしたい、手伝ってほしい」という学校の要望と、「経験や知恵を活かしたい、子どもたちの役に立ちたい」という地域の方の思いを橋渡しする、いわば“学校の応援団”です。

図書ボランティア、ガーデニングボランティア、学習ボランティア、外国語ボランティア、夏休みのサマースクール講師など、地域住民がさまざまな形で学校を支援しています。

◆問合せ先◆ 教育総務部 教育総務課 教育地域力推進担当 Tel 03-5744-1447

おやじの会

学校単位で設けられ、有志による、学校を通じた父親のコミュニティになっています。

餅つき、肝試し、学校お泊り会、キャンプ、スポーツ大会など、学校ごとに工夫をこらし、父親らしさを生かした子ども向けの活動をしています。また、運動会でのパトロールなど学校への協力、自治会・町会行事やガーデンパーティー、祭礼などでの地域への協力も行っています。

◇活動例◇

馬三お父さんの会

子どもたちの健やかな成長を目的とし、馬込第三小学校の保護者を基本構成員として、会員同士の親睦を図り、地域の輪を広め、大人と子どもが時間を共有できることを目標に活動しています。

馬込第三小学校の関係者ならだれでも参加できます。

＊主な活動＊

＊春は地域の公園めぐり

＊夏は流れる川の掃除をして校庭中を使って水遊び

＊夏休みには校舎を使ってドキドキ肝試し

＊秋は落ち葉を拾ってみんなで焼き芋会

＊冬はお餅を食べながら「コマ・ベイゴマ・凧揚げ・羽子板」遊び

＊隔週の「パソコン広場」でパソコンの使い方を学びます

＊スクールサポート馬三に協力して学習活動の支援を行っています。

◆問合せ先◆ 地域力推進部 地域力推進課 区民協働担当 Tel. 03-5744-1204

「おおた地域力発見ガイド 2017」

（大田区地域力推進部発行）は
大田区ホームページで確認できます。



調査票

「おおた 子どもの生活応援プランに関する活動状況等調査」調査票

1. 団体情報

団体情報（* は必須項目）										
団体名（全角）* _____ (フリガナ)										
住所 *	〒									
団体連絡先情報	電話番号 *									
	FAX 番号									
	Email (非公開)									
ホームページアドレス	http://									
代表者名（全角）* _____ (フリガナ)										
<p>団体紹介 *</p> <p>※ 団体の概要、活動、支援対象者などの全般的な説明を記入してください。</p>										
<p>団体・法人の種別 (ひとつに○)</p>	<table border="1"> <tr> <td>1. 社会福祉法人</td> <td>2. 特定非営利活動法人</td> <td>3. NPO法人</td> </tr> <tr> <td>4. 公益財団/社団法人</td> <td>5. 一般財団/社団法人</td> <td>6. 任意団体</td> </tr> <tr> <td colspan="3">7. その他 具体的に： <input style="width: 100%;" type="text"/></td> </tr> </table>	1. 社会福祉法人	2. 特定非営利活動法人	3. NPO法人	4. 公益財団/社団法人	5. 一般財団/社団法人	6. 任意団体	7. その他 具体的に： <input style="width: 100%;" type="text"/>		
1. 社会福祉法人	2. 特定非営利活動法人	3. NPO法人								
4. 公益財団/社団法人	5. 一般財団/社団法人	6. 任意団体								
7. その他 具体的に： <input style="width: 100%;" type="text"/>										
所属スタッフ数 (9月1日現在)										
ボランティアの人数 (9月1日現在)										

2. 活動状況と今後の取り組み意向

以下では、「おおた 子どもの生活応援プラン」に関連する活動や取り組みについてお聞きします。

貴団体は、「おおた 子どもの生活応援プラン」に関連のある活動や取り組みを実施していますか。※ または、今後実施することを検討していますか。あてはまる選択肢すべてに○をつけてください。

- ※ 「おおた 子どもの生活応援プラン」に関連する活動や取り組みには、子どもの食、生活、多様な体験、学習、進学を支援する活動や、保護者の子育て支援や悩みごとの相談対応、地域の見守り活動など幅広い内容が含まれます。
- ※ 同封した「おおた 子どもの生活応援プラン」の施策分野をご覧ください、ご回答ください。
- ※ 活動・取り組みには、継続的なものと、単発のイベントのようなものを含めてお考えください。
- ※ 主たる目的として実施しているものだけでなく、「おおた 子どもの生活応援プラン」に関連のある活動や取り組みを間接的に行っている場合には、それも含めてお考えください（下に挙げた例を参考にしてください）。

「おおた 子どもの生活応援プラン」に関連する活動・取り組みの例

例 1

地域の交流イベントの一部で古本を回収して、子どもを支援する団体に寄贈している場合

…「回収した古本を、子どもを支援する団体に寄贈する」という部分は、活動の主な目的ではないが、「おおた 子どもの生活応援プラン」の施策分野「1-1 【子ども対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み」に関連している。
⇒ 関連する活動や取り組みを実施しているので、3. 活動の実施状況を1部記入

例 2

現在、こども食堂と学習支援活動を開催している。学習支援に来ている子どもに、今後、フードバンクからの食糧を定期的に提供しようと検討している場合

…「食糧を提供する」という部分は、学習支援活動の主な目的ではないが、「おおた 子どもの生活応援プラン」の施策分野「2-1 子どもの健康や生活を支える支援」に関連している。
⇒ 関連する活動や取り組みを2種類実施しているので、3. 活動の実施状況を2部記入
⇒ さらに活動や取り組みを検討しているので、4. 活動の実施状況を1部記入

▼あてはまる選択肢すべてに○をつけてください

関連する活動や取り組みを実施している。	➡	実施している活動・取り組み 1 種類につき 「3. 活動の実施状況（活動内容シート）」を1部記入
関連する活動や取り組みの実施に向けて、具体的に検討している。	➡	検討している活動・取り組み 1 種類につき 「4. 活動の検討状況（検討内容シート）」を1部記入
現時点では具体的に検討していないが、関心があり、条件が整えば検討する。	➡	アンケートは以上になります。
実施する予定はない。	➡	ご協力いただきありがとうございました。

3. 活動の実施状況（活動内容シート）

注意： 記入例（別紙）を参考にしてご記入ください。活動・取り組みが複数ある場合は、活動・取り組み1種類につき1部ずつご記入ください。

子どもの生活応援に関連する活動状況（* は必須項目）	
活動名・取り組み名 *	
活動テーマ・領域 ※A欄…最も関連が深いテーマ・領域を1つだけ選んで○をつけてください。	
A	B
	※B欄…関連するテーマ・領域をすべて選んで○をつけてください（複数選択）。
	1-1 【保護者対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み
	・家庭での子どもの学習への関わり方についての相談、情報提供や講座などの活動
	1-1 【子ども対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み
	・すべての子どもを対象とする学習支援などの活動や、学校と連携した補習教室 ・生活困窮世帯の子ども、不登校の子ども、障がいや発達障がいのある子ども、外国にルーツを持つ子どもなど、特定の対象者への学習支援やフリースクール
	1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供
	・子どもの自己肯定感やリーダーシップを育てる活動、スポーツ、自然、芸術などの体験活動 ・ボランティア体験、職業体験、キャリア教育に関する活動
	1-3 進学支援や就学継続のための支援
	・奨学金や学校などで必要な現物の支援など、子どもの進学や、就学を継続するための支援
	2-1 子どもの健康や生活を支える支援
	・子どもの健康や食育などに関する活動や、こども食堂、フードバンクなどの食に関する支援 ・子どもの生活習慣づくりや、生活スキルの習得に関する支援
	2-2 保護者の生活・子育てを支援
	・子育てに関する相談、子育て講座など、保護者の養育力をはぐくむ活動 ・子どもの一時預かり、ひとり親家庭に対する家事援助など、親子の生活支援
	2-3 貧困の連鎖を断ち切るための就労支援
	・経済的に困難を抱えている保護者や若者に対する、資格取得の支援、就労相談、研修実施、体験就労・インターンなど就労支援に関連する活動
	3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくり
	・子どもを対象とした遊び場や放課後の居場所、若者を対象とした居場所を提供する活動 ・子どもや若者を対象とした悩み相談、不登校状態やひきこもりの子ども・若者への支援
	3-2 保護者の孤立防止に向けた支援
	・保護者の交流活動、子育てサークル、親子サロンなどの居場所、地域の見守り・訪問活動 ・若年妊娠・出産、離婚、虐待、DV、家庭内暴力、病気、障がい、発達障がい、自殺念慮など、家庭に関する悩み相談や、対象者への支援に関する活動
	3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくり
	・子どもの貧困に関連する啓発活動、関係団体の連携やネットワークづくりに関する活動 ・お祭りや世代間交流のイベントなど地域づくりに関する活動
	その他

支援活動の紹介

※現在行っている支援の活動内容を、曜日・開催場所・参加費用などを含めて具体的にご記入ください。

これまでに、他の活動団体と連携・協働してこの活動・取り組みを行ったことがありますか。
「ある」場合には、どういった連携・協働を行ったかについてもご記入ください。

連携・協働の有無（ひとつに○）： ある ない

連携・協働の内容（自由記述）

活動・取り組みの対象者・利用者

※活動・取り組みの対象者・利用者を特に限定していない場合は、「1. 特に限定していない（不特定多数を受け入れ）」のみに○をつけてください。

※活動・取り組みの対象者・利用者を限定している場合、該当する選択肢すべてに○をつけてください。

1. 特に限定していない（不特定多数を受け入れ）

活動・取り組みの対象者・利用者を限定している場合

2. 就学前の子ども	3. 小学生	4. 中学生
5. 高校生	6. 高等学校中退者	7. 大学生、専門学校生等
8. 障がい・発達障がいのある子ども	9. 外国籍・外国にルーツを持つ子ども	
10. 児童養護施設に入所中の子ども	11. 生活保護受給世帯の子ども	
12. ひとり親世帯の子ども	13. 子どもの保護者	

14. その他 具体的に：

大田区内の活動拠点・場所の名称および住所

※大田区内での活動拠点が複数か所ある場合はすべてご記入ください。

※下記所在エリア一覧を参照し、各活動拠点・場所について所在エリアを回答してください。

※各活動拠点・場所の名称および住所を公開したくない場合は、「非公開」にチェックをつけてください。

所在エリア一覧

1: 大森東	2: 大森西	3: 入新井	4: 馬込	5: 池上	6: 新井宿
7: 嶺町	8: 田園調布	9: 鵜の木	10: 久が原	11: 雪谷	12: 千束
13: 六郷	14: 矢口	15: 蒲田西	16: 蒲田東	17: 糀谷	18: 羽田

① (名称) 非公開

(住所) エリア:

② (名称) 非公開

(住所) エリア:

③ (名称) 非公開

(住所) エリア:

④ (名称) 非公開

(住所) エリア:

⑤ (名称) 非公開

(住所) エリア:

2016年度の延べ利用者数

2016年度の活動頻度

活動開始年月

活動・取り組みの今後の展望についてあてはまる選択肢すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. 活動の拠点数や対象とするエリアを増やしたい | 2. 支援する対象者を広げたい |
| 3. 活動・取り組みの質を高めていきたい | 4. 活動・取り組みの実施頻度を増やしたい |
| 5. 活動の規模・質・内容を現状維持したい | 6. 活動・取り組みの規模を縮小する予定 |
| 7. その他 | 8. わからない |

詳細 (自由記述)

4. 活動の検討状況（検討内容シート）

注意： 記入例（別紙）を参考にしてご記入ください。検討中の活動・取り組みが複数ある場合、
検討中の活動・取り組み 1 種類につき 1 部ずつご記入ください。

子どもの生活応援に関連する検討状況	
検討している活動・取り組みの内容のイメージ・詳細	
活動テーマ・領域（あてはまるすべての施策分野の左の空欄に○をつけてください）	
1-1 【保護者対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み	・ 家庭での子どもの学習への関わり方についての相談、情報提供や講座などの活動
1-1 【子ども対象】すべての子どもが学びの機会を得られるよう学力保障や学習支援の取り組み	・ すべての子どもを対象とする学習支援などの活動や、学校と連携した補習教室 ・ 生活困窮世帯の子ども、不登校の子ども、障がいや発達障がいのある子ども、外国にルーツを持つ子どもなど、特定の対象者への学習支援やフリースクール
1-2 子どもの自立する力を育む経験の機会を提供	・ 子どもの自己肯定感やリーダーシップを育てる活動、スポーツ、自然、芸術などの体験活動 ・ ボランティア体験、職業体験、キャリア教育に関する活動
1-3 進学支援や就学継続のための支援	・ 奨学金や学校などで必要な現物の支援など、子どもの進学や、就学を継続するための支援
2-1 子どもの健康や生活を支える支援	・ 子どもの健康や食育などに関する活動や、こども食堂、フードバンクなどの食に関する支援 ・ 子どもの生活習慣づくりや、生活スキルの習得に関する支援
2-2 保護者の生活・子育てを支援	・ 子育てに関する相談、子育て講座など、保護者の養育力をはぐくむ活動 ・ 子どもの一時預かり、ひとり親家庭に対する家事援助など、親子の生活支援
2-3 貧困の連鎖を断ち切るための就労支援	・ 経済的に困難を抱えている保護者や若者に対する、資格取得の支援、就労相談、研修実施、体験就労・インターンなど就労支援に関連する活動
3-1 子どもの孤立防止に向けた支援、居場所づくり	・ 子どもを対象とした遊び場や放課後の居場所、若者を対象とした居場所を提供する活動 ・ 子どもや若者を対象とした悩み相談、不登校状態やひきこもりの子ども・若者への支援
3-2 保護者の孤立防止に向けた支援	・ 保護者の交流活動、子育てサークル、親子サロンなどの居場所、地域の見守り・訪問活動 ・ 若年妊娠・出産、離婚、虐待、DV、家庭内暴力、病気、障がい、発達障がい、自殺念慮など、家庭に関する悩み相談や、対象者への支援に関する活動
3-3 地域ぐるみで支える支援体制づくり	・ 子どもの貧困に関連する啓発活動、関係団体の連携やネットワークづくりに関する活動 ・ お祭りや世代間交流のイベントなど地域づくりに関する活動
その他	

活動・取り組みの対象者・利用者層

※検討中の活動・取り組みの対象者・利用者層を特に限定する予定がない場合は、「1. 特に限定していない（不特定多数を受け入れ）」のみに○をつけてください。

※検討中の活動・取り組みの対象者・利用者層を限定する予定の場合、該当する選択肢すべてに○をつけてください。

1. 特に限定していない（不特定多数を受け入れ）

活動・取り組みの対象者・利用者層を限定している場合

2. 就学前の子ども

3. 小学生

4. 中学生

5. 高校生

6. 高等学校中退者

7. 大学生、専門学校生等

8. 障がい・発達障がいのある子ども

9. 外国籍・外国にルーツを持つ子ども

10. 児童養護施設に入所中の子ども

11. 生活保護受給世帯の子ども

12. ひとり親世帯の子ども

13. 子どもの保護者

14. その他 具体的に：

活動開始の予定時期

大田区内の活動拠点・場所の予定エリア

※下記エリア一覧を参照し、大田区内の活動予定拠点・場所についてエリアをご回答ください。

エリア一覧

1: 大森東	2: 大森西	3: 入新井	4: 馬込	5: 池上	6: 新井宿
7: 嶺町	8: 田園調布	9: 鵜の木	10: 久が原	11: 雪谷	12: 千束
13: 六郷	14: 矢口	15: 蒲田西	16: 蒲田東	17: 糀谷	18: 羽田

エリア番号：

まだわからない・決めていない

活動を検討している中で、困っていることや課題と感ずることはなんですか。

該当する内容を、以下の選択肢からすべて選んで○をつけ、詳細や理由を具体的にご記入ください。

1. 特に困っていること、課題と感ずることはない

2. 活動を実施する職員・スタッフが足りない

3. 活動を実施するボランティアが足りない

4. 活動する場所・スペースがない

5. 活動資金・物資が足りない

6. 活動の運営ノウハウが不足している

7. 支援対象者や利用者の集め方がわからない

8. 活動をPRする場・機会が少ない

9. 他団体との情報交換や交流の機会が少ない

10. 個人情報の扱いに課題がある

11. 危機管理体制（怪我・トラブル・事故等への対応）に課題がある

12. その他

詳細・理由（自由記述）

おおた 子どもの生活応援プランに関する活動状況等調査報告書

発行年月：平成 30 年 3 月

発行：大田区福祉部福祉管理課

〒144-8621 東京都大田区蒲田五丁目 13 番 14 号

電話 03-5744-1111（代表）